

令和3年度 免許状更新講習 第2回認定(選択必修領域)

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|---------|--------------------------------------|---|--|--|--------|-----|-----------|-------------------------------------|-------------------------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 北海道大学 | 【選択必修】子ども・家族理解の視点と学校の組織的対応 | 学校を巡る近年の状況の変化 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 子どもの貧困など、子どもと家族の生活問題と政策的対応の現状を示し、貧困認識と子ども・家族理解の視点について考察する。その上で、教職員の多忙状況などの学校及び教職員組織の現状を確認し、必要となる組織的対応及び教職員の協働のあり方を検討する。 | 松本 伊智朗(教育学研究院・教授) 篠原 岳司(教育学研究院・准教授) | 北海道札幌市 | 6時間 | 令和3年8月21日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 80人 | 令和3年5月5日～ 令和3年5月13日 | 令03-10001-300412号 | 011-706-5430 | https://www.hokudai.ac.jp/ |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】明日から使える子どものもめごと解決スキル | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | いじめや不登校を予防し、子どもにもめごとの解決方法を教えるため、教師は子どものもめごとを適切に(すなわち、当事者がお互いに納得できるように)解決するスキルを身につけていることが望ましい。この講習では子ども同士のもめごとを解決するメディアーション・スキルを、実習を通して学習する。 | 益子 洋人(教育学部札幌校准教授) | 北海道札幌市 | 6時間 | 令和3年7月11日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 58人 | 令和3年5月5日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300301号 | 011-778-0891 | http://www.hokvodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】社会の担い手となる主権者を育てる授業づくり | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 地域社会の担い手である「主権者」を育てることは喫緊の課題であり、地域社会の課題に取り組むための資質・能力には、常に「主体的」で「対話的」な姿勢が求められ、「深い学び」の成果である地域社会の維持・発展につながると考えられる。まず、関連するいくつかの先行実践を紹介し、一部ワークショップ形式で子ども役として体験してもらい、その実践について検討し改善の策を考える。それらを通して、各受講者の校種・専門教科に応じた授業の目的・内容・方法について構想・考察していく。 | 前田 輪音(大学院教育学研究科准教授) | 北海道札幌市 | 6時間 | 令和3年7月11日 | 小学校 中学校 高等学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 80人 | 令和3年5月5日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300302号 | 011-778-0891 | http://www.hokvodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】社会の担い手となる主権者を育てる授業づくり | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 地域社会の担い手である「主権者」を育てることは喫緊の課題であり、地域社会の課題に取り組むための資質・能力には、常に「主体的」で「対話的」な姿勢が求められ、「深い学び」の成果である地域社会の維持・発展につながると考えられる。まず、関連するいくつかの先行実践を紹介し、一部ワークショップ形式で子ども役として体験してもらい、その実践について検討し改善の策を考える。それらを通して、各受講者の校種・専門教科に応じた授業の目的・内容・方法について構想・考察していく。 | 前田 輪音(大学院教育学研究科准教授) | 北海道札幌市 | 6時間 | 令和3年12月5日 | 小学校 中学校 高等学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 70人 | 令和3年9月20日～ 令和3年9月30日 | 令03-10002-300303号 | 011-778-0891 | http://www.hokvodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】主体的・対話的で深い学びの視点からの学習指導方法の工夫・改善 | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | ・新学習指導要領において、主体的・対話的で深い学びが求められる背景を解説する。 ・対話的で深い学びはどのようにして実現可能となるのかを解説する。 ・主体的・対話的で深い学びの視点から、これまでの学習指導方法をどのように工夫・改善していくべきかを社会科と特別の教科道徳を例に解説する。 ・主体的・対話的で深い学びの成果を高める評価観と具体的な評価の手立てを解説する。 | 野寺 克美(大学院教育学研究科特任教授) | 北海道札幌市 | 6時間 | 令和3年7月11日 | 小学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 58人 | 令和3年5月5日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300304号 | 011-778-0891 | http://www.hokvodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】学校課題に対する組織的対応の必要性 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 学校の抱える課題が複雑化、多様化している今日、それらの課題解決に向けて、組織として、チームとして対応していくことが喫緊の課題として如何に重要なことか。参考資料や解説からその理解を深めるとともに、組織機能の強化、リーダーシップと同僚性をキーワードに、具体的事例からのグループ討議を通して、その対応の在り方を探っていく。 | 松橋 淳(大学院教育学研究科特任教授) | 北海道札幌市 | 6時間 | 令和3年7月11日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 72人 | 令和3年5月5日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300305号 | 011-778-0891 | http://www.hokvodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】学校課題に対する組織的対応の必要性 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 学校の抱える課題が複雑化、多様化している今日、それらの課題解決に向けて、組織として、チームとして対応していくことが喫緊の課題として如何に重要なことか。参考資料や解説からその理解を深めるとともに、組織機能の強化、リーダーシップと同僚性をキーワードに、具体的事例からのグループ討議を通して、その対応の在り方を探っていく。 | 松橋 淳(大学院教育学研究科特任教授) | 北海道札幌市 | 6時間 | 令和3年12月5日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 58人 | 令和3年9月20日～ 令和3年9月30日 | 令03-10002-300306号 | 011-778-0891 | http://www.hokvodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】小学校英語の基礎 | 英語教育 | 小学校外国語活動・外国語科の基本理念、指導方法、教材、英語表現・発音の基礎、および関連諸学問分野の知見を含めて講義・演習を行う。また、小学校外国語活動・外国語科と中学校英語をつなぐ視点から、連携のあり方についても検討する。 | 萬谷 隆一(教育学部札幌校教授) | 北海道札幌市 | 6時間 | 令和3年7月11日 | 小学校 中学校 | 小学校担任教諭・専科教諭、中学校英語科教諭向け | 特定しない | 6,000円 | 35人 | 令和3年5月5日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300307号 | 011-778-0891 | http://www.hokvodai.ac.jp |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|---------|----------------------------|---|---|---------------------|--------|-----|-----------|-------------------------------------|----------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】これからの生徒指導・教育相談の視点 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 学校現場では、いじめや不登校をはじめと様々な問題を抱えている。非行(問題行動)やネットトラブルに関する問題も指摘されてきている。いじめ、不登校、非行、ネットトラブルに適切に対応できる実践的指導力の向上が求められている。本講座では、生徒指導上の諸問題(いじめ及び不登校を含む)や教育相談に関する事例に基づき、その予防と対応に向けた指導の実践について理解を深める。 | 小沼 豊(大学院教育学研究科准教授) | 北海道札幌市 | 6時間 | 令和3年7月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 70人 | 令和3年5月5日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300308号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】「特別の教科 道徳」の理論と方法 | 道徳教育 | 本講習は、新たに導入された「特別の教科 道徳」といかに向き合っていくか、受講者自身が「考え、議論する」ことを目的としている。そのための手立てとして、戦後日本における道徳教育の思想史である。日本において道徳教育はどのようなものと考えられ、いかなる目的で「道徳の時間」が導入されたのか。本講習では、思想的背景から道徳教育の理念をあらためて検証し、そのうえで「特別の教科」としての在り方、授業方法について議論・考察する。 | 山田 真由美(教育学部札幌校講師) | 北海道札幌市 | 6時間 | 令和3年7月18日 | 小学校 中学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 72人 | 令和3年5月5日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300309号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】「特別の教科 道徳」の理論と方法 | 道徳教育 | 本講習は、新たに導入された「特別の教科 道徳」といかに向き合っていくか、受講者自身が「考え、議論する」ことを目的としている。そのための手立てとして、戦後日本における道徳教育の思想史である。日本において道徳教育はどのようなものと考えられ、いかなる目的で「道徳の時間」が導入されたのか。本講習では、思想的背景から道徳教育の理念をあらためて検証し、そのうえで「特別の教科」としての在り方、授業方法について議論・考察する。 | 山田 真由美(教育学部札幌校講師) | 北海道札幌市 | 6時間 | 令和3年12月5日 | 小学校 中学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 72人 | 令和3年9月20日～ 令和3年9月30日 | 令03-10002-300310号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】多職種で協働する教育相談 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | いじめや自殺、不登校、虐待等、校内で教員が対応に苦慮するような事例を元に、校内連携、他機関連携の基本となる知識を提示すると共に、演習を行って、学びを深め、コンサルテーションや協働を実践的に力をつける。 | 佐藤 由佳利(大学院教育学研究科教授) | 北海道札幌市 | 6時間 | 令和3年7月18日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月5日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300311号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】学校と子どもと教師をめぐる現代的な諸課題 | 学校を巡る近年の状況の変化 | 教師の感情労働、家庭と子どもの格差や貧困、能力主義、構造的暴力、体罰、保護者対応、平和教育、暗黙知、省察的実践家、協働的な授業づくりなどの多様な現代的課題に関する情報提供を踏まえて、受講者それぞれの教育体験を語り合いながら教育者自身のライフストーリーを省察することを通して、専門職としての教師の在り方について考察します。なお、講習で取り上げる個々のテーマは、上述した内容から変更する場合があります。 | 宮原 順寛(大学院教育学研究科准教授) | 北海道札幌市 | 6時間 | 令和3年7月18日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 28人 | 令和3年5月5日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300312号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】キャリア教育の方法 | 進路指導及びキャリア教育 | 今日、学校教育ではあらゆる教育段階・校種で、キャリア形成が重要な教育課題となっています。本講義では、こうした現状に鑑み、教育情勢を捉えた上で、キャリア教育の歴史を概観し、キャリア教育のねらいとその方法について、私が提唱する「役割体験学習論」に基づいてお話しします。講習内容は、主に、教育の現状、キャリア教育の必要性、役割体験学習論の提案、キャリア教育実践の紹介(ビデオ・動画視聴)、まとめ、筆記試験です。 | 井門 正美(大学院教育学研究科教授) | 北海道札幌市 | 6時間 | 令和3年7月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 80人 | 令和3年5月5日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300313号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】デジタル情報資源とその活用 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 近年、多くの組織によって、資料やビデオ、デジタル教材などが「デジタルアーカイブ」として、公開、提供されており、ウェブサイトから、いつでも、どこでも活用でき、多様な資料をもとに、児童・生徒が深い学びを主体的に取り組む環境が整いつつある。そこで、デジタルアーカイブスの概念と現状を知り、教材研究・学習指導での活用検討に取り組み、あわせて利活用における情報モラルなどについて近年の動向について情報提供を行う。 | 今 尚之(教育学部札幌校准教授) | 北海道札幌市 | 6時間 | 令和3年7月18日 | 小学校 中学校 高等学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 25人 | 令和3年5月5日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300314号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|---------|--------------------------------|---|---|----------------------|--------|-----|-----------|-------------------------------------|----------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】デジタル情報資源とその活用 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 近年、多くの組織によって、資料やビデオ、デジタル教材などが「デジタルアーカイブ」として、公開、提供されており、ウェブサイトから、いつでも、どこでも活用でき、多様な資料をもとに、児童・生徒が深い学びを主体的に取り組む環境が整いつつある。そこで、デジタルアーカイブスの概念と現状を知り、教材研究・学習指導での活用検討に取り組む。あわせて利活用における情報モラルなどについて近年の動向について情報提供を行う。 | 今 尚之(教育学部札幌校准教授) | 北海道札幌市 | 6時間 | 令和3年12月5日 | 小学校 中学校 高等学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 25人 | 令和3年9月20日～ 令和3年9月30日 | 令03-10002-300315号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】子ども・保護者と信頼関係を構築する相談とは | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 子ども、児童・生徒、保護者との信頼関係を構築するための円滑な相談は、教育実践現場には必要不可欠です。しかし、事実のみ把握し必要な助言をするだけでは、円滑で機能的な相談は実現しません。そのためには適切な姿勢、自己理解、そして子どもや保護者の相談を「ストーリー」として理解することが必要となります。本講習を受講することにより、こうした点について、その認識の枠組みや方法を体験的に学ぶことが期待できます。 | 川俣 智路(大学院教育学研究科准教授) | 北海道札幌市 | 6時間 | 令和3年12月5日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 80人 | 令和3年9月20日～ 令和3年9月30日 | 令03-10002-300316号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】教育基本法改正後の法令改正の動向 | 法令改正及び国の審議会の状況等 | 2006年教育基本法改正以後の法令改正の動向を概説しながら、そうした動向に改善を求めするために、2010年および2019年に国連子どもの権利委員会から日本政府に出された勧告の内容を理解する。教育条理(教育の筋・道理)に基づく法解釈への認識を深めつつ、今求められる教育実践の質や、条件整備の内実について受講者とともに考えたい。 | 栗野 正紀(教育学部札幌校准教授) | 北海道室蘭市 | 6時間 | 令和3年8月29日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月5日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300317号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】今日の「いじめ」と教育相談 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 教育相談の基本的な態度と関係のあり方を確認した後に、いじめについての実践現場における現象理解と対応のアイデアについて解説を行う。これらを踏まえて、仮想事例に基づいて、学校におけるいじめへの教育相談的アプローチを議論する。 | 平野 直己(教育学部札幌校教授) | 北海道室蘭市 | 6時間 | 令和3年8月29日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年5月5日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300318号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】資質・能力を育む指導と評価 | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 学習指導要領等で求められている育成すべき資質・能力を育むための指導と評価の在り方について解説する。特に、アクティブ・ラーニング、パフォーマンス評価について理論と実践から学び、具体的な指導法やルーブリックの作成についての視座を得る。 | 藤川 聡(大学院教育学研究科教授) | 北海道旭川市 | 6時間 | 令和3年8月1日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭、養護教諭 | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300319号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】資質・能力を育む指導と評価 | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 学習指導要領等で求められている育成すべき資質・能力を育むための指導と評価の在り方について解説する。特に、アクティブ・ラーニング、パフォーマンス評価について理論と実践から学び、具体的な指導法やルーブリックの作成についての視座を得る。 | 藤川 聡(大学院教育学研究科教授) | 北海道北見市 | 6時間 | 令和3年8月12日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭、養護教諭 | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300320号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】資質・能力を育む指導と評価 | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 学習指導要領等で求められている育成すべき資質・能力を育むための指導と評価の在り方について解説する。特に、アクティブ・ラーニング、パフォーマンス評価について理論と実践から学び、具体的な指導法やルーブリックの作成についての視座を得る。 | 藤川 聡(大学院教育学研究科教授) | 北海道旭川市 | 6時間 | 令和3年12月5日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭、養護教諭 | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年9月20日～ 令和3年9月30日 | 令03-10002-300321号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】家庭・地域との連携・協働を図った幼小連携の在り方 | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 小学校入学時に、子どもが感じる「段差」(小1プロブレム)について考えるとともに、滑らかな接続を目指すための有効な手立てとして、家庭や地域との連携・協働の視点から幼小連携の在り方について考えます。幼稚園教育のねらいと小学校教育のねらい、保育のねらいと授業のねらいなど基本的な考えから、受講者の皆さんが実際に行っている幼小連携の実践についての交流・協議を通して、今後の望ましい在り方を考えていきます。 | 水上 丈実(大学院教育学研究科教授) | 北海道旭川市 | 6時間 | 令和3年8月1日 | 幼稚園 小学校 特別支援学校 | 教諭、養護教諭 | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300322号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】これからの時代の学校教育の構想 | 学校を巡る近年の状況の変化 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 教育改革の内容と関連付けて、これからの学校を想定し、その中でどのような学校経営、学校教育が求められるのかについて考察する。また、学校組織マネジメントの基本的な事項に着目し、勤務校において、学校の課題をどのように発見し、どのように解決につなげるのかということや、組織の一員として、どのようにすれば学校改善に貢献できる教員になれるのかについて演習を交えて実践的に学ぶ。 | 北村 善春(大学院教育学研究科特任教授) | 北海道旭川市 | 6時間 | 令和3年8月1日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭、養護教諭 | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300323号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|---------|------------------------------------|-------------------------------------|---|--|--------|-----|-----------|-------------------------------------|----------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】これからの時代の学校教育の構想 | 学校を巡る近年の状況の変化 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 教育改革の内容と関連付けて、これからの学校を想定し、その中でどのような学校経営、学校教育が求められるのかについて考察する。また、学校組織マネジメントの基本的な事項に着目し、勤務校において、学校の課題をどのように発見し、どのように解決につなげるのかということや、組織の一員として、どのようにすれば学校改善に貢献できる教員になれるのかについて演習を交えて実践的に学ぶ。 | 北村 善春(大学院教育学研究科特任教授) | 北海道北見市 | 6時間 | 令和3年8月12日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭、養護教諭 | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300324号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】進路指導と教育費 | 進路指導及びキャリア教育 | 本講座は、近年の教育政策上のキャリア教育の基本的な概念や考え方の理解を深めつつ、学校教育におけるキャリア教育の可能性について検討していくことを主たる目標とする。また、上級学校(特に高等教育機関)への進路選択には経済的側面が大きく関わることも踏まえ、高等教育機関への進学における教育費問題についても併せて検討していく。 | 藤森 宏明(大学院教育学研究科准教授) | 北海道旭川市 | 6時間 | 令和3年8月1日 | 中学校 高等学校 | 教諭、養護教諭 | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300325号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】社会的養育に育つ子どもへの教育—北海道家庭学校に注目して | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 2019年に児童相談所が対応した虐待件数は19万件を超え、里親や児童養護施設等の社会的養育によって育つ子どもは、全国で45,000人以上います(2018年調査)。本講習では、そのような中でも生活指導を要する子どもの教育に注目し、家庭・学校・地域の連携や協働のあり方を探究します。具体的には、中学校社会科教科書にも登場する北海道家庭学校を事例として、児童自立支援施設の教育について考察します。 | 二井 仁美(教育学部旭川校教授) | 北海道旭川市 | 6時間 | 令和3年8月1日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭、養護教諭 | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300326号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】生徒指導・教育相談等の在り方 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 今、求められている積極的な生徒指導や問題行動の予防と解決に向けた指導の在り方、並びに、教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。)の考え方や進め方について説明する。 | 小林 勝則(教育学部旭川校非常勤講師) 杉浦 潤(元北見市立光西中学校 校長) | 北海道北見市 | 6時間 | 令和3年8月12日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭、養護教諭 | 特定しない | 6,000円 | 100人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300327号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】国の教育の動向 | 学習指導要領の改訂の動向等 法令改正及び国の審議会の状況等 | 学習指導要領改訂の流れと時代背景を概観し、戦後の日本教育の動向を理解する。また、各種審議会の答申等から学習指導要領の概要を理解する。教育基本法の改正、教育関連法案、いじめ防止推進法、小中一貫教育、道德教育、ICT活用等、近年の国の教育の動向を理解する。 | 牧野 喜充(教育学部旭川校非常勤講師) | 北海道北見市 | 6時間 | 令和3年8月12日 | 小学校 中学校 高等学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300328号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】英語音声学入門と脱カタカナ発話の実践 | 英語教育 | 英語音声学の基礎知識について学び、実際にアルファベットや英単語・クラスルームイングリッシュの使用を想定して、カタカナ英語からの脱却を目指すための基本を理解し、演習を行う。主に音声学を学習したことのない小学校教諭を受講対象とするが、リメディアルを希望する中学英語教諭も対象に含める。 | 片桐 徳昭(教育学部旭川校教授) | 北海道旭川市 | 6時間 | 令和3年12月5日 | 小学校 中学校 | 教諭(英語) | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年9月20日～ 令和3年9月30日 | 令03-10002-300329号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】これからの生徒指導・教育相談の役割と指導・援助の実践 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | いじめ及び不登校、ネットトラブル、子供の貧困問題など、学校教育を巡る諸課題が複雑化・多様化する中、児童生徒の人格の形成を図り、社会的な資質能力や行動力を育む生徒指導の充実が求められている。 本講習は、生徒指導・教育相談の意義を再確認するとともに、児童生徒の問題行動等の解決に向けた指導・援助の在り方や、学習指導との関連付けなど、教育課程全領域での生徒指導について理解を深める。 | 木下 俊吾(大学院教育学研究科特任教授) | 北海道旭川市 | 6時間 | 令和3年12月5日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭、養護教諭 | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年9月20日～ 令和3年9月30日 | 令03-10002-300330号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】自己実現支援としての生徒指導 | 進路指導及びキャリア教育 | 『生徒指導提要』において、生徒指導は児童生徒の自己実現及びそのための自己指導能力の獲得を支援することが目的とされている。本講義はこの生徒指導の理念に着目したうえで、学校空間において日常的に行われる生活指導と、進路・キャリア形成のための進路指導との理論的・実践的連関を読み解いていく。そのうえでよりよい生徒指導・進路指導のありかたと今日的な課題について理解を深めていく。 | 稲葉 浩一(大学院教育学研究科准教授) | 北海道旭川市 | 6時間 | 令和3年12月5日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭、養護教諭 | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年9月20日～ 令和3年9月30日 | 令03-10002-300331号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|---------|------------------------------|------------------------|---|----------------------|--------|-----|-----------|-------------------------------------|----------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】特別の教科道徳における授業づくりの在り方 | 道徳教育 | 「道徳の時間」が「特別の教科 道徳」になって、数年が経過していますが、その背景を振り返るとともに、北海道各地の道徳推進校の実践を紹介したり、受講者の皆さんと道徳の授業像を議論しながら、今後求められる道徳科の授業について、明確にしていきたいと思います。そして、小・中学校の定番教材の指導案づくりの演習を通して、内容項目分析、教材研究の方法、「考え議論する道徳」の指導方法を獲得してほしいと思います。 | 水上 丈実(大学院教育学研究科教授) | 北海道旭川市 | 6時間 | 令和3年12月5日 | 小学校 中学校 特別支援学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年9月20日～ 令和3年9月30日 | 令03-10002-300332号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】心理的支援の考え方とその方法 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 不登校などの難しい状況において、どのように考え対応していけばよいか…。答えが見えない中、もがいておられる先生方も多いのではないだろうか。ストレス反応、不登校の経過などの知識に加え、共感とはどういうことなのか、どのような切り口で取り組めばよいかなど、臨床心理士として多くの子供たちやご家族と関わってきた経験や知識をもとに、「判断や対応の軸」となるような内容を扱う予定である。 | 松田 剛(教育学部旭川校非常勤講師) | 北海道旭川市 | 6時間 | 令和3年12月5日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭、養護教諭 | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年9月20日～ 令和3年9月30日 | 令03-10002-300333号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 学校における生徒指導の充実を図る上で、子供理解や指導体制、教育相談は極めて重要です。本講習は以下の3点を目標としています。「子供理解について認識を深める」「いじめや不登校等生徒指導上の諸問題に対する指導体制について理解を深める」「教育相談の進め方と具体的方法について実践力を高める」 | 室山 俊美(大学院教育学研究科特任教授) | 北海道釧路市 | 6時間 | 令和3年7月11日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300334号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】最新の学校教育事情と教師の職業能力 | 学校を巡る近年の状況の変化 | 学校を巡る現状及び最新の学校教育研究の動向を踏まえた我が国の教育政策を概観し、今日の学校教育に期待される指導方法や授業の在り方について学び、自身の教育実践に援用できるようにすることを目的とした講習です。 | 小林 淳一(教育学部釧路校准教授) | 北海道釧路市 | 6時間 | 令和3年7月11日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300335号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】青年期を対象としたキャリア形成の理論と実践 | 進路指導及びキャリア教育 | 本講習は次の2点からなる。1点目は青年期(特に高校から大学、社会への移行期)のキャリア形成に関わる理論や実践の概観である。これらについて、生徒や学生の「人生」という視点から概観する。2点目は、受講者が今までに行ってきたキャリア教育に対する個人・グループでの省察である。この省察にあたっては1点目で学んだことを前提とし、講習での学びと各自の実践を結びつけることを目指す。本講習の内容は、キャリアに関わる可能性ある様々な立場(クラス担任や進路指導、養護教諭や栄養教諭なども)と関わるものだといえる。 | 半澤 礼之(教育学部釧路校准教授) | 北海道釧路市 | 6時間 | 令和3年7月11日 | 中学校 高等学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300336号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】インクルーシブ教育を進めるための子ども理解 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 「インクルーシブ教育システム」の理念と実践のあり方について、「合理的配慮」と「特別な教育的ニーズ」をキーワードとして考察する。また、障害のある子どものみならず広く「特別な教育的ニーズのある子どもたち」として対象をとらえ、「子どもの貧困」や「児童虐待」、「心のバリアフリー」の他、複合的に立ち現れる子どもたちの困難について事例検討を行い、すべての子どもたちの居場所となる学校・学級づくりについて議論したい。 | 戸田 竜也(教育学部釧路校准教授) | 北海道釧路市 | 6時間 | 令和3年8月8日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300337号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】防災教育における避難所運営シミュレーション | 学校における危機管理上の課題 | 東日本大震災以降、学校教育における防災教育は命を守る教育として、重要性を増しています。更に、地域によっては震災被災後の避難所として学校や公的機関が指定されていることもあり、児童生徒の命を守った後、復興への足掛かりを得るまで命を繋げる場所としても機能することが求められるようになってきました。そこで、学校が避難所になった場合を想定した避難所運営ゲーム(HUG)等を体験し、学校の役割について考えます。 | 野村 卓(教育学部釧路校教授) | 北海道釧路市 | 6時間 | 令和3年8月8日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300338号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|---------|-----------------------------------|---|---|--------------------|--------|-----|------------|-------------------------------------|----------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】情報メディアの教材活用へむけた中級講座 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 以下の内容について、主にフリーソフトウェアを活用して、基本的な取り扱い方と、教材活用の事例を学びます。 実習形式で課題作品を作り、提出していただきます。 (1)写真などの静止画像や、簡単なアニメーションなどの作成・加工・編集 (2)朗読などの音声の録音・加工、MIDIを用いた簡単な音楽の入力・演奏 | 廣重 真人(教育学部釧路校准教授) | 北海道釧路市 | 6時間 | 令和3年8月8日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300339号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】インクルーシブ教育を進める学校・家庭・地域の連携 | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | インクルーシブ教育の推進にあたって、インクルーシブ教育の基本的な理解、通常学級に在籍する発達障害(LD、ADHD、高機能自閉症)のある子どもの理解と支援、周囲の子どもへの指導、保護者の支援、地域づくりという観点で論じる。 | 二宮 信一(教育学部釧路校特任教授) | 北海道釧路市 | 6時間 | 令和3年12月12日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年9月20日～ 令和3年9月30日 | 令03-10002-300340号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】持続可能な地域づくりと教師・学校 | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 「地域教育」や「学校・地域連携(協働)」をめぐる理論・歴史・理念・実態や北海道の地域課題等について概観した上で、地域課題解決に向けた教師・学校の役割や学校・地域連携(協働)の課題について考える。本講座は養護教諭や栄養教諭も含め、へき地・小規模校での勤務の多い教員を対象として、地域課題解決に向けた教師・学校の役割について考えることを目的とする。 | 宮前 耕史(教育学部釧路校准教授) | 北海道釧路市 | 6時間 | 令和3年12月12日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年9月20日～ 令和3年9月30日 | 令03-10002-300341号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】現代の学校における危機管理 | 学校を巡る近年の状況の変化 学校における危機管理上の課題 | 近年における学校の危機管理は大きく変化をしている。学校全体としての施設面をはじめ、各教師が直接に遭遇するコロナ感染拡大防止対策、給食におけるアレルギー問題、複雑化したいじめ問題、目に見えにくいネット問題、情報管理など多岐にわたる。また、裁判に持ち込まれるケースも増加してきており、教員としての個人も訴訟対象になってきている。学校現場の課題を洗い出し、今後の方策、展望を踏まえて授業を進めたい。 | 福岡 真理子(学校臨床特任教授) | 北海道釧路市 | 6時間 | 令和3年12月12日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年9月20日～ 令和3年9月30日 | 令03-10002-300342号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】発達に困難を有する子どもとその家族の生活と支援 | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 子どもたちはそれぞれの生活課題を背負って学校に通っています。そのため、学校教育においては、子どもの生活、育ちについて把握し、教育活動を行っていくことが重要だと考えられています。とりわけ障害や病気のある子どもの場合は、発達故の困難に加え、さまざまな生活上の困難を抱え、そのことが彼らの発達にも影響を及ぼしています。本講義では、障害や病気のある子どもの生活に注目し、どのような教育が求められているかについて考えたいと思います。 | 小野川 文子(教育学部釧路校准教授) | 北海道帯広市 | 6時間 | 令和3年7月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300343号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】感情のコントロールーストレスマネジメント教育を中心にー | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 「ストレスがたまっていたからやった」。犯罪が起きるたびに、そんな報道を目にします。また元氣そうに学校生活を送っている児童生徒の中にもリストカットや摂食障害などの問題を抱えている子がいます。 自分の「イライラやむかつき、不安」がどうして生じるのか、そういった反応をどうすれば人や自分を傷つけずに解消・解決できるのか?学校教育の中でストレスについて学ぶ授業をもっと積極的に行う時代が来ています。 | 安川 禎亮(大学院教育学研究科教授) | 北海道帯広市 | 6時間 | 令和3年7月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300344号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】SDGs時代に向き合うへき地・小規模教育の可能性 | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 講習では、以下の観点により、へき地・複式教育から小規模校教育のあり方をとらえます。 1.SDGs時代における日本の教育課題と学校の小規模化による課題をとらえます。 2.他国で日本の教育指導技術がどう応用されているかを紹介し、自国の教育指導(複式・少人数指導)をとらえ直します。 3.事例紹介を踏まえ、SDGs時代に向き合うへき地・小規模校教育のあり方についてグループ討議をします。 | 川前 あゆみ(教育学部釧路校准教授) | 北海道帯広市 | 6時間 | 令和3年7月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300345号 | 011-778-0891 | http://www.hokkyodai.ac.jp |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|---------|-------------------------------|---|--|----------------------|--------|-----|-----------|-------------------------------------|------------|----------------------------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】教育相談の実践-保護者との関係、連携について- | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 教育相談はその対象によって、活動のあり方が異なる。本講習では、いじめ、不登校に関連する教育相談等における支援や援助、あるいは指導について、それらの関係を整理し検討する。現代の教育相談活動に求められる基本的スタンスであるカウンセリングマインドや生徒指導、保護者との関係づくり等について、いじめや不登校に関連する今日的な課題やトピックスについて深め、保護者との関係やコミュニケーションについて、支援事例を通して検討する。 | 小淵 隆司(教育学部釧路校准教授) | 北海道帯広市 | 6時間 | 令和3年12月5日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭、養護教諭 | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年9月20日～ 令和3年9月30日 | 令03-10002-300346号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】チームで高める学校力 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 学力向上、地域に開かれた教育課程、時間外勤務の縮減、いじめや不登校への対応など、個々の教員がもつ経験や指導力だけでは解決することが難しい、複雑な問題が少なくない。こうした課題に対応していくため、全ての教職員がそれぞれの考えや経験を持ち寄り、組織的に課題に向き合っていく必要がある。学校に求められているチーム力とその背景、リーダーシップと同僚性など、学校現場の実践を見据えながら教育活動を振り返ります。 | 竹林 亨(大学院教育学研究科特任教授) | 北海道帯広市 | 6時間 | 令和3年12月5日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年9月20日～ 令和3年9月30日 | 令03-10002-300347号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】英語教員に必要な英語音声学 | 英語教育 | 言語の習得には四技能(reading, writing, listening, speaking)をバランスよく伸ばしていくことが望ましいが、発音と聞き取りは習得が厄介で、苦手とする学習者が多い。本講習では、なぜ習得が難しいのか?どうしたら習得が可能になるか?について概説する。 | 阿部 孝士(教育学部釧路校非常勤講師) | 北海道帯広市 | 6時間 | 令和3年12月5日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 英語科教諭 | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年9月20日～ 令和3年9月30日 | 令03-10002-300348号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】異文化理解のための心理学 | 国際理解及び異文化理解教育 | 文化の違いは価値観や習慣の違いにつながることは当然であるが、そのような違いが生じる仕組みを認知、発達といった観点から検討する。また、異なる文化を背景に持つ人々が場を共有する際に生じてしまう葛藤についても取り上げ、その解決方法を模索する。 | 今在 慶一郎(教育学部函館校教授) | 北海道函館市 | 6時間 | 令和3年7月11日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 10人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300349号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】楽しく学べるプログラミング教育の導入と展開 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 幼児から児童・生徒が学ぶプログラミング教育のねらい・内容について、プログラミング的思考や情報処理教育との関係性から把握するとともに、その導入の経緯について「Society 5.0」との関連から理解する。また、プログラミング的思考を育成するプログラミング教材の種類「アンブレグド型・ビジュアル型・フィジカル型」の内容と活用法を演習を通して学ぶ。 | 橋本 忠和(教育学部函館校教授) | 北海道函館市 | 6時間 | 令和3年7月11日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300350号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】特別支援教育の基礎・基本 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 特別支援教育に関する基本的な事項(特別支援教育、特別支援学級、特別支援学校、インクルーシブ教育と合理的配慮)について、教育現場での実践例を紹介しながら、特別支援教育の基礎を理解する。さらに、自分たちができる合理的配慮について演習を通して理解するとともに、自身のクラスでできる配慮事項や学校全体で取り組めることについて考えを深める。なお、心のバリアフリーを含む講習内容となっている。 | 細谷 一博(教育学部函館校教授) | 北海道函館市 | 6時間 | 令和3年7月11日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300351号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】幼児期の子ども理解と家族支援 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 様々な状況(不登園、いじめ(的行動)、被虐待、親の離婚、大規模災害の被災等)における幼児期の子どもの心理理解の視点を学び、子ども及び家族への支援の方法について学習する。なお、心のバリアフリーを含む講習内容となっている。 | 本田 真大(教育学部函館校准教授) | 北海道函館市 | 6時間 | 令和3年7月11日 | 幼稚園 | 幼稚園教諭、保育教諭 | 幼稚園・こども園(に勤務(予定含む)している方向け) | 6,000円 | 60人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300352号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】アクティブ・ラーニングの意義とその実際 | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 新学習指導要領のキーワードの一つである「アクティブ・ラーニング」について、その経緯や意義・内容を再確認するとともに現状と課題を整理し、アクティブ・ラーニングの視点を取り入れた学習指導案の作成の実際を通して改善策について理解する。また、その学習指導を展開する際の子どもの「主体的・対話的で深い学び」に関する指導の在り方について検討する。 | 三上 清和(大学院教育学研究科特任教授) | 北海道函館市 | 6時間 | 令和3年7月11日 | 小学校 中学校 特別支援学校 | 特定しない | 現職教員向け | 6,000円 | 30人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300353号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|---------|---|--|--|--------------------|---------|-----|-----------|-------------------------------------|----------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】「社会に開かれた教育課程」へのアプローチ-地域課題による深い学び- | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 「社会に開かれた教育課程」の理念はどのように具体化すればよいのか、各地で地域課題を活かす取り組みが始まっています。かつての「学社連携」とどう違うのか、PTA活動との棲み分けは？コーディネーター業務は？児童生徒の実態・学びの課題とどう結びつけるか？等。本講習では、学習指導要領の歩みと各時期の社会背景を眺めて、関連の答申類から経緯を読み解き、今後求められるカリキュラム編成と「深い学び」のあり方を地域課題に沿って考えます(食育や健康などの現代課題も含まれます)。心のバリアフリーを含む講習内容です。 | 山口 好和(教育学部函館校准教授) | 北海道函館市 | 6時間 | 令和3年7月11日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300354号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】異文化理解のための心理学 | 国際理解及び異文化理解教育 | 文化の違いは価値観や習慣の違いにつながることは当然であるが、そのような違いが生じる仕組みを認知、発達といった観点から検討する。また、異なる文化を背景に持つ人々が場を共有する際に生じてしまう葛藤についても取り上げ、その解決方法を模索する。 | 今在 慶一郎(教育学部函館校教授) | 北海道函館市 | 6時間 | 令和3年12月5日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 10人 | 令和3年9月20日～ 令和3年9月30日 | 令03-10002-300355号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】楽しく学べるプログラミング教育の導入と展開 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等) | 幼児から児童・生徒が学ぶプログラミング教育のねらい・内容について、プログラミング的思考や情報処理教育との関係性から把握するとともに、その導入の経緯について「Society 5.0」との関連から理解する。また、プログラミング的思考を育成するプログラミング教材の種類「アンブレグド型・ヴィジュアル型・フィジカル型」の内容と活用法を演習を通して学ぶ。 | 橋本 忠和(教育学部函館校教授) | 北海道函館市 | 6時間 | 令和3年12月5日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年9月20日～ 令和3年9月30日 | 令03-10002-300356号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】特別支援教育の基礎・基本 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 特別支援教育に関する基本的な事項(特別支援教育、特別支援学級、特別支援学校、インクルーシブ教育と合理的配慮)について、教育現場での実践例を紹介しながら、特別支援教育の基礎を理解する。さらに、自分たちができる合理的配慮について演習を通して理解するとともに、自身のクラスでできる配慮事項や学校全体で取り組めることについて考えを深める。なお、心のバリアフリーを含む講習内容となっている。 | 細谷 一博(教育学部函館校教授) | 北海道函館市 | 6時間 | 令和3年12月5日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年9月20日～ 令和3年9月30日 | 令03-10002-300357号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】教育相談上の多様な問題状況に対する予防的/開発的教育相談 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 子どもたちの学校に関する多様な問題状況(不登校、ネットを含むいじめ、自殺等)に対する予防的/開発的教育相談の具体的方法と、実施時に配慮が必要な多様な子どもたちの心理と支援について学習する。なお、心のバリアフリーを含む講習内容となっている。 | 本田 真大(教育学部函館校准教授) | 北海道函館市 | 6時間 | 令和3年12月5日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年9月20日～ 令和3年9月30日 | 令03-10002-300358号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】「授業づくりを支えるICT活用の視点」 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等) | 様々な場面でのICTの普及が進んでいます。タブレットPCなど新しい機器への対応と従来重視してきた授業づくりは、どちらも大事であり、「情報活用」の視点で見つめ直すことが重要です。この講習では幾つかの事例を通じて、ICTデバイス活用のバランス、日常の教材教具の再評価、児童生徒をとりまくメディア環境などの視点から、落ち着いた情報教育のあり方を考えます。また受講生間の学び合いをもとに、活用型学力に通じるメディア教育や情報社会の理解を深める糸口も探してみます。心のバリアフリーを含む講習内容です。 | 山口 好和(教育学部函館校准教授) | 北海道函館市 | 6時間 | 令和3年12月5日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年9月20日～ 令和3年9月30日 | 令03-10002-300359号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】学校におけるアダプテッド・スポーツの活用～共生社会に向けて～ | 学校を巡る近年の状況の変化 | 今日的な障害の捉え方や共生社会の実現に向けた社会・教育的課題について概説し、スポーツを実践者にあわせるという「アダプテッド・スポーツ」の考え方を学校教育に取り入れることの意義に関して解説する。アダプテッド・スポーツの授業・競技体験が児童生徒の障害理解に及ぼす影響や、身体的不器用さがある児童を対象とした運動プログラムの実践方略についてなど、実践事例を紹介しながら講義をすすめる。(本講習は心のバリアフリーに関する内容を含む) | 大山 祐太(教育学部岩見沢校准教授) | 北海道岩見沢市 | 6時間 | 令和3年8月8日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 45人 | 令和3年5月5日～ 令和3年5月13日 | 令03-10002-300360号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|---------|---|---|---|--|----------|-----|-----------|-------------------------------------|----------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 北海道教育大学 | 【選択必修】自然災害と防災(減災)教育 | 学校を巡る近年の状況の変化 学校における危機管理上の課題 | 近年増加している自然災害について、「発生メカニズム」「想定される災害と被害」「教職員に求められる対応」「被災事例に学ぶ備え」などの視点から考える時間を持ちます。地域性の高い自然災害について、教職員が安全に対する意識を高めるだけでなく、児童・生徒にどのような教育活動を行うことが「命を守る学校」になるかを考えます。 | 能條 歩(教育学部岩見沢校教授) | 北海道岩見沢市 | 6時間 | 令和3年12月4日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 45人 | 令和3年9月20日～ 令和3年9月30日 | 令03-10002-300361号 | 011-778-0891 | http://www.hokkvdai.ac.jp |
| 小樽商科大学 | 【選択必修】英語による教授法(TETE) — コミュニカティブな授業のための教材作成とヒント— | 英語教育 | 各講義では、効果的かつ生徒を引き付ける英語で英語を教えるための教材を作成するコツを提供します。講義に引き続き、英語による教授法の個々の問題点とその解決法を討議し、各自が授業で実践できるようにします。 | Galuanu Daniela(言語センター教授) Holst Mark(言語センター教授) ミツ木 真実(言語センター准教授) | 北海道札幌市 | 6時間 | 令和3年7月24日 | 中学校 高等学校 | 英語 | 特定しない | 6,000円 | 15人 | 令和3年5月5日～ 令和3年5月13日 | 令03-10004-300546号 | 0134-27-5246 | http://www.otaru-uc.ac.jp/ |
| 北見工業大学 | 【選択必修】生徒の個人情報管理と情報セキュリティ | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 近年学校運営の中では生徒個人の情報を含めた様々な学校内情報が扱われている。これらを扱う時に常に心がけなくてはならない「情報セキュリティ」の概念について述べる。特に注意すべき生徒の個人情報を中心に、学校内情報全般の取扱い、保管、漏えい防止、さらには最終的な廃棄にいたり、情報が利用されていく中で、見落とされがちな点がいっそう注意を払うべきポイントを、事例を挙げながら確認していく。 | 升井 洋志(工学部教授) | 北海道北見市 | 6時間 | 令和3年8月12日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年5月4日～ 令和3年5月13日 | 令03-10007-300514号 | 0157-26-9173 | https://www.kitami-it.ac.jp/ |
| 福島大学 | 【選択必修】学習指導要領・教育政策 | 学習指導要領の改訂の動向等 法令改正及び国の審議会の状況等 | 学習指導要領の改訂の動向に関し、歴史的な経緯を振り返りながら解説する。そして、最近のカリキュラム改革やその周辺をめぐる議論について理解を深める。また、学校教育関連法令の改正動向や審議会の経過などの教育をめぐる社会問題について解説・検討する。その上で、現職教員としての教育政策への対応について考えていく。 | 阿内 春生(人間発達文化学類准教授) 坂本 篤史(人間発達文化学類准教授) | 福島県福島市 | 6時間 | 令和3年8月22日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月16日～ 令和3年5月7日 | 令03-10014-300552号 | 024-548-8412 | http://www.fukushima-u.ac.jp/ |
| 福島大学 | 【選択必修】教育政策・危機管理 | 法令改正及び国の審議会の状況等 学校における危機管理上の課題 | 学校教育関連法令の改正動向や審議会の経過などの教育をめぐる社会問題について解説・検討する。その上で、現職教員としての教育政策への対応について考えていく。また、学校の教育活動全般にわたる危機管理上の課題を捉え、安全確保にかかわる今日的な状況と危機管理の在り方について、自校の実態をもとに省察し、新たな視点を学ぶ。 | 阿内 春生(人間発達文化学類准教授) 佐藤 和彦(人間発達文化学類附属学校臨床支援センター特任教授) | 福島県郡山市 | 6時間 | 令和3年8月10日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 100人 | 令和3年4月16日～ 令和3年5月7日 | 令03-10014-300553号 | 024-548-8412 | http://www.fukushima-u.ac.jp/ |
| 福島大学 | 【選択必修】学校を巡る変化・組織的対応 | 学校を巡る近年の状況の変化 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 学校を巡る近年の状況の変化について考察を行う。PISAなど学力の国際比較に見られる傾向を糸口に、児童・生徒の学習意欲の問題、保護者の意識の変化、社会の学校観などを扱う。子どもの貧困の問題についても扱う。また、学校組織の一員として、学校内での協力に加えて、保護者や地域社会など学校外と連携協力した学校の各種課題に対する組織的対応について、自己の経験を省察し、その在り方を学ぶ。 | 中田 スウラ(人間発達文化学類教授) 佐藤 和彦(人間発達文化学類附属学校臨床支援センター特任教授) | 福島県いわき市 | 6時間 | 令和3年7月11日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 80人 | 令和3年4月16日～ 令和3年5月7日 | 令03-10014-300554号 | 024-548-8412 | http://www.fukushima-u.ac.jp/ |
| 福島大学 | 【選択必修】教育政策・組織的対応 | 法令改正及び国の審議会の状況等 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 学校教育関連法令の改正動向や審議会の経過などの教育をめぐる社会問題について解説・検討する。その上で、現職教員としての教育政策への対応について考えていく。また、学校組織の一員として、学校内での協力に加えて、保護者や地域社会など学校外と連携協力した学校の各種課題に対する組織的対応について、自己の経験を省察し、その在り方を学ぶ。 | 阿内 春生(人間発達文化学類准教授) 佐藤 和彦(人間発達文化学類附属学校臨床支援センター特任教授) | 福島県会津若松市 | 6時間 | 令和3年7月25日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 100人 | 令和3年4月16日～ 令和3年5月7日 | 令03-10014-300555号 | 024-548-8412 | http://www.fukushima-u.ac.jp/ |
| 福島大学 | 【選択必修】カリキュラムマネジメント | 免許法施行規則第2条第1項の表備考第5号に規定するカリキュラム・マネジメント | 学校・地域の特色や教科横断的な視点などから教育活動の改善を支える教育課程の編成、実施、評価及び改善の一連の取組について、その目的や先進的な取り組みを基に理解を深める。さらに自己の課題意識から参加者同士議論を深め、自己実践、学校における具体的な取組みに生かすことを目指す。 | 宗形 潤子(人間発達文化学類附属学校臨床支援センター教授) | 福島県福島市 | 6時間 | 令和3年7月31日 | 小学校 中学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月16日～ 令和3年5月7日 | 令03-10014-300556号 | 024-548-8412 | http://www.fukushima-u.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------|---------------------|---|--|--|--------|-----|------------|-------------------------------------|-----------------------|------------------|--------|------|------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 福島大学 | 【選択必修】教育相談 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 学校現場の教育相談のありかたについて論じる。前半は、相談面接の基礎、SC活用を含めたチーム支援、いじめ・不登校への対応、効果的な別室登校支援等について検討する(青木)。後半は、不登校はもとより、発達障害、非行、いじめなど事例を通して問題行動に関する相談の理論と実際、留意点を詳述する。特に、保護者への対応について事例に基づいて実践手法を学ぶ(生島)。 | 青木 真理(人間発達化学類附属学校臨床支援センター教授) 生島 浩(人間発達化学類教授) | 福島県福島市 | 6時間 | 令和3年10月16日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 100人 | 令和3年4月16日～ 令和3年5月7日 | 令03-10014-300557号 | 024-548-8412 | http://www.fukushima-u.ac.jp/ |
| 福島大学 | 【選択必修】進路指導及びキャリア教育 | 進路指導及びキャリア教育 | 学校教育における進路指導を核としたキャリア教育の意義とその役割について、職業発達心理学の視点から検討する。進路選択・キャリア発達の理論、キャリア教育に関する研究動向、今日のキャリア教育の動向などを取り上げる。学校教育におけるキャリア教育の具体的な展開については、現場の諸課題との関連を踏まえながらその在り方を考えてみたい。また、演習などワークを織り込みながら実施する。 | 五十嵐 敦(教育推進機構教授) | 福島県郡山市 | 6時間 | 令和3年8月10日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 70人 | 令和3年4月16日～ 令和3年5月7日 | 令03-10014-300558号 | 024-548-8412 | http://www.fukushima-u.ac.jp/ |
| 福島大学 | 【選択必修】学び合う道徳授業の探究 | 道徳教育 | 1.「考え、議論する」道徳科への転換の趣旨を解説する。2.インテグレイティブ・シンキングによる道徳授業のあり方について解説する。3.西川純氏が提唱する『学び合い』の基本的な考え方について講義し、小学校及び中学校の道徳授業の事例を参照して、課題設定、教師の立ち振る舞い、評価等について講義する。また、学習指導案を作成する。 | 松下 行則(人間発達化学類教授) | 福島県福島市 | 6時間 | 令和3年12月11日 | 小学校 中学校 | 小学校及び中学校教諭 | 道徳科授業を実践した経験のある方 | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月16日～ 令和3年5月7日 | 令03-10014-300559号 | 024-548-8412 | http://www.fukushima-u.ac.jp/ |
| 福島大学 | 【選択必修】小学校英語セミナー | 英語教育 | 小学校における英語指導の在り方を理論と実践の統合を目指して講義を行う。前半は認知心理学の記憶の視点及び言語政策の在り方を中心に講義を行う。後半は、実際の授業のDVDを見ながら実践上の創意工夫の在り方を参加者と意見を交換しつつ、理論の応用上の工夫を考察していく。小学校教諭はじめ、小中高連携の観点から中学校・高等学校英語科教諭も対象とする。 | 佐久間 康之(人間発達化学類教授) | 福島県福島市 | 6時間 | 令和3年6月20日 | 小学校 中学校 高等学校 | 小学校教諭、中学校・高等学校英語科教諭向け | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月16日～ 令和3年5月7日 | 令03-10014-300560号 | 024-548-8412 | http://www.fukushima-u.ac.jp/ |
| 福島大学 | 【選択必修】国際理解と異文化理解教育 | 国際理解及び異文化理解教育 | 本セミナーでは「異文化理解の基礎と異文化体験のアクティビティ」と「異文化交流と文学・芸術」を扱う。「異文化理解の基礎と異文化体験のアクティビティ」では、異文化理解に関わる基本的な概念について講義を行い、その上で異文化理解教育に活用できるような異文化体験アクティビティを紹介する。「異文化交流と文学・芸術」では、文学、芸術上で異文化交流がどのように表象されているかを考察し、実践に活かす方法を模索する。 | 高木 修一(人間発達化学類准教授) 高橋 優(人間発達化学類准教授) | 福島県福島市 | 6時間 | 令和3年7月17日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月16日～ 令和3年5月7日 | 令03-10014-300561号 | 024-548-8412 | http://www.fukushima-u.ac.jp/ |
| 福島大学 | 【選択必修】情報科学アップデート | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 情報科学・工学の分野で、比較的变化が早く、かつ中学校・高等学校における教育内容に関連した領域の知識をアップデートできる内容の講義をおこなう。テーマは、著作権などの知的所有権の知識および個人情報やプライバシー問題の整理、情報メディア利用のあり方と社会生活の中での位置づけについて講義する。また情報ネットワークの基礎および最新の情報セキュリティの状況及び認証技術の基礎と応用について講義する。小中高連携の観点から小学校教諭も対象とする。 | 神長 裕明(共生システム理工学類教授) 篠田 伸夫(共生システム理工学類教授) 中村 勝一(共生システム理工学類准教授) | 福島県福島市 | 6時間 | 令和3年9月4日 | 小学校 中学校 高等学校 | 情報・技術・工業・数学・理科教諭向け | 特定しない | 6,000円 | 25人 | 令和3年4月16日～ 令和3年5月7日 | 令03-10014-300562号 | 024-548-8412 | http://www.fukushima-u.ac.jp/ |
| 福島大学 | 【選択必修】幼稚園教育要領改訂の動向等 | 学校を巡る近年の状況の変化 学習指導要領の改訂の動向等 | 子どもたちが家庭よりも園で過ごす時間が長くなり、家庭での教育力の重要性が叫ばれつつも、保育の果たす役割がこれまで以上に大きくなってきている。このような中で幼稚園教育要領は改訂されたが、何か変わったのか、あるいは何を変わらずにこれまでと同じように大事にしていけばいいのかを、本講義の中では考えていきたい。 | 大宮 勇雄(仙台大学 教授) 原野 明子(人間発達化学類教授) | 福島県福島市 | 6時間 | 令和3年8月20日 | 幼稚園 | 幼稚園教諭向け | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月16日～ 令和3年5月7日 | 令03-10014-300563号 | 024-548-8412 | http://www.fukushima-u.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------|---|---|--|---|---------|-----|-----------|-------------------------------------|----------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 筑波大学 | 【選択必修】「教育法規と教育政策」及び「学校における危機管理上の課題」 | 法令改正及び国の審議会の状況等学校における危機管理上の課題 | 午前中は教育法規や教育政策について、①それらの仕組みや仕掛けを把握し、②今までの経緯から現在までの動向を押さえつつ、③今後の政策動向を考えてみます。法令や政策に従うだけでなく、それらを積極的に活用して子どもたちの学びを支援したいと思います。午後は学校における危機管理について、④国の定める法的根拠や安全管理の意味を押さえつつ、⑤学校で起こりうる危機管理上の具体的な事例を挙げながら、検討します。また、⑥グループディスカッションを通して、各学校での危機管理の実情を共有します。 | 大谷 奨(人間系 教授) 濱本 悟志(附属学校教育局 教授) | 茨城県つくば市 | 6時間 | 令和3年6月20日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年3月25日～ 令和3年4月16日 | 令03-10016-300568号 | 029-853-2096 | http://www.tsukuba.ac.jp/community/kvouinko/usyu/ |
| 筑波大学 | 【選択必修】「考える道徳」「議論する道徳」への転換ー現代的諸課題を事例としてー | 道徳教育 | 本講習では、講義と演習を通して新学習指導要領の要点を把握し、中でも現在求められている「考える道徳」「議論する道徳」への転換について理解を深めます。まず、今日の道徳教育について転換が期待されている背景をおさながら、道徳教育及び道徳科に関わる学習指導要領改訂の要点を確認します。つぎに、現代的諸課題に焦点をあてたアクティビティを体験しながら、「価値」の相対化・多様化を前提としたグローバル社会の中で求められる道徳教育のイメージをつかみます。最後に、そうした道徳教育の可能性と課題について考えます。 | 田中 マリア(人間系 准教授) | 茨城県つくば市 | 6時間 | 令和3年7月4日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 25人 | 令和3年3月25日～ 令和3年4月16日 | 令03-10016-300569号 | 029-853-2096 | http://www.tsukuba.ac.jp/community/kvouinko/usyu/ |
| 筑波大学 | 【選択必修】新学習指導要領が求めるキャリア教育の在り方 | 進路指導及びキャリア教育 | 本講習では、日本での提唱(1999年)から今日に至るキャリア教育の捉え方の変化を整理し、今日の概念とその意義・必要性について基礎的事項を含めて解説します。その上で、各学校におけるキャリア教育の実践に大きな期待を寄せている新学習指導要領に焦点を当て、今後の学校におけるキャリア教育の在り方、とりわけ、「特別活動を“要”とする実践方策や、「キャリア・パスポート」を用いた指導方策などについて整理しつつ、各受講者の勤務校における実践の改善と充実のための方法についても講義と演習を通して学びます。 | 藤田 晃之(人間系 教授) | 茨城県つくば市 | 6時間 | 令和3年7月18日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年3月25日～ 令和3年4月16日 | 令03-10016-300570号 | 029-853-2096 | http://www.tsukuba.ac.jp/community/kvouinko/usyu/ |
| 筑波大学 | 【選択必修】国際バカロレア教育と日本の教育課題 | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | IBの基本的な理念や教授法を学ぶことで、指導方法の工夫・授業改善の一助とする内容です。具体的には、アクティブラーニング形式のIB教育の授業を体験し、受講者が課題をIB教育の教材を用いて探求的に解決していきます。このような学びを活かすことで、学校教育において「主体的・対話的で深い学び」の実現化が図られていくと考えます。 | 川口 純(人間系 助教) 犬飼 キャロル(客員教授) | 茨城県つくば市 | 6時間 | 令和3年7月4日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年3月25日～ 令和3年4月16日 | 令03-10016-300571号 | 029-853-2096 | http://www.tsukuba.ac.jp/community/kvouinko/usyu/ |
| 筑波大学 | 【選択必修】開かれた学校 | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 学校が保護者や地域と協働しながら教育活動を展開していくことは共通理解になってきている。またコミュニティ・スクールの設置も増加しているが、その取り組みは手探りの中で学校教員の負担になっていることもある。本講習では、学校・家庭・地域の連携が求められてきた社会的、政策的な背景とその意義を学び、連携・協働した事例や連携を進める上での課題などについて学校現場の実態に即して分析を行う。その上で、受講者同士のワークショップなどを通じて具体的な事例について検討していく。 | 上田 孝典(人間系 准教授) 志賀 英人(茨城県教育研修センター 主査) | 茨城県つくば市 | 6時間 | 令和3年6月20日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年3月25日～ 令和3年4月16日 | 令03-10016-300572号 | 029-853-2096 | http://www.tsukuba.ac.jp/community/kvouinko/usyu/ |
| 筑波大学 | 【選択必修】すぐに役立つ！児童生徒の望ましい人間関係づくりを身につけよう | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 同時双方向型(オンライン会議方式)の講習。現在の児童生徒を取り巻く環境の変化による発達段階を考え、各学校で取り組まなければならない児童生徒の望ましい人間関係づくりの在り方を、講義及び演習を通して身につける。(①人間の発達段階の特徴及びS・G・Eの必要性と理論 ②S・G・Eの演習及びS・S・Tの必要性と方法 ③S・S・Tの演習 ④望ましい人間関係づくりに役立つその他の方法の紹介と筆記試験) | 青山 晴美(茨城県教育研修センター 主査) | インターネット | 6時間 | 令和3年6月19日 | 小学校 中学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年3月25日～ 令和3年4月16日 | 令03-10016-300573号 | 029-853-2096 | http://www.tsukuba.ac.jp/community/kvouinko/usyu/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------|---------------------------------------|---|--|--|---------|-----|-----------|-------------------------------------|----------------------------------|------------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 筑波大学 | 【選択必修】カリキュラム・マネジメント | 免許法施行規則第2条第1項の表備考第5号に規定するカリキュラム・マネジメント | 同時双方向型(オンライン会議方式)の講習。 カリキュラム・マネジメントは教育活動の評価-改善サイクルを全教職員で展開する試みであるが、この講習では、カリキュラム・マネジメントの考え方を理解し、PDCAサイクルを実践するための方法を習得し、そして各学校が抱える「自校」課題を明確にしてその解決策を提案できる専門的な力量の獲得を目指す。 前半はカリキュラム・マネジメントの概念とPDCAサイクルについて概説し、後半は校種別のグループにおいて自校課題の明確化とカリキュラム・マネジメントによる解決策を検討する。 | 田中 統治(放送大学 教養学部 特任教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年8月23日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年3月25日～ 令和3年5月28日 | 令03-10016-300574号 | 029-853-2096 | http://www.tsukuba.ac.jp/community/kvouinko/usyu/ |
| 筑波大学 | 【選択必修】学校を巡る近年の状況の変化 | 学校を巡る近年の状況の変化 | 近年増加している外国人児童生徒に対する就学の促進やキャリア教育といった学校教育を巡る状況の変化を踏まえつつ、マイノリティの視点から学校教育を問い直し、排除と包摂、差別と共生、居場所づくりに関して考える。また、小中一貫教育や高大接続のあり方等、今日における学校間接続の動向と課題を検討しながら、これからの学校教育や教師について受講者自身の経験とともに考察する。 | 樋口 直宏(人間系 教授) 徳永 智子(人間系 助教) | 茨城県つくば市 | 6時間 | 令和3年7月4日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年3月25日～ 令和3年4月16日 | 令03-10016-300575号 | 029-853-2096 | http://www.tsukuba.ac.jp/community/kvouinko/usyu/ |
| 筑波大学 | 【選択必修】学習指導要領の変遷と学校教育をめぐる今日的課題 | 学習指導要領の改訂の動向等 | 教育改革の動向を踏まえて、学習指導要領の変遷を知り、改訂の理論的・社会的背景について理解するとともに、交渉・法教育の充実の観点から学習指導要領を位置付け、今日の各教科の学習指導における今日的課題を明らかにする。 | 蒔苗 直道(人間系 准教授) 江口 勇治(元筑波大学教授) | 茨城県つくば市 | 6時間 | 令和3年6月20日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 80人 | 令和3年3月25日～ 令和3年4月16日 | 令03-10016-300576号 | 029-853-2096 | http://www.tsukuba.ac.jp/community/kvouinko/usyu/ |
| 筑波大学 | 【選択必修】主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 学習指導要領の改訂論議の中で、「アクティブ・ラーニング」が注目されている。主体的・対話的で深い学びを授業の中でどのように成立させるのか。社会科(地理歴史科・公民科)の授業を事例として取り上げながら、理論と方法という観点より、アクティブ・ラーニングの実態に迫る。なお、授業の中では実際にアクティブ・ラーニングを体験してもらい、実感的に学んでもらうことに主眼を置く。 | 唐木 清志(人間系 教授) | 茨城県つくば市 | 6時間 | 令和3年7月18日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 小学校教諭、中学校社会科教諭、高等学校地理歴史科・公民科教諭向け | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年3月25日～ 令和3年4月16日 | 令03-10016-300577号 | 029-853-2096 | http://www.tsukuba.ac.jp/community/kvouinko/usyu/ |
| 筑波大学 | 【選択必修】いじめ・不登校の理解と対応 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 同時双方向型(オンライン会議方式)の講習。 この講習では、児童・生徒に多く見られる問題であるいじめと不登校を取り上げます。主に心理学的な観点からそれぞれの現象に多角的に光を当て、理解を深めるとともに、各学校・学級における予防対策、不登校傾向・いじめ加害・被害傾向のアセスメント、実際に起きた場合の対応などについて講義と演習を通して学びます。 | 濱口 佳和(人間系 教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年9月11日 | 小学校 中学校 特別支援学校 | 教諭・養護教諭向け | 初任者～中堅教員向け | 6,000円 | 80人 | 令和3年3月25日～ 令和3年5月28日 | 令03-10016-300578号 | 029-853-2096 | http://www.tsukuba.ac.jp/community/kvouinko/usyu/ |
| 筑波大学 | 【選択必修】グローバル時代の教育課題 | 国際理解及び異文化理解教育 | グローバル化の進展に伴って学校における教育課題が多様化している。また、日本と世界のつながりも一層緊密化している。本講習では、グローバル時代の教育課題を3つの観点から取り上げて検討し、理解を深めることを目的とする。①外国人児童生徒教育の課題—「移動する子ども」の日本語指導、②グローバル人材育成と国際バカロレア(IB)教育、③多言語・多文化社会への対応—海外の事例。 | タスタンベコフ クアニシ(人間系 助教) 菊地 かおり(人間系 助教) | 茨城県つくば市 | 6時間 | 令和3年7月4日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年3月25日～ 令和3年4月16日 | 令03-10016-300579号 | 029-853-2096 | http://www.tsukuba.ac.jp/community/kvouinko/usyu/ |
| 筑波大学 | 【選択必修】すぐに役立つ! 児童生徒の望ましい人間関係づくりを身につけよう | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 同時双方向型(オンライン会議方式)の講習。 現在の児童生徒を取り巻く環境の変化による発達段階を考え、各学校で取り組まなければならない児童生徒の望ましい人間関係づくりの在り方を、講義及び演習を通して身につける。①人間の発達段階の特徴及びS・G・Eの必要性と理論 ②S・G・Eの演習及びS・S・Tの必要性と方法 ③S・S・Tの演習 ④望ましい人間関係づくりに役立つその他の方法の紹介と筆記試験 | 青山 晴美(茨城県教育研修センター 主査) | インターネット | 6時間 | 令和3年9月11日 | 小学校 中学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年3月25日～ 令和3年5月28日 | 令03-10016-300580号 | 029-853-2096 | http://www.tsukuba.ac.jp/community/kvouinko/usyu/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------|----------------------------------|--------------------------------|--|--|---------|-----|-----------|-------------------------------------|------------------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 筑波大学 | 【選択必修】新学習指導要領に対応した小学校英語教育の理論と実践 | 英語教育 | 本講習では、2017年に公示された小学校学習指導要領外国語活動・外国語の内容をより深く理解するとともに、言語習得理論に基づいた小学校英語教育の在り方を学びます。講習では、2017年公示の学習指導要領に記載された小学校外国語教育の目標や内容の確認、それらに関連する言語習得理論の概説、授業映像の視聴と受講者による討議、授業演習などを行います。本講習を通して、2017年公示の学習指導要領に関する理解を深めつつ、理論に基づいた小学校英語教育の知識・技能を身に付けることを目指します。小中連携の観点から中学校英語科教諭も対象とします。 | 名畑目 真吾(人間系 助教) 田山 享子(共栄大学 専任講師) | 茨城県つくば市 | 6時間 | 令和3年6月20日 | 小学校 中学校 | 小学校教諭、中学校英語科教諭向け | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年3月25日～ 令和3年4月16日 | 令03-10016-300581号 | 029-853-2096 | http://www.tsukuba.ac.jp/communit/kvoinko/usvu/ |
| 筑波大学 | 【選択必修】学習指導要領の変遷と学校教育をめぐる今日的課題 | 学校を巡る近年の状況の変化 学習指導要領の改訂の動向等 | 約10年ごとに改訂される学習指導要領には、次の時代を生きて子ども達が身に付けることを期待されている力とは何かを示されています。次世代を育成する教員は学習指導要領にどのように向き合っていけばよいのでしょうか。本講習では、教育改革の動向を踏まえて、学習指導要領の変遷を知り、改革の理論的・社会的背景について理解するとともに、学習指導要領に示される新たな時代の教育のあり方、教育実践上の課題および充実の方策について、受講者間での議論等を含めつつ、探究していきます。 | 平井 悠介(人間系 准教授) 木村 範子(人間系 講師) | 東京都文京区 | 6時間 | 令和3年8月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年3月25日～ 令和3年5月28日 | 令03-10016-300582号 | 029-853-2096 | http://www.tsukuba.ac.jp/communit/kvoinko/usvu/ |
| 筑波大学 | 【選択必修】学校で苦戦する子どもの援助～チーム学校の視点から | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 不登校・いじめ・非行などの学校生活の問題、発達障害など苦戦の要因に焦点をあてて、子どもの学校生活での苦戦の理解を促進し、学級担任、養護教諭、特別支援教育コーディネーターを中心とするチーム援助について、講義と演習で学習する。発達障害の疑似体験やチーム援助演習など、実践的で受講者参加型の講習をめざす。 | 飯田 順子(人間系 准教授) 相楽 直子(宮城大学 看護学研究科 准教授) | 東京都文京区 | 6時間 | 令和3年8月20日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭・養護教諭向け | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年3月25日～ 令和3年5月28日 | 令03-10016-300583号 | 029-853-2096 | http://www.tsukuba.ac.jp/communit/kvoinko/usvu/ |
| 筑波大学 | 【選択必修】新学習指導要領が求めるキャリア教育の在り方 | 進路指導及びキャリア教育 | 本講習では、日本での提唱(1999年)から今日に至るキャリア教育の捉え方の変化を整理し、今日の概念とその意義・必要性について基礎的事項を含めて解説します。その上で、各学校におけるキャリア教育の実践に大きな期待を寄せている新学習指導要領に焦点を当て、今後の学校におけるキャリア教育の在り方、とりわけ、「特別活動を“要”とする実践方策や、「キャリア・パスポート」を用いた指導方策などについて整理しつつ、各受講者の勤務校における実践の改善と充実のための方法についても講義と演習を通して学びます。 | 藤田 晃之(人間系 教授) | 東京都文京区 | 6時間 | 令和3年8月19日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年3月25日～ 令和3年5月28日 | 令03-10016-300584号 | 029-853-2096 | http://www.tsukuba.ac.jp/communit/kvoinko/usvu/ |
| 筑波大学 | 【選択必修】進路と教育 | 進路指導及びキャリア教育 | 本講習の最終目的は、「眼前の児童・生徒の将来のために、いまできることはなにか」を考えることにあります。その材料として、主として各種統計データを使いながら、我が国の子どもたちの進路と教育をめぐる現状と課題について、よりマクロな視点から分析・考察していきます。高校卒業後のキャリア形成において直面している状況についても、進学、就職などの観点から適宜取り扱っていきます。なお、幼小連携の観点から幼稚園教員についても対象とします。 | 稲永 由紀(大学研究センター 講師) | 東京都文京区 | 6時間 | 令和3年8月19日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年3月25日～ 令和3年5月28日 | 令03-10016-300585号 | 029-853-2096 | http://www.tsukuba.ac.jp/communit/kvoinko/usvu/ |
| 筑波大学 | 【選択必修】「社会を変革する力」の育成に向けた特別活動の実践開発 | 学校を巡る近年の状況の変化 | 第4次産業革命が進展しつつある現代社会において、学校教育に求められる役割が変化していることを捉えた上で、特別活動の教育的意義を「子どもの自治」という観点から再考する。また、学校現場での特別活動をめぐる課題について共有し、人間関係形成・社会参画・自己実現に関する資質・能力の育成に向けた改善方策を検討する。さらに、子ども自身による合意形成と意思決定を可能にする学級活動・ホームルーム活動の在り方を授業分析を通して考察し、その知見をふまえて状況の変化に対応した新たな形の実践を開発する。 | 京免 徹雄(人間系 助教) | 茨城県つくば市 | 6時間 | 令和3年7月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年3月25日～ 令和3年4月16日 | 令03-10016-300586号 | 029-853-2096 | http://www.tsukuba.ac.jp/communit/kvoinko/usvu/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|--------|----------------------------------|---|--|---|---------|-----|-------------------------|-------------------------------------|---|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 筑波大学 | 【選択必修】学校教育における情報モラル | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | ・学校教育における情報モラルについて、教員免許状更新講習を機会に再認識する。また、現在置かれている情報化社会を十分に把握した上で、新しい知識や技術を習得し、教育の情報化をめざしたこれからの学校教育や校務に十分生かせるような講習となることを目的とする。 ・講義を踏まえた上で、授業計画の立案を行う。その後、グループを編成した研究協議を通して、多くの情報を共有しながら情報モラルに対する理解を深める。 | 米永 勇人(茨城県教育研修センター 主査) | 茨城県つくば市 | 6時間 | 令和3年7月18日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年3月25日～ 令和3年4月16日 | 令03-10016-300587号 | 029-853-2096 | http://www.tsukuba.ac.jp/community/kyouinko/usyu/ |
| 千葉大学 | 【選択必修】教育の最新事情(成田セミナー) | 学校を巡る近年の状況の変化 学校における危機管理上の課題 | 本講習では、テキスト(新・教育の最新事情)第7章「教育をめぐる状況変化」及び第11章「児童生徒の安全確保と学校における危機管理」の内容を扱う。内容は以下のとおりである。 第6章①学校を巡る近年の状況の変化と課題 第11章①児童生徒の安全確保、②学校における危機管理と課題 なお、本講習は、北総教育事務所管内の各市町村教育委員会の管轄する小学校・中学校及び幼稚園に勤務している教員を対象に優先して開講する。 | 伊藤 裕志(教育学部客員教授) 大野 英彦(教育学部教授) | 千葉県成田市 | 6時間 | 令和3年6月27日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月12日～ 令和3年4月19日 | 令03-10021-300564号 | 043-290-2529 | http://menkyokoushin.chiba-u.jp/ |
| 千葉大学 | 【選択必修】教育の最新事情(市原セミナー) | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | いま、教育現場ではさまざまな教育相談上の問題が生じています。これらの問題は従来の枠組みを超え、複合的な理解と対応を必要としています。本講座では、「不登校児童生徒や保護者との関わり」「いじめ問題の理解とかかわり」に焦点を当て、これらの教育相談上の問題に対する適切な理解と支援について今日的な動向を踏まえ実践的な視点から学び、心のバリアフリーを推進します。 なお、本講習は、南房総教育事務所管内の各市町村教育委員会の管轄する小学校・中学校及び幼稚園に勤務している教員を対象に優先して開講する。 | 磯邊 聡(教育学部准教授) 難波江 玲子(千葉県立子どもと親のサポートセンター 支援事業部 不登校対策支援チーム スクールカウンセラースーパーバイザー) | 千葉県市原市 | 6時間 | 令和3年7月4日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月12日～ 令和3年4月19日 | 令03-10021-300565号 | 043-290-2529 | http://menkyokoushin.chiba-u.jp/ |
| 千葉大学 | 【選択必修】教育の最新事情(茂原セミナー) | 道徳教育 | 本講習では、テキスト(新・教育の最新事情)第14章「これからの道徳教育」の内容を中心に扱い、道徳性の発達の視点から、幼児教育から小・中学校並びに高等学校での道徳教育について検討する。 ①道徳教育の目指すものと道徳教育(「道徳性の育成」と幼児期からの連続した道徳教育の必要性について) ②「道徳の教科化」の背景と経緯 ③学習指導要領(道徳)の改正点と具体的な授業改善 ④道徳科の評価 ⑤道徳科の実施 ⑥これからの道徳教育を考える(幼児期～高等学校まで) なお、本講習は、東上総教育事務所管内の各市町村教育委員会の管轄する小学校・中学校及び幼稚園に勤務している教員を対象に優先して開講する。 | 土田 雄一(教育学部教授) | 千葉県茂原市 | 6時間 | 令和3年7月11日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月12日～ 令和3年4月19日 | 令03-10021-300566号 | 043-290-2529 | http://menkyokoushin.chiba-u.jp/ |
| 横浜国立大学 | 【選択必修】英語4技能指導法の再考:第二言語処理の自動化に向けて | 英語教育 | 「同時双方向型」英語を用いた言語活動を授業の中心とする、というのが改訂学習指導要領外国語科の主旨である。言語活動とは、言語使用の目的や場面、状況を意識して意味のやりとりを音声や文字で行うことである。この観点から、本講習では英語4技能の指導法を再考することを目的とする。「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の認知プロセスを明らかにし、学習者の第二言語処理の自動化を促進するような支援の在り方を考える。 | 斉田 智里(教育学部教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年6月12日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 小学校教諭(外国語科)、中学校教諭(英語)、高等学校教諭(英語)、特別支援学校教諭(外国語科) | 特定しない | 6,000円 | 100人 | 令和3年4月1日～ 令和3年5月3日 | 令03-10034-300686号 | 045-339-3159 | http://www.vnu.ac.jp/ |
| 横浜国立大学 | 【選択必修】教育データ分析入門 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 「オンデマンド型」教育活動を行うにあたって得られる様々なデータを表計算ソフトや統計処理ソフトJASPを利用して処理することを学ぶ。事前事後のテストの点数の比較などのデータ処理は学校種によらず必須のスキルである。無料の統計処理ソフトJASPを用いて実習を行う。教科書は「JASPによるデータ分析」(ISBN-13 978-4339029031)を利用するため、あらかじめご用意ください。 | 清水 優菜(教育学部非常勤講師) 山本 光(教育学部教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年6月13日～ 令和3年6月20日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 8,750円 | 100人 | 令和3年4月1日～ 令和3年5月4日 | 令03-10034-300687号 | 045-339-3159 | http://www.vnu.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------|------------------------------|---|---|---|---------|-----|-------------------------|-------------------------------------|-----------------|-------|--------|------|------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 富山大学 | 【選択必修】発達障害の基礎理解と支援 | 学校を巡る近年の状況の変化 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 学習障害、注意欠陥多動性障害、自閉スペクトラム症といった発達障害の児童生徒は、15人に1人の割合で通常学級に在籍するとされている。 本講習では、発達障害の心理・病的特性や、発達障害児者を取り巻く教育・社会の制度や現状について、講義を通して理解する。また、一人一人に応じた適切な支援の在り方について、事例検討等を通して理解を深める。この講習の実施形態はインターネット(オンデマンド型)にて行うものとする。 | 宮 一志(学術研究部教育学系教授) 水内 豊和(学術研究部教育学系准教授) 和田 充紀(学術研究部教育学系准教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月30日～ 令和3年9月30日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 160人 | 令和3年6月1日～ 令和3年6月17日 | 令03-10039-300516号 | 076-445-6097 | https://www.u-tovama.ac.jp/ |
| 富山大学 | 【選択必修】学校の内外における連携協力についての理解 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | 様々な課題に対する先進的な実践事例を取り上げ、学校、地域、家庭の連携する意義について考え、連携の具体的な方策、組織的対応を学ぶ。近年の動向を踏まえながら、子どもの安全確保をはじめ具体的な危機管理の課題について、学校と地域社会との連携に着目し、今後の開かれた学校の在り方、学校における危機管理の具体的な課題について考察する。この講習の実施形態はインターネット(オンデマンド型)にて行うものとする。 | 藤田 公仁子(学術研究部教育研究推進系教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月30日～ 令和3年9月30日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 160人 | 令和3年6月1日～ 令和3年6月17日 | 令03-10039-300517号 | 076-445-6097 | https://www.u-tovama.ac.jp/ |
| 富山大学 | 【選択必修】教育改革の動向とこれからの教育 | 学校を巡る近年の状況の変化 学習指導要領の改訂の動向等 | 学校を取り巻く環境の変化、学力観や教育課程の変遷、近年の教育改革の動向について知り、求められる教員の資質・能力や、校内研修・教師教育等の改革に向けた新たな方向性について議論し、考察する。 | 林 誠一(学術研究部教育学系教授) | 富山県富山市 | 6時間 | 令和3年7月27日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 80人 | 令和3年6月1日～ 令和3年6月17日 | 令03-10039-300518号 | 076-445-6097 | https://www.u-tovama.ac.jp/ |
| 富山大学 | 【選択必修】図画工作科における「造形遊び」の意義について | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 主として小学校における教員を対象に、学習指導要領に登場して30年以上経過した「造形遊びをする活動」について学ぶ。授業中における、児童の表現の受け止め方や、活動を通して観点別の評価情報の蓄積の方法などを実践を通して考える。特に材料や場所を生かした造形遊びの実践を、タブレット端末に記録してグループごとに振り返りをしながら、この活動で身に付ける学力についても明らかにすることを目的とする。中学校の美術科教諭にとっては小学校における既習事項を確認する上で、参考にできる内容である。 | 隅 敦(学術研究部教育学系教授) | 富山県富山市 | 6時間 | 令和3年8月6日 | 小学校 中学校 | 小学校、中学校(美術)教諭向け | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年6月1日～ 令和3年6月17日 | 令03-10039-300519号 | 076-445-6097 | https://www.u-tovama.ac.jp/ |
| 富山大学 | 【選択必修】異文化理解・異文化コミュニケーション | 国際理解及び異文化理解教育 | 現代社会においては、様々な分野でグローバル化、ポータリティ化が起っており、我々は今後ますます多様な文化的背景を持つ人々との接触や関わりを避けることができなくなってくると思われる。本講義では、今後学校現場で増加することが予測される多様な文化圏の幼児・児童・生徒たち及びその保護者との交流に対する準備、あるいは心構え等を身に付け、幼児・児童・生徒たちに異文化交流に関することを指導できるような知識の獲得を目指す。 | 竹腰 佳善子(学術研究部教育学系准教授) | 富山県富山市 | 6時間 | 令和3年8月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 35人 | 令和3年6月1日～ 令和3年6月17日 | 令03-10039-300520号 | 076-445-6097 | https://www.u-tovama.ac.jp/ |
| 富山大学 | 【選択必修】外国人の子どもの教育・支援 | 国際理解及び異文化理解教育 | 外国人の子どもの教育・福祉の現状と支援のあり方について理解し、どのような対応(連携や協働を含む)があるかを考え、共有する。外国人住民の置かれている社会的現状、外国人家庭や外国人の子どもの抱えがちな種々の問題(心の問題含む)、第二言語習得の基礎知識(学習言語と生活言語の違い、母語の影響等)、具体的な支援や取り組みの紹介、学校での福祉的支援などを含め、支援実践の紹介も行う。なお、グループワークを含む。 | 志賀 文哉(学術研究部教育学系准教授) 青木 由香(アレッセ高岡 代表) | 富山県富山市 | 6時間 | 令和3年7月30日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年6月1日～ 令和3年6月17日 | 令03-10039-300521号 | 076-445-6097 | https://www.u-tovama.ac.jp/ |
| 富山大学 | 【選択必修】特別支援教育におけるプログラミング教育 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 新しい特別支援学校学習指導要領では、小学部において、プログラミング教育を行うべきこととして明記された。本講習では、主として知的障害・発達障害を対象にしたプログラミング教育のあり方について体験的に学ぶ。 | 水内 豊和(学術研究部教育学系准教授) | 富山県富山市 | 6時間 | 令和3年8月23日 | 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年6月1日～ 令和3年6月17日 | 令03-10039-300522号 | 076-445-6097 | https://www.u-tovama.ac.jp/ |
| 富山大学 | 【選択必修】ExcelとPythonで学ぶ教育評価 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 本講義では、学校現場での教育改善が必要とされる教育評価の知識と統計処理の技術について評価データを分析しながら学ぶ。データの取り扱いと統計的な処理については、代表的な表計算アプリケーションであるExcelを用い、処理の自動化については初学者にも習得しやすいプログラミング言語Pythonを組み合わせて利用する。 | 小川 亮(学術研究部教育学系教授) 上木 佐季子(学術研究部教育研究推進系准教授) | 富山県富山市 | 6時間 | 令和3年8月17日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年6月1日～ 令和3年6月17日 | 令03-10039-300523号 | 076-445-6097 | https://www.u-tovama.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------|-------------------------------|---|--|---|--------|-----|------------|-------------------------------------|---------------------------|-------|--------|------|------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 富山大学 | 【選択必修】「一人TT方式」によるICTを活用した授業改善 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 本講義では、初等中等教育や個別教育の分野において、e-Learningや反転学習を取り入れた教育を効果的に活かす方法として、「一人TT」を解説します。受講者は、①(事前配付資料によって)授業を映像資料として記録する方法を学び、②10分程度の模擬授業の動画を作成し、③自分の作成した動画を提示しながら「一人TT」による模擬授業、④授業への振り返り効果を体験、⑤自分の授業の改善の方法を学びます。 | 小川 亮(学術研究部教育学系教授) 上木 佐季子(学術研究部教育研究推進系准教授) | 富山県富山市 | 6時間 | 令和3年8月19日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年6月1日～ 令和3年6月17日 | 令03-10039-300524号 | 076-445-6097 | https://www.u-tovama.ac.jp/ |
| 富山大学 | 【選択必修】中・高校数学科におけるICT活用 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 中学校・高等学校の数学科授業において、インターネット活用(情報モラルも含む)、幾何作図ソフト(Cabri-Geometry II)、関数ソフト(Grapes)、数値解析ソフト(Mathematica)などICT活用の在り方を実際の操作方法の修得と併せて理解を深める。 | 岸本 忠之(学術研究部教育学系教授) | 富山県富山市 | 6時間 | 令和3年7月30日 | 中学校 高等学校 | 数学 | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年6月1日～ 令和3年6月17日 | 令03-10039-300525号 | 076-445-6097 | https://www.u-tovama.ac.jp/ |
| 富山大学 | 【選択必修】小学校プログラミング教育のねらいと授業の在り方 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 小学校プログラミング教育のねらいについて解説した上で、授業の例、小学生が使用可能なプログラミング言語を紹介する。また、データサイエンスとの関わりが深いAIもプログラミングにより実現していること、児童がプログラミングをするためのICT環境の重要性についても解説する。その後、受講者にプログラミングを体験させた上で、授業での活用方法等について議論させる。これらのことを通じて、児童が興味・関心を持って取り組み、論理的思考力を高めることのできるプログラミング教育の在り方が理解できるようにする。 | 長谷川 春生(学術研究部教育学系准教授) | 富山県富山市 | 6時間 | 令和3年8月17日 | 小学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年6月1日～ 令和3年6月17日 | 令03-10039-300526号 | 076-445-6097 | https://www.u-tovama.ac.jp/ |
| 富山大学 | 【選択必修】学校種間で協働するキャリア教育 | 進路指導及びキャリア教育 | 「キャリア教育」をキャッチコピーにしている業界や組織は数多くあり、また自認している方もたくさんいます。本当に大事なことは、「右ならえ！」をすることも、外部の力に依存(利用)することでもなく、それぞれの学校の状況や先生方の経験に合わせて、手作りのキャリア教育を目指すことだと考えます。この講習では、大学を含めた地域の学校種間で協働しながら作り上げるキャリア教育について、講義とグループワークを駆使しながら、一緒に智恵を絞ります。 | 小助川 貞次(学術研究部人文科学系教授) | 富山県富山市 | 6時間 | 令和3年8月24日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 80人 | 令和3年6月1日～ 令和3年6月17日 | 令03-10039-300527号 | 076-445-6097 | https://www.u-tovama.ac.jp/ |
| 富山大学 | 【選択必修】英語教師の自律と動機づけ:自己省察と成長の軌跡 | 英語教育 | 小・中・高校英語教員としての自律・成長に関する韓国・中国の事例研究を紹介し、それを基に各受講者自身の外国語活動担当教員・英語教員としての成長の軌跡を振り返ってもらい、グループ間でその結果を話し、各受講者自身の外国語活動担当教員・英語教員としての授業に対する動機づけと自律を支えてきた要因を特定化・共有化し省察する。この省察作業を通じて、本講習会以降の外国語活動担当教員・英語担当教員としての専門職としての更なる成長への布石の1つとしたい。 | 木村 裕三(学術研究部医学系教授) | 富山県富山市 | 6時間 | 令和3年8月26日 | 小学校 中学校 高等学校 | 小学校(外国語活動)、中学校・高等学校(英語)教諭 | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年6月1日～ 令和3年6月17日 | 令03-10039-300528号 | 076-445-6097 | https://www.u-tovama.ac.jp/ |
| 富山大学 | 【選択必修】教育課程・教育政策等の動向(幼稚園) | 学習指導要領の改訂の動向等 法令改正及び国の審議会の状況等 | 幼稚園教育要領・小学校学習指導要領等の近年の改訂動向等、並びに幼稚園、小学校に関連する法令改正及び国の審議会等の答申の内容について学ぶことにより、最新の教育課程・教育政策・教育課題等を理解し、教員としての資質・能力向上を目指す。なお、幼小連携の観点から小学校学習指導要領等についても扱う。 | 中森 晴美(富山県教育委員会 小中学校課指導主事) 吉田 真寿美(富山県教育委員会 小中学校課指導主事) 松井 昌美(富山県教育委員会 小中学校課指導主事) | 富山県富山市 | 6時間 | 令和3年11月13日 | 幼稚園 特別支援学校 | 幼稚園、特別支援学校(幼稚園)教諭 | 特定しない | 6,000円 | 80人 | 令和3年6月1日～ 令和3年6月17日 | 令03-10039-300529号 | 076-445-6097 | https://www.u-tovama.ac.jp/ |
| 富山大学 | 【選択必修】教育課程・教育政策等の動向(小中学校) | 学習指導要領の改訂の動向等 法令改正及び国の審議会の状況等 | 小学校学習指導要領・中学校学習指導要領等の近年の改訂動向等、並びに小・中学校に関連する法令改正及び国の審議会等の答申の内容について学ぶことにより、最新の教育課程・教育政策・教育課題等を理解し、教員としての資質・能力向上を目指す。 | 荒屋 誠(富山県教育委員会 小中学校課主任指導主事) 小西 弘一(富山県教育委員会 小中学校課指導主事) 岩田 理恵子(富山県教育委員会 小中学校課指導主事) | 富山県富山市 | 6時間 | 令和3年11月13日 | 小学校 中学校 特別支援学校 | 小学校、中学校、特別支援学校(小学部・中学部)教諭 | 特定しない | 6,000円 | 160人 | 令和3年6月1日～ 令和3年6月17日 | 令03-10039-300530号 | 076-445-6097 | https://www.u-tovama.ac.jp/ |
| 富山大学 | 【選択必修】教育課程・教育政策等の動向(高等学校) | 学習指導要領の改訂の動向等 法令改正及び国の審議会の状況等 | 高等学校学習指導要領の近年の改訂動向ならびに高等学校に関連する法令改正及び国の審議会等の答申の内容について学ぶことにより、最新の教育課程・教育政策・教育課題などを理解し、教員としての資質能力向上を目指す。 | 北村 宜也(富山県教育委員会 県立学校課指導主事) 牧田 洋一郎(富山県教育委員会 県立学校課指導主事) | 富山県富山市 | 6時間 | 令和3年8月6日 | 高等学校 特別支援学校 | 高等学校、特別支援学校(高等学校)教諭 | 特定しない | 6,000円 | 80人 | 令和3年6月1日～ 令和3年6月17日 | 令03-10039-300531号 | 076-445-6097 | https://www.u-tovama.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------|--|---|---|--|-----------|-----|-----------|-------------------------------------|----------------|--------------|--------|------|-----------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 金沢大学 | 【選択必修】様々な問題に対する組織的対応の必要性及び学校における危機管理上の課題 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | 時代の変化に伴い変遷する教育改革の動向を踏まえ、学校内外における連携や協働、組織的対応について検討する。及び、学校内外での活動を進める上で教師に求められる安全管理能力を高めるために、学校安全政策の動向を理解するとともに、具体的な事故事例(判例)を検討し、学校生活全般での安全環境の構築につながる要点を学ぶ。 | 鈴木 瞬(人間社会研究域学校教育系准教授) 土屋 明広(人間社会研究域学校教育系准教授) | 石川県金沢市 | 6時間 | 令和3年8月21日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 80人 | 令和3年4月1日～ 令和3年5月6日 | 令03-10040-300643号 | 076-264-5160 | http://m-koushin.w3.kanazawa-u.ac.jp |
| 金沢大学 | 【選択必修】教育相談(いじめ・不登校への対応を含む。)の課題A | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 前半では、いじめ及び不登校に対する国や行政の取組と、いじめ及び不登校に関する児童生徒の心理とその対応を学ぶ。また、教育相談における個別的・組織的対応について、臨床心理学の理論を交えて学ぶ。 後半では、児童期前半の子どもの学習の問題について、ワーキングメモリとメタ認知に焦点を当て、その発達を把握するとともに対応のあり方についても学ぶ。 | 原田 克巳(人間社会研究域学校教育系准教授) 浅川 淳司(人間社会研究域学校教育系准教授) | 石川県金沢市 | 6時間 | 令和3年8月21日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 120人 | 令和3年4月1日～ 令和3年5月6日 | 令03-10040-300644号 | 076-264-5160 | http://m-koushin.w3.kanazawa-u.ac.jp |
| 金沢大学 | 【選択必修】進路指導及びキャリア教育の課題 | 進路指導及びキャリア教育 | 本講習では、学校における進路指導及びキャリア教育の歩みと現状について考察するとともに、現代の子どもや若者の生き方、働き方にかかわる問題に教師がどのように向き合い、取り組むかについて、その課題や方法を検討する。 | 澤田 忠幸(石川県立大学 教養教育センター教授) 鳥居 和代(人間社会研究域学校教育系准教授) | 石川県金沢市 | 6時間 | 令和3年8月21日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 100人 | 令和3年4月1日～ 令和3年5月6日 | 令03-10040-300645号 | 076-264-5160 | http://m-koushin.w3.kanazawa-u.ac.jp |
| 金沢大学 | 【選択必修】活用・探究を重視した授業・カリキュラムづくり | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 新学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」を実現するための具体的な方法として、知識や技能の習得から、活用と探究が求められている。本講習では、その理論的背景と時代的背景、および新学習指導要領で定められているカリキュラム・マネジメントと評価の必要性を概説して探究のポイントを明確にする。 | 加藤 隆弘(人間社会研究域学校教育系准教授) 木村 竜也(金沢工業大学 基礎教育部教職課程准教授) | 石川県金沢市 | 6時間 | 令和3年8月21日 | 小学校 中学校 高等学校 | 小・中・高等学校 教諭 | 現職であることが望ましい | 6,000円 | 100人 | 令和3年4月1日～ 令和3年5月6日 | 令03-10040-300646号 | 076-264-5160 | http://m-koushin.w3.kanazawa-u.ac.jp |
| 金沢大学 | 【選択必修】教育相談(いじめ・不登校への対応を含む。)の課題B | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 午前中の2コマの講義では、いじめ予防プログラムを理論編と実践編に分けて学ぶ。実践編においてはいじめ予防プログラムの様々な方法を体験的に学ぶ。午後の2コマの講義では、教育相談や学級運営など学校現場において有効なカウンセリングの方法と実践について理論と体験的なワークを通して学ぶ。 | 松下 健(北陸学院大学 人間総合学部准教授) 齊藤 英俊(北陸学院大学 人間総合学部講師) | 石川県輪島市 | 6時間 | 令和3年8月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 15人 | 令和3年4月1日～ 令和3年5月6日 | 令03-10040-300647号 | 076-264-5160 | http://m-koushin.w3.kanazawa-u.ac.jp |
| 金沢大学 | 【選択必修】学校、家庭及び地域の連携及び協働の課題 | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 前半では、子どもの学力問題を、近代社会におけるメリトクラシーと「教育の機会均等」の理念の観点から批判的に考察し、学校・家庭・地域の望ましい関係性を模索する。後半では、学校・家庭・地域の関係性を歴史的・思想的に理解することで、現代社会における三者間の連携・協働体制の望ましい在り方について考えると共に、「チーム学校」としての役割についてマネジメントという観点から考える。 | 井上 好人(金沢星稜大学 人間科学部教授) 板倉 栄一郎(北陸大学 経済経営学部教授) | 石川県輪島市 | 6時間 | 令和3年8月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 15人 | 令和3年4月1日～ 令和3年5月6日 | 令03-10040-300648号 | 076-264-5160 | http://m-koushin.w3.kanazawa-u.ac.jp |
| 金沢大学 | 【選択必修】グローバル時代の英語教育(英語教育の課題:国際交流とコミュニケーション) | 英語教育 | 午前の講義では、国際交流をベースとした必然性のある英語教育の在り方について考え、その実現のためにICTの活用方法を身につける。 午後の講義では、音声言語としての英語の特徴を理論と実践の両面から捉え、教室でのコミュニケーションにいかせる英語音声を身につけることをめざす。 | 清水 和久(金沢星稜大学 人間科学部教授) 宮浦 国江(北陸学院大学 人間総合学部教授) | 石川県鳳珠郡穴水町 | 6時間 | 令和3年8月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 14人 | 令和3年4月1日～ 令和3年5月6日 | 令03-10040-300649号 | 076-264-5160 | http://m-koushin.w3.kanazawa-u.ac.jp |
| 岐阜大学 | 【選択必修】生涯学習の理念と施策—学校・地域・家庭の連携と協働— | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 生涯学習の理念・施策と今日の日本の地域・家庭が抱える問題状況を少子高齢化・子どもの現状等の観点から考察した上で、生涯学習の本質に照らして、今日学校・地域・家庭の連携や学校教育と生涯学習の協働が必要であることを考察する。学校・地域・家庭の連携・協働に関する理論と優れた実践力・応用力、学校や地域において指導的役割を果たした学校・地域・家庭の連携・協働を視野に入れた「地域とともにある学校づくり」の構築に積極的に寄与し得る力量を育成する。 | 益川 浩一(地域協学センター 教授) | 岐阜県岐阜市 | 6時間 | 令和3年6月27日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-10045-300651号 | 058-293-2135 | https://www.gifu-u.ac.jp/ |
| 岐阜大学 | 【選択必修】インクルーシブ教育システムにおける合理的配慮の基礎・基本【飛騨】 | 学校を巡る近年の状況の変化 | わが国で推進されているインクルーシブ教育システムの中核となる「合理的配慮」に関する障害者権利条約、内閣府、文部科学省の対応指針等での定義、対応範囲等について概説します。そして、幼稚園等から小学校、小学校から中学校、中学校から高等学校、更に、幼稚園等から特別支援学校への移行支援についても検討します。 | 坂本 裕(大学院教育学研究科 教授) | 岐阜県高山市 | 6時間 | 令和3年7月10日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 35人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-10045-300652号 | 058-293-2135 | https://www.gifu-u.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------|--|------------------------|--|----------------------|----------|-----|-----------|-------------------------------------|--------------------------|-------|--------|------|-----------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 岐阜大学 | 【選択必修】小・中学校の英語授業の理論と実践 ―現場の質問に答える―【西濃】 | 英語教育 | 小学校の課題は、 ①音声重視とともに文字への円滑な接続 ②国語と英語の音声の違い ③英語の発音と綴りの関連（フォニックス） ④文構造等の学習 等である。 中学校の課題は、 ①目的、場面、状況に応じたコミュニケーション活動 ②話す内容や表現方法を考えながらの表現活動 ③言語活動を通して言語材料（文法、文構造、語彙等）の定着を図る指導 ④授業は原則英語で実施、等である。 また、Small TalkやPerformance（何が出来るか）も、小・中学校共通の課題である。これらの課題を取り上げ、理論と実践を融合させた講習をする。さらに、受講者の質問に適宜応えて、実践と理論の融合を図る。 | 後藤 信義(中部学院大学 非常勤講師) | 岐阜県大垣市 | 6時間 | 令和3年7月10日 | 小学校 中学校 特別支援学校 | 小学校教諭・中学校教諭(英語)・特別支援学校教諭 | 特定しない | 6,000円 | 39人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-10045-300653号 | 058-293-2135 | https://www.gifu-u.ac.jp/ |
| 岐阜大学 | 【選択必修】仲間と共に豊かな人間関係をつくる学校カウンセリング | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 子ども達の社会性を育むコミュニケーションスキルの向上と、情動の教育(中でも怒りのコントロール)を効果的に推進するために、ピア・サポート学習を中心としたマルチレベルアプローチを、理論と演習を通じて学ぶ講習をしたい。中でも、ピア・サポート活動の有効性とアプローチの方法について、相互に検討交流する場を設けた学びの場としていきたいと考えます。 | 山田 日吉(非常勤講師) | 岐阜県岐阜市 | 6時間 | 令和3年7月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-10045-300654号 | 058-293-2135 | https://www.gifu-u.ac.jp/ |
| 岐阜大学 | 【選択必修】インクルーシブ教育システムにおける合理的配慮の基礎・基本【西濃】 | 学校を巡る近年の状況の変化 | わが国で推進されているインクルーシブ教育システムの中核となる「合理的配慮」に関する障害者権利条約、内閣府、文部科学省の対応指針等での定義、対応範囲等について概説します。そして、幼稚園等から小学校、小学校から中学校、中学校から高等学校、更に、幼稚園等から特別支援学校への移行支援についても検討します。 | 坂本 裕(大学院教育学研究科 教授) | 岐阜県大垣市 | 6時間 | 令和3年7月22日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 39人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-10045-300655号 | 058-293-2135 | https://www.gifu-u.ac.jp/ |
| 岐阜大学 | 【選択必修】小・中学校の英語授業の理論と実践 ―現場の質問に答える―【岐阜】 | 英語教育 | 小学校の課題は、 ①音声重視とともに文字への円滑な接続 ②国語と英語の音声の違い ③英語の発音と綴りの関連（フォニックス） ④文構造等の学習 等である。 中学校の課題は、 ①目的、場面、状況に応じたコミュニケーション活動 ②話す内容や表現方法を考えながらの表現活動 ③言語活動を通して言語材料（文法、文構造、語彙等）の定着を図る指導 ④授業は原則英語で実施、等である。 また、Small TalkやPerformance（何が出来るか）も、小・中学校共通の課題である。これらの課題を取り上げ、理論と実践を融合させた講習をする。さらに、受講者の質問に適宜応えて、実践と理論の融合を図る。 | 後藤 信義(中部学院大学 非常勤講師) | 岐阜県岐阜市 | 6時間 | 令和3年7月24日 | 小学校 中学校 特別支援学校 | 小学校教諭・中学校教諭(英語)・特別支援学校教諭 | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-10045-300656号 | 058-293-2135 | https://www.gifu-u.ac.jp/ |
| 岐阜大学 | 【選択必修】児童・生徒の問題行動と社会性【東濃】 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | いじめ、対教師暴力、非行など児童生徒の問題行動の現状を分析し、その背景に影響する様々な要因の理解を深める。子どもを取り巻く環境における教育力の低下により、社会認識の問題やセルフコントロールの欠陥を呈する児童生徒が増加している。本講習では、とくに社会認識の問題(思考/ターンのゆがみ)に焦点を当てて、問題行動との関連を解説する。さらに、心理教育プログラムについても、実践的な観点から紹介する。なお、個別の事例に対する対処法については解説しない。 | 吉澤 寛之(大学院教育学研究科 准教授) | 岐阜県土岐市 | 6時間 | 令和3年7月27日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 70人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-10045-300657号 | 058-293-2135 | https://www.gifu-u.ac.jp/ |
| 岐阜大学 | 【選択必修】学習障害児の教育支援【中濃】 | 学校を巡る近年の状況の変化 | 近年、小中高등학교および特別支援学校では学習障害(LD)のある児童生徒が増加しており、教育的支援のニーズが高まっている。本講座は、学習障害の中でも読み書きの障害を取り上げ、特性、アセスメント、支援の手立てについて講義を行う。支援については、特に、ICTを活用する意義について理解することを目的とする。 | 村瀬 忍(教育学部 教授) | 岐阜県美濃加茂市 | 6時間 | 令和3年7月30日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-10045-300658号 | 058-293-2135 | https://www.gifu-u.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------|--|---------------|--|---------------------|----------|-----|-----------|-------------------------------------|--------------------------|-------|--------|------|-----------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 岐阜大学 | 【選択必修】小・中学校の英語授業の理論と実践 ―現場の質問に答える―【飛騨】 | 英語教育 | 小学校の課題は、 ①音声重視とともに文字への円滑な接続 ②国語と英語の音声の違い ③英語の発音と綴りの関連（フォニックス） ④文構造等の学習 等である。 中学校の課題は、 ①目的、場面、状況に応じたコミュニケーション活動 ②話す内容や表現方法を考えながらの表現活動 ③言語活動を通して言語材料(文法、文構造、語彙等)の定着を図る指導 ④授業は原則英語で実施、等である。 また、Small TalkやPerformance(何ができるか)も、小・中学校共通の課題である。これらの課題を取り上げ、理論と実践を融合させた講習をする。さらに、受講者の質問に適宜応えて、実践と理論の融合を図る。 | 後藤 信義(中部学院大学 非常勤講師) | 岐阜県高山市 | 6時間 | 令和3年7月31日 | 小学校 中学校 特別支援学校 | 小学校教諭・中学校教諭(英語)・特別支援学校教諭 | 特定しない | 6,000円 | 35人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-10045-300659号 | 058-293-2135 | https://www.gifu-u.ac.jp/ |
| 岐阜大学 | 【選択必修】学習障害児の教育支援【岐阜】 | 学校を巡る近年の状況の変化 | 近年、小中高等学校および特別支援学校では学習障害(LD)のある児童生徒が増加しており、教育的支援のニーズが高まっている。本講座は、学習障害の中でも読み書きの障害を取り上げ、特性、アセスメント、支援の手立てについて講義を行う。支援については、特に、ICTを活用する意義について理解することを目的とする。 | 村瀬 忍(教育学部 教授) | 岐阜県岐阜市 | 6時間 | 令和3年7月11日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-10045-300660号 | 058-293-2135 | https://www.gifu-u.ac.jp/ |
| 岐阜大学 | 【選択必修】学習障害児の教育支援【飛騨】 | 学校を巡る近年の状況の変化 | 近年、小中高等学校および特別支援学校では学習障害(LD)のある児童生徒が増加しており、教育的支援のニーズが高まっている。本講座は、学習障害の中でも読み書きの障害を取り上げ、特性、アセスメント、支援の手立てについて講義を行う。支援については、特に、ICTを活用する意義について理解することを目的とする。 | 村瀬 忍(教育学部 教授) | 岐阜県高山市 | 6時間 | 令和3年8月2日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 35人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-10045-300661号 | 058-293-2135 | https://www.gifu-u.ac.jp/ |
| 岐阜大学 | 【選択必修】インクルーシブ教育システムにおける合理的配慮の基礎・基本【中濃】 | 学校を巡る近年の状況の変化 | わが国で推進されているインクルーシブ教育システムの中核となる「合理的配慮」に関する障害者権利条約、内閣府、文部科学省の対応指針等での定義、対応範囲等について概説します。そして、幼稚園等から小学校、小学校から中学校、中学校から高等学校、更に、幼稚園等から特別支援学校への移行支援についても検討します。 | 坂本 裕(大学院教育学研究科 教授) | 岐阜県美濃加茂市 | 6時間 | 令和3年8月5日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-10045-300662号 | 058-293-2135 | https://www.gifu-u.ac.jp/ |
| 岐阜大学 | 【選択必修】インクルーシブ教育システムにおける合理的配慮の基礎・基本【岐阜】 | 学校を巡る近年の状況の変化 | わが国で推進されているインクルーシブ教育システムの中核となる「合理的配慮」に関する障害者権利条約、内閣府、文部科学省の対応指針等での定義、対応範囲等について概説します。そして、幼稚園等から小学校、小学校から中学校、中学校から高等学校、更に、幼稚園等から特別支援学校への移行支援についても検討します。 | 坂本 裕(大学院教育学研究科 教授) | 岐阜県岐阜市 | 6時間 | 令和3年8月7日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-10045-300663号 | 058-293-2135 | https://www.gifu-u.ac.jp/ |
| 岐阜大学 | 【選択必修】小・中学校の英語授業の理論と実践 ―現場の質問に答える―【東濃】 | 英語教育 | 小学校の課題は、 ①音声重視とともに文字への円滑な接続 ②国語と英語の音声の違い ③英語の発音と綴りの関連（フォニックス） ④文構造等の学習 等である。 中学校の課題は、 ①目的、場面、状況に応じたコミュニケーション活動 ②話す内容や表現方法を考えながらの表現活動 ③言語活動を通して言語材料(文法、文構造、語彙等)の定着を図る指導 ④授業は原則英語で実施、等である。 また、Small TalkやPerformance(何ができるか)も、小・中学校共通の課題である。これらの課題を取り上げ、理論と実践を融合させた講習をする。さらに、受講者の質問に適宜応えて、実践と理論の融合を図る。 | 後藤 信義(中部学院大学 非常勤講師) | 岐阜県土岐市 | 6時間 | 令和3年8月7日 | 小学校 中学校 特別支援学校 | 小学校教諭・中学校教諭(英語)・特別支援学校教諭 | 特定しない | 6,000円 | 23人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-10045-300664号 | 058-293-2135 | https://www.gifu-u.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------|---------------------------------|----------------------------------|---|---|---------|-----|------------------------|-------------------------------------|----------|-------|--------|------|-----------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 岐阜大学 | 【選択必修】児童・生徒の問題行動と社会性【飛騨】 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | いじめ、対教師暴力、非行など児童生徒の問題行動の現状を分析し、その背景に影響する様々な要因の理解を深める。子どもを取り巻く環境における教育力の低下により、社会認識の問題やセルフコントロールの欠陥を呈する児童生徒が増加している。本講習では、とくに社会認識の問題(思考パターンのゆがみ)に焦点を当てて、問題行動との関連を解説する。さらに、心理教育プログラムについても、実践的な観点から紹介する。なお、個別の事例に対する対処法については解説しない。 | 吉澤 寛之(大学院教育学研究科 准教授) | 岐阜県高山市 | 6時間 | 令和3年8月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 35人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-10045-300665号 | 058-293-2135 | https://www.gifu-u.ac.jp/ |
| 岐阜大学 | 【選択必修】仲間と共に豊かな人間関係をつくる学校カウンセリング | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 子ども達の社会性を育むコミュニケーションスキルの向上と、情動の教育(中でも怒りのコントロール)を効果的に推進するために、ピア・サポート学習を中心としたマルチレベルアプローチを、理論と演習を通じて学ぶ講習としたい。中でも、ピア・サポート活動の有効性とアプローチの方法について、相互に検討交流する場を設けた学びの場としていきたいと考えます。 | 山田 日吉(非常勤講師) | 岐阜県岐阜市 | 6時間 | 令和3年8月21日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-10045-300666号 | 058-293-2135 | https://www.gifu-u.ac.jp/ |
| 岐阜大学 | 【選択必修】児童・生徒の問題行動と社会性【岐阜】 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | いじめ、対教師暴力、非行など児童生徒の問題行動の現状を分析し、その背景に影響する様々な要因の理解を深める。子どもを取り巻く環境における教育力の低下により、社会認識の問題やセルフコントロールの欠陥を呈する児童生徒が増加している。本講習では、とくに社会認識の問題(思考パターンのゆがみ)に焦点を当てて、問題行動との関連を解説する。さらに、心理教育プログラムについても、実践的な観点から紹介する。なお、個別の事例に対する対処法については解説しない。 | 吉澤 寛之(大学院教育学研究科 准教授) | 岐阜県岐阜市 | 6時間 | 令和3年8月23日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 70人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-10045-300667号 | 058-293-2135 | https://www.gifu-u.ac.jp/ |
| 岐阜大学 | 【選択必修】児童・生徒の問題行動と社会性【西濃】 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | いじめ、対教師暴力、非行など児童生徒の問題行動の現状を分析し、その背景に影響する様々な要因の理解を深める。子どもを取り巻く環境における教育力の低下により、社会認識の問題やセルフコントロールの欠陥を呈する児童生徒が増加している。本講習では、とくに社会認識の問題(思考パターンのゆがみ)に焦点を当てて、問題行動との関連を解説する。さらに、心理教育プログラムについても、実践的な観点から紹介する。なお、個別の事例に対する対処法については解説しない。 | 吉澤 寛之(大学院教育学研究科 准教授) | 岐阜県大垣市 | 6時間 | 令和3年8月25日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 39人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-10045-300668号 | 058-293-2135 | https://www.gifu-u.ac.jp/ |
| 岐阜大学 | 【選択必修】学校を巡る状況変化と法令改正『小学校・中学校』 | 学校を巡る近年の状況の変化 法令改正及び国の審議会の状況等 | 選択必修領域として示されたカリキュラム基準に則して、「学校を巡る近年の状況の変化」と「法令改正及び国の審議会の状況等」を講義・演習を通じて各3時間、合計6時間の構成とする。国や各種団体等が実施した世論調査などを基に、学校教育等にかかわる経済状況を含めた社会変化を確認する。また、法令改正の経緯と意義、さらに教育の目的を関連づけて教員の果たすべき役割について理解を深める。オンデマンド型(インターネット配信方式)により実施する。 | 三島 晃陽(大学院教育学研究科 准教授) 棚野 勝文(大学院教育学研究科 教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年8月1日～ 令和3年8月31日 | 小学校 中学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 300人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-10045-300669号 | 058-293-2135 | https://www.gifu-u.ac.jp/ |
| 岐阜大学 | 【選択必修】学校を巡る状況変化と法令改正『高等学校』 | 学校を巡る近年の状況の変化 法令改正及び国の審議会の状況等 | 選択必修領域として示されたカリキュラム基準に則して、「学校を巡る近年の状況の変化」と「法令改正及び国の審議会の状況等」を講義・演習を通じて各3時間、合計6時間の構成とする。国や各種団体等が実施した世論調査などを基に、学校教育等にかかわる経済状況を含めた社会変化を確認する。また、法令改正の経緯と意義、さらに教育の目的を関連づけて教員の果たすべき役割について理解を深める。オンデマンド型(インターネット配信方式)により実施する。 | 三島 晃陽(大学院教育学研究科 准教授) 棚野 勝文(大学院教育学研究科 教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年8月1日～ 令和3年8月31日 | 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 300人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-10045-300670号 | 058-293-2135 | https://www.gifu-u.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|--------|---------------------------------|--------------------------------------|--|--|---------|-----|------------------------|-------------------------------------|----------|-------|--------|------|------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 岐阜大学 | 【選択必修】学校を巡る状況変化と法令改正『特別支援学校』 | 学校を巡る近年の状況の変化 法令改正及び国の審議会の状況等 | 選択必修領域として示されたカリキュラム基準に則して、「学校を巡る近年の状況の変化」と「法令改正及び国の審議会の状況等」を講義・演習を通じて各3時間、合計6時間の構成とする。国や各種団体等が実施した世論調査などを基に、学校教育等にかかわる経済状況を含めた社会変化を確認する。また、法令改正の経緯と意義、さらに教育の目的を関連づけて教員の果たすべき役割について理解を深める。オンデマンド型(インターネット配信方式)により実施する。 | 三島 晃陽(大学院教育学研究科 准教授) 棚野 勝文(大学院教育学研究科 教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年8月1日～ 令和3年8月31日 | 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 100人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-10045-300671号 | 058-293-2135 | https://www.gifu-u.ac.jp/ |
| 岐阜大学 | 【選択必修】学校(園)の組織的対応と危機管理『幼稚園』 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | 選択必修領域として示されたカリキュラム基準に則して、「様々な問題に対する組織的対応の必要性」と「学校における危機管理上の課題」を講義・演習を通じ各3時間、合計6時間の構成とする。近年の学校(園)改革が求められている状況を踏まえ、学校(園)の組織特性や改善すべき課題、改善手法について理解を深める。また、学校(園)の内外での安全管理の重要性や体制確認などリスク管理について理解を深める。オンデマンド型(インターネット配信方式)により実施する。 | 芥川 祐征(大学院教育学研究科 助教) 足立 慎一(大学院教育学研究科 特任教授) 拓植 良雄(岐阜聖徳学園大学 教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年8月1日～ 令和3年8月31日 | 幼稚園 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 500人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-10045-300672号 | 058-293-2135 | https://www.gifu-u.ac.jp/ |
| 岐阜大学 | 【選択必修】学校(園)の組織的対応と危機管理『小学校・中学校』 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | 選択必修領域として示されたカリキュラム基準に則して、「様々な問題に対する組織的対応の必要性」と「学校における危機管理上の課題」を講義・演習を通じ各3時間、合計6時間の構成とする。近年の学校(園)改革が求められている状況を踏まえ、学校(園)の組織特性や改善すべき課題、改善手法について理解を深める。また、学校(園)の内外での安全管理の重要性や体制確認などリスク管理について理解を深める。オンデマンド型(インターネット配信方式)により実施する。 | 芥川 祐征(大学院教育学研究科 助教) 水川 和彦(岐阜聖徳学園大学 教授) 拓植 良雄(岐阜聖徳学園大学 教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年8月1日～ 令和3年8月31日 | 小学校 中学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 300人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-10045-300673号 | 058-293-2135 | https://www.gifu-u.ac.jp/ |
| 愛知教育大学 | 【選択必修】学校組織の現代的課題への対応 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | 複雑化・多様化する社会の中で、子供を取り巻く状況の変化や課題に向き合うため、学校の教育力・組織力の向上が求められている。本講義では、教育実践を核としながらチームとしての学校づくりを進めていくこと、学校における危機管理が必要とされていることを念頭に、様々な問題に対する組織的対応の必要性を論じていく。 | 浅田 知恵(養護教育講座 教授) 大岩 良三(大学院実践研究科(教職大学院) 特任教授) | 愛知県刈谷市 | 6時間 | 令和3年8月10日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月10日～ 令和3年5月9日 | 令03-10049-300258号 | 0566-26-2678 | http://www.aichi-edu.ac.jp/ |
| 愛知教育大学 | 【選択必修】道徳教育 | 道徳教育 | 本講習では、子どもたちを取り巻く現代社会の変化を踏まえながら、とくに小・中学校における道徳教育の方向性や今後の課題について検討します。また、「特別の教科 道徳」(道徳科)の導入をはしめるとする今日の道徳教育政策の動向を振り返り、学校における道徳科の授業づくりの基礎や授業改善の方策、評価のあり方などについて考えていきます。 | 山口 匡(教育学部教授) | 愛知県刈谷市 | 6時間 | 令和3年8月11日 | 小学校 中学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月10日～ 令和3年5月9日 | 令03-10049-300259号 | 0566-26-2678 | http://www.aichi-edu.ac.jp/ |
| 愛知教育大学 | 【選択必修】道徳教育 | 道徳教育 | 本講習では、子どもたちを取り巻く現代社会の変化や子どもたちの道徳性の現状を踏まえながら、学校における道徳教育の方向性や課題について検討します。また、道徳的な問題を多面的・多角的に考え、議論する道徳科の授業づくりと改善の仕方、子どもたちの成長を積極的に受け止めて認め、励ます個人内評価の進め方について考えます。なお、道徳性発達は学校段階を超えて連続するものであるという観点から、本講習は幼稚園及び高等学校教諭も対象とします。 | 野平 慎二(教育学部教授) | 愛知県刈谷市 | 6時間 | 令和3年8月14日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月10日～ 令和3年5月9日 | 令03-10049-300260号 | 0566-26-2678 | http://www.aichi-edu.ac.jp/ |
| 愛知教育大学 | 【選択必修】キャリア教育の理論と実践 | 進路指導及びキャリア教育 | 本講習では、予測しづらい社会の中で生き抜いていくための力を育成し、子どもたちのキャリア発達を促すことを目的としたキャリア教育について、小・中学校での取り組みを中心に導入の背景や基礎理論を理解します。また、受講者全員で各職種においてどのように進めていくことができるのか実践の在り方を検討することを通じて、キャリア・パスポートの活用もふまえながら、職種を超えた連携の在り方についても考えていきます。 | 高綱 睦美(教育学部准教授) | 愛知県刈谷市 | 6時間 | 令和3年8月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月10日～ 令和3年5月9日 | 令03-10049-300261号 | 0566-26-2678 | http://www.aichi-edu.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|--------|----------------------------------|---|--|---|--------|-----|-----------|-------------------------------------|---|------------|--------|------|------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 愛知教育大学 | 【選択必修】キャリア教育の理論と実践 | 進路指導及びキャリア教育 | 本講習では、子どもの進路をめぐる状況の変化をふまえて、キャリア教育の意義・必要性について学びます。あわせて、キャリア形成に関する基礎理論を理解した上で、それらを活用して、小・中・高等学校における実践の進め方について検討します。さらに、現在のキャリア教育の課題も指摘し、今後の在り方を考えます。 | 清水 克博(教育学部特別教授) | 愛知県刈谷市 | 6時間 | 令和3年8月10日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月10日～ 令和3年5月9日 | 令03-10049-300262号 | 0566-26-2678 | http://www.aichi-edu.ac.jp/ |
| 愛知教育大学 | 【選択必修】英語の文学と歴史 | 英語教育 | 本講習では、英文学と英語史の二つの側面から、英語に対する理解を深める。英文学については、特に二十世紀を代表するアイルランド出身の作家ジェイムズ・ジョイスの作品について歴史的背景を踏まえて作品の講読と解説を行う。英語史については、表記、発音、語法などに見られるこれまでの変化や、そうした英語の変化にかかわる社会的、文化的な出来事について学ぶ。 | 小塚 良孝(教育学部准教授) 道木 一弘(教育学部教授) | 愛知県刈谷市 | 6時間 | 令和3年8月7日 | 小学校 中学校 高等学校 | 中学校、高等学校の英語免許保持者、または、小学校免許保持者で英語に強い関心がある者 | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月10日～ 令和3年5月9日 | 令03-10049-300263号 | 0566-26-2678 | http://www.aichi-edu.ac.jp/ |
| 愛知教育大学 | 【選択必修】学校と地域の連携・協働(地域とともにある学校づくり) | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | コミュニティ・スクールとそれを支える地域学校協働活動の推進事例を取り上げ、活動の目的や概要、各地域における特徴や工夫に加え、今後の展望や課題についても理解を深めながら、自らの地域で可能な実践の進め方について考察する。 | 風岡 治(教育学部准教授) | 愛知県刈谷市 | 6時間 | 令和3年8月11日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月10日～ 令和3年5月9日 | 令03-10049-300264号 | 0566-26-2678 | http://www.aichi-edu.ac.jp/ |
| 愛知教育大学 | 【選択必修】ICTを活用した新しい学びの授業づくり | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 主体的に対話的な深い学びにつながるICT機器を活用した授業づくりについて、講義とワークショップをとおして以下の点について学習する。 ○教科指導におけるICT活用における新しい学びを実現するための視点 ○教育の情報化の最新トピックスの紹介 ○授業でのICT活用のポイント、活用方法と効果の結びつけ ○学習内容・効果に照らしたICT機器を活用した授業づくりと発表 | 梅田 恭子(教育学部准教授) 齋藤 ひとみ(教育学部准教授) 猪狩 秀人(教育学部非常勤講師) | 愛知県刈谷市 | 6時間 | 令和3年8月20日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月10日～ 令和3年5月9日 | 令03-10049-300265号 | 0566-26-2678 | http://www.aichi-edu.ac.jp/ |
| 愛知教育大学 | 【選択必修】外国にルーツをもつ子ども達への日本語教育 | 国際理解及び異文化理解教育 | 外国にルーツをもつ子ども達に関わる様々な問題(社会的情勢、言語能力、制度の変遷、受け入れ側が抱える問題など)について講じる。日本語指導、教科指導の実践例や教材等を紹介する。また、今後どのような取り組みが必要であるかを考察する。講習内容としては、全体として外国にルーツをもつ子ども達に関わる基礎的なことを取り上げる。 | 川口 直巳(教育学部教授) | 愛知県刈谷市 | 6時間 | 令和3年8月7日 | 幼稚園 小学校 中学校 | 教諭(小学校、中学校、幼稚園、幼保連携型認定こども園) | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月10日～ 令和3年5月9日 | 令03-10049-300266号 | 0566-26-2678 | http://www.aichi-edu.ac.jp/ |
| 愛知教育大学 | 【選択必修】教育相談 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 本講習は次のような内容を学ぶ。 (1)不登校について理解し、彼(彼女)らへの対応について、事例を通して学び、援助についての実践力を身につける。 (2)いじめ問題への対応について、臨床心理学的アプローチを理解し、実践に結びつける。 (3)教育相談の概要(領域・機能)を理解し、具体的なイメージを抱く。 (4)カウンセリング・マインドの働きについて、具体的なイメージを抱き、事例を通して理解する。 | 下村 美刈(教育学部教授) 高橋 靖子(教育学部准教授) | 愛知県刈谷市 | 6時間 | 令和3年8月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月10日～ 令和3年5月9日 | 令03-10049-300267号 | 0566-26-2678 | http://www.aichi-edu.ac.jp/ |
| 愛知教育大学 | 【選択必修】教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む) | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 午前中は、子どもへの援助・介入の基盤となる心理教育的アセスメントをテーマとし、情報共有、アセスメント・ツールの活用、教師と他の専門性を有するスタッフとの協働を中心に、日頃の活動を振り返るとともに、今後の展開を検討する機会とします。午後は、子どもを取り巻く環境についての様々なデータをもとに、「児童虐待やいじめなど「今日の子どもの問題」について考えます。 | 鈴木 伸子(教育学部教授) 安藤 久美子(教育学部講師) | 愛知県刈谷市 | 6時間 | 令和3年8月20日 | 幼稚園 小学校 中学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月10日～ 令和3年5月9日 | 令03-10049-300268号 | 0566-26-2678 | http://www.aichi-edu.ac.jp/ |
| 愛知教育大学 | 【選択必修】国の審議会等の動向と教育実践の新たな展開 | 学校を巡る近年の状況の変化 学習指導要領の改訂の動向等 | 中央教育審議会等で論議されている新たな教育の在り方について「ライフステージに応じた研修」「チーム学校」「新学習指導要領の改訂と動向」等解説するとともに、今後の教育実践をどのように実践していけばいいのかを学びます。その具体例として、パフォーマンス課題について検討します。 | 松井 孝彦(教育学部准教授) 杉浦 美智子(教育学部特任教授) | 愛知県刈谷市 | 6時間 | 令和3年8月10日 | 小学校 中学校 | 教諭 | 初任者～中堅教諭向け | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月10日～ 令和3年5月9日 | 令03-10049-300269号 | 0566-26-2678 | http://www.aichi-edu.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|--------|--|---|---|---|---------|-----|------------------------|-------------------------------------|----------|-------|--------|------|------------------------|-------------------|----------------------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 愛知教育大学 | 【選択必修】新しい教育課程で目指す「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善 | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 小・中学校の授業改善を中心として、「主体的・対話的で深い学び」の理論と実践を学修する。多くの学校で現在までにすでに課題解決的・協働的な学習を中心とした授業づくりを実践している中、新学習指導要領で提案されている「主体的・対話的で深い学び」をどう理解し学校全体としてどう取り組むかという学校現場固有の課題について、探究的な学び、教科横断的な学びの授業づくり・単元づくりの視点から具体的な実践例にもとづいて検討する。 | 加納 誠司(教育学部教授) | 愛知県刈谷市 | 6時間 | 令和3年8月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月10日～ 令和3年5月9日 | 令03-10049-300270号 | 0566-26-2678 | http://www.aichi-edu.ac.jp/ |
| 愛知教育大学 | 【選択必修】教育相談の実践 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | さまざまな問題行動の予防や解決、児童生徒の発達段階に応じた人間関係の育成、人格の完成等のために教育相談の機能の充実が求められている。この講習では、生徒指導との関係や個別面接技法、開発的教育相談の手法等、教育相談の基本を確認する。また、小中学校の実例を取り入れながら「いじめ」「不登校」を含む問題行動の予防、発見、解決のための資質能力が高められるよう学習を進める。 | 川北 稔(大学院教育学研究科准教授) 加藤 兼幸(大学院教育学研究科准教授) 鈴木 健二(大学院教育学研究科准教授) 山田 浩一(大学院教育学研究科准教授) | 愛知県刈谷市 | 6時間 | 令和3年8月7日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 100人 | 令和3年4月10日～ 令和3年5月9日 | 令03-10049-300271号 | 0566-26-2678 | http://www.aichi-edu.ac.jp/ |
| 三重大学 | 【選択必修】教育の情報化とプログラミング教育の基礎 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 【オンデマンド型】教育の情報化の観点から、授業におけるICT活用に関して概説し、授業においてICTを活用して効果的な指導を行うための基本的事項について講義する。さらに、情報モラル教育およびプログラミング教育について、小中学校におけるプログラミング教育等の実践事例をもとに、情報活用能力の育成や現代における情報教育の位置づけなどについて、講義と演習を通じて学ぶ。 | 中西 康雅(教育学部准教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月16日～ 令和3年9月6日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 70人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月22日 | 令03-10052-300244号 | 059-231-5520 (内線: 6866) | http://www.mie-u.ac.jp/certificate/index.html |
| 三重大学 | 【選択必修】ADHD、自閉症スペクトラム、学習障害の理解と対応について | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 【オンデマンド型】通常学級では、ADHD、自閉症スペクトラム、学習障害などの発達障害を有する児童生徒は、学習や行動において多様な問題を示すことが多い。一方の症状の多様さや深刻度は個人差があまりにも大きい。教育現場では対応に苦慮する場面も多くみられる。それらの特性を理解するためには、標準化された尺度で評価することが重要である。本講習ではそれらの具体的な使用例を解説する。また学習障害、特にディスレキシアの理解と対応について本講習で解説する。 | 松浦 直己(教育学部教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月16日～ 令和3年9月6日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 120人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月22日 | 令03-10052-300245号 | 059-231-5520 (内線: 6866) | http://www.mie-u.ac.jp/certificate/index.html |
| 三重大学 | 【選択必修】発達障害のある幼児・児童・生徒や気になる子への教育や支援の現状と対応 | 学校を巡る近年の状況の変化 | 【オンデマンド型】現在、通常学級や特別支援学級において、または通級指導により発達障害のある幼児・児童・生徒や気になる子への教育や支援が行われている。学習面や行動面において困難を示す幼児・児童・生徒への教育や支援の現状について、また指導法等について事例等を用いながら概説する(担当:森)。 学習面や行動面、対人関係での失敗経験から、不安の高まりや意欲の喪失といった適応困難を招くこともある。そうした幼児・児童・生徒への理解や、心理的介入等について、講義やワークを通して紹介する(風間)。 | 森 浩平(教育学部講師) 風間 惇希(学生総合支援センター・障がい学生支援室講師) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月16日～ 令和3年9月6日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 70人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月22日 | 令03-10052-300246号 | 059-231-5520 (内線: 6866) | http://www.mie-u.ac.jp/certificate/index.html |
| 三重大学 | 【選択必修】新要領・指針から見る保育・幼児教育のこれから | 学校を巡る近年の状況の変化 学習指導要領の改訂の動向等 | 【オンデマンド型】新要領・指針では、保育・幼児教育の何がどのように変わったのか。改訂・改定の背景には何があり、これからの時代にはどのようなことが求められているか。海外の教育・保育事情や現場における実践事例などをふまえながら概説し、考えを伺いたい。 また、小学校教諭にとっても保幼小の円滑な接続・連携の観点から保育・幼児教育に関する知識・理解を得て、接続・連携に向けたカリキュラムづくりの参考となるような講習となっている。 | 富田 昌平(教育学部教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月16日～ 令和3年9月6日 | 幼稚園 小学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 70人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月22日 | 令03-10052-300247号 | 059-231-5520 (内線: 6866) | http://www.mie-u.ac.jp/certificate/index.html |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------|---|---|---|----------------------|---------|-----|------------------------|-------------------------------------|----------|-------|--------|------|------------------------|-------------------|----------------------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 三重大学 | 【選択必修】学習心理学から考える協同的アクティブラーニング | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 【オンデマンド型】新学習指導要領において、「主体的・対話的で深い学び」(アクティブラーニング)を取り入れることが求められているが、これは「教え」から「学び」へのパラダイムシフトを求めるものである。そのため、「主体的・対話的で深い学び」の真の理解には、人がいかに学ぶかについて理解が重要である。そこで、本講習では「学び」について、科学的な探究を行っている学習心理学の観点から「主体的・対話的で深い学び」について考えたい。特に、主体的・対話的で深い学びの中で「対話的」の部分に着目し、協同による学びを中心に考えていきたい。 | 中西 良文(教育学部教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月16日～ 令和3年9月6日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 70人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月22日 | 令03-10052-300248号 | 059-231-5520 (内線: 6866) | http://www.mie-u.ac.jp/certificate/index.html |
| 三重大学 | 【選択必修】「チームとしての学校」を考える～多忙化の解消・同僚性の構築・新たなリーダーシップ～ | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 【オンデマンド型】現在のわが国の学校では、教師の指導力の向上だけでなく、職務の多忙化や教員の孤立化といった課題に対応するために、学校組織の総合力を高めることが重要課題となっている。この課題に応えるためには、学校内での教職員の協働文化を形成するだけでなく、学校と地域社会との連携・協力体制を構築し、学校内外の様々な人材や専門家(専門スタッフ)の力を積極的に活用していくこと、すなわち「チームとしての学校」構想を実現することが求められる。本講習では、教育経営学の新しい知見を踏まえながら、これらのテーマについて考察する。 | 織田 泰幸(教育学研究科准教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月16日～ 令和3年9月6日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 70人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月22日 | 令03-10052-300249号 | 059-231-5520 (内線: 6866) | http://www.mie-u.ac.jp/certificate/index.html |
| 三重大学 | 【選択必修】参加・発信型のICT学習利用 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 【オンデマンド型】アクティブラーニングを実現するために、基本となる考え方や学習成果の活用について説明し、コンピュータやネットワーク等の活用について実例を紹介する。さらに、学習者の立場となったことを想定し、フットムービー、プレゼンテーション、スクラッチプログラミング、1人1台PCの活用等、主に演習形式で講習を進めていく。 | 須曾野 仁志(教育学研究科教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月16日～ 令和3年9月6日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 150人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月22日 | 令03-10052-300250号 | 059-231-5520 (内線: 6866) | http://www.mie-u.ac.jp/certificate/index.html |
| 三重大学 | 【選択必修】児童が楽しんで学べる外国語活動・外国語指導法 | 英語教育 | 【オンデマンド型】児童が英語に興味関心を持って楽しく効果的に学べるように、英語指導の「いろ・は」を学びます。英語指導が初めての方でも安心してご参加いただけます。また、発達段階や第二言語習得理論にも触れますので、幼い子どもへの早期英語教育に関心のある方や、中高の先生方にもご参加いただけます。小学校の新学習指導要領に含まれるフォニックス、ICTの活用、複式学級での指導法もご紹介いたします。 | 大野 恵理(教育学部准教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月16日～ 令和3年9月6日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 70人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月22日 | 令03-10052-300251号 | 059-231-5520 (内線: 6866) | http://www.mie-u.ac.jp/certificate/index.html |
| 三重大学 | 【選択必修】教育活動全体を通して組織的・体系的に行うキャリア教育 | 進路指導及びキャリア教育 | 【オンデマンド型】キャリア教育は、学校における教育活動全体の中で計画的・組織的に取り組み、イベント的な活動だけで終わらせないようにすることが大切である。キャリアは、子どもの発達段階やその発達課題達成と深く関わりながら段階を追って発達していくものである。それに応じて体系的に取り組む必要がある。この講習では、学ぶことと自己の将来のつながりを見通しながら社会的、職業的自立に向けて必要となる資質・能力を身に付けさせるため、それに必要な指導力の向上を図る。特に、高校での具体的な取り組みを例に挙げながら講習を行う。 | 齋藤 俊彰(生物資源学部非常勤講師) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月16日～ 令和3年9月6日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 70人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月22日 | 令03-10052-300252号 | 059-231-5520 (内線: 6866) | http://www.mie-u.ac.jp/certificate/index.html |
| 三重大学 | 【選択必修】主体的・対話的で深い学びを実現するインストラクショナルデザインの理論とモデル | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 【オンデマンド型】新学習指導要領で示されている資質及び能力の育成のための主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善には、実践的な理論とモデルが必要です。本講習は、「学習者中心の学びを実現するインストラクショナルデザインの理論とモデル」から、実践的な理論とモデルの普遍的な原理や理論的な基盤について学び、職種や学校種・教科に関係なく、主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善を設計(デザイン)できるようになることを目指します。 | 宮下 伊吉(地域人材教育開発機構准教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月16日～ 令和3年9月6日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 70人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月22日 | 令03-10052-300253号 | 059-231-5520 (内線: 6866) | http://www.mie-u.ac.jp/certificate/index.html |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|--------|--|--|---|--|---------|-----|------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|------------|--------|------|---|-------------------|----------------------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 三重大学 | 【選択必修】いじめ問題や体罰の未然防止と教育相談(いじめ、不登校問題を含む) | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 【オンデマンド型】(1)過去に社会問題化したいじめ問題から、国や学校はどのような対策を講じ今日に至っているかを振り返り、教師一人ひとりができる効果的な取組を考える。また、体罰未然防止に必要な子どもファーストの学校の雰囲気や危機管理について考える。 (2)学級担任は、いじめや不登校、学力不振や行動上の問題を抱えた幼児・児童・生徒や、その保護者の教育・発達相談に適切に対応しなければならない。どのように教育相談を進めればよいのかについて、具体的事例にもふれつつ解説する。 | 水谷 明弘(鈴鹿大学 こども教育学部教授) 山口 昌澄(高田短期大学 子ども学教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月16日～ 令和3年9月6日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 70人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月22日 | 令03-10052-300254号 | 059-231-5520 (内線: 6866) | http://www.mie-u.ac.jp/certificate/index.html |
| 兵庫教育大学 | 【選択必修】情報社会・情報技術の進展と教育の情報化B | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等) | (1)教育の情報化と学習指導要領に関する講義 (2)情報モラル教育に関する講義 (3)児童生徒と教員のICT活用に関する演習 (4)特別支援教育におけるICT活用に関する講義 | 森広 浩一郎(大学院学校教育研究科教授) 掛川 淳一(大学院学校教育研究科准教授) 小川 修史(大学院学校教育研究科准教授) | 兵庫県東海市 | 6時間 | 令和3年7月18日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月6日～ 令和3年5月5日 (備考 4月6日～4月8日は、卒業生・修了生等優先受付期間) | 令03-10060-300362号 | 0795-44-2360 | https://www.hvogo-u.ac.jp/ |
| 兵庫教育大学 | 【選択必修】不登校の多様な背景理解を踏まえた学校での支援 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 子どもたちが不登校に至る背景は多種多様であり、その背景を適切に理解しないまま支援を行うことによって、かえって状況が悪化してしまうこともあります。そこで本講習では、不登校の背景に想定される様々な課題を理解し、それぞれに応じた支援策を検討することで、不登校への総合的な対応法を身に付けることを目指します。 | 五十嵐 哲也(大学院学校教育研究科准教授) | 兵庫県東海市 | 6時間 | 令和3年7月22日 | 小学校 中学校 高等学校 | 教諭、養護教諭 | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月6日～ 令和3年5月5日 (備考 4月6日～4月8日は、卒業生・修了生等優先受付期間) | 令03-10060-300363号 | 0795-44-2360 | https://www.hvogo-u.ac.jp/ |
| 兵庫教育大学 | 【選択必修】社会の「内なるグローバル化」と学校教育について考える | 国際理解及び異文化理解教育 | 本講習では、社会における「内なるグローバル化」と学校教育について考えるために、理論的および実践的観点からの探究に取り組む。具体的には、第1に、社会のグローバル化や「多文化共生」のための教育に関わる理論について、諸外国の事例等を踏まえつつ探究する。そして第2に、日本の学校に通う外国にルーツを持つ児童生徒に関わる支援と指導に関する実践について、具体的な事例を踏まえながら探究する。 | 坂口 真康(大学院学校教育研究科講師) | 兵庫県東海市 | 6時間 | 令和3年7月24日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年4月6日～ 令和3年5月5日 (備考 4月6日～4月8日は、卒業生・修了生等優先受付期間) | 令03-10060-300364号 | 0795-44-2360 | https://www.hvogo-u.ac.jp/ |
| 兵庫教育大学 | 【選択必修】よりよい生き方を考える道徳科の在り方と効果的な指導方法の実践 | 道徳教育 | ○新学習指導要領における道徳科の趣旨等を踏まえ、自己(人間として)の生き方の探求という視点から、小・中学校における道徳教育の展開や授業づくりの基礎について学習する。 ○道徳科の授業における多様で効果的な指導方法や評価の在り方について学習するとともに、魅力的な教材をもとに作成した受講者の学習指導案等からプレゼンテーションや討論を通してその改善・充実策を検討する。 | 谷田 増幸(大学院学校教育研究科教授) 今川 美幸(兵庫県教育委員会 人権教育課主任指導主事) | 兵庫県東海市 | 6時間 | 令和3年7月25日 | 小学校 中学校 特別支援学校 | 教諭 | 初任者～中堅教員向け | 6,000円 | 20人 | 令和3年4月6日～ 令和3年5月5日 (備考 4月6日～4月8日は、卒業生・修了生等優先受付期間) | 令03-10060-300365号 | 0795-44-2360 | https://www.hvogo-u.ac.jp/ |
| 兵庫教育大学 | 【選択必修】幼児教育の現状と課題 | 学校を巡る近年の状況の変化 | 本講習では、今日の幼稚園教育を取り巻く状況を鑑み、そこに内在する課題に加え、今後の展望について言及する。具体的には、幼児教育学と保育内容学の観点から、理論編と実践編に分けて内容を構成している。理論編では、「保育の質」を背景に幼児教育の国際動向を紹介しながら「保育評価」や「保育記録」について考察する。実践編では、実践の場で活用可能な実践方法の紹介に加え、個々の保育実践を省察していく。 | 飯野 祐樹(大学院学校教育研究科准教授) | 兵庫県東海市 | 6時間 | 令和3年8月2日 | 幼稚園 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月6日～ 令和3年5月5日 (備考 4月6日～4月8日は、卒業生・修了生等優先受付期間) | 令03-10060-300366号 | 0795-44-2360 | https://www.hvogo-u.ac.jp/ |
| 兵庫教育大学 | 【選択必修】算数科の学習指導要領の特徴と授業づくり | 学習指導要領の改訂の動向等 | 算数科の授業づくりの視点には、不易な側面と流行の側面があります。本講習では、算数科の学習指導要領の改訂を踏まえ、算数科の授業づくりに求められている教材研究や学習指導のあり方について、事例をもとに講義・演習を行います。 | 加藤 久恵(大学院学校教育研究科准教授) 園岡 高宏(大学院学校教育研究科教授) 川内 充延(大学院学校教育研究科准教授) | 兵庫県東海市 | 6時間 | 令和3年8月2日 | 小学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月6日～ 令和3年5月5日 (備考 4月6日～4月8日は、卒業生・修了生等優先受付期間) | 令03-10060-300367号 | 0795-44-2360 | https://www.hvogo-u.ac.jp/ |
| 兵庫教育大学 | 【選択必修】これからの英語授業づくりー新学習指導要領のポイントと評価ー | 英語教育 | ・新学習指導要領のポイント、何が、どう、なぜ変わったのか ・小中高それぞれの英語授業づくりと評価についてこれらを、主にワークショップ形式で行います。英語教育全体に大きな変革が求められています。小中高それぞれの講師と共にこれからの英語授業づくりについて考えましょう。 | 芝 裕子(神戸市教育委員会 研修育成課担当係長) | 兵庫県神戸市 | 6時間 | 令和3年8月19日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 小学校教諭、中学校教諭(英語)、高等学校教諭(英語)、特別支援学校教諭 | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月6日～ 令和3年5月5日 (備考 4月6日～4月8日は、卒業生・修了生等優先受付期間) | 令03-10060-300368号 | 0795-44-2360 | https://www.hvogo-u.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|--------|---|--|--|--|---------|-----|------------------------|-------------------------------------|----------|-------|--------|------|---|---------------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 兵庫教育大学 | 【選択必修】世代間(とき)を超えて豊かにつながり合う人権教育～人・夢・未来の創造～ | 免許法施行規則第2条第1項の表備考第5号に規定するカリキュラム・マネジメント | 人権教育は、教科・領域横断的に実施されるべきもので、日頃から教員は、人権尊重を意図して教育活動を進めていかなければならない。講習目的は、教員として、人権に関する基礎知識の確認と、児童生徒・保護者理解の感性を磨き、さらなる人権意識の高揚を図り、今後の人権教育の在り方について考える。また、講習内容はオリジナルテキストによる講義とワークショップ・人権学習の具体的実践等で、教育現場で活用できるものにする。 | 濱口 常雄(神戸市教育委員会 研修育成課 担当係長) | 兵庫県神戸市 | 6時間 | 令和3年8月28日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 全教員 | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月6日～ 令和3年5月5日 (備考 4月6日～4月8 日は、卒業生・修了生 等優先受付期間) | 令03- 10060- 300369号 | 0795-44-2360 | https://www.hvogo-u.ac.jp/ |
| 兵庫教育大学 | 【選択必修】ミスやピンチから学ぶ、「こんな時、どうする？」 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | 学校現場には多種多様な業務があり、日々さまざまな出来事が起こっている。個人として完璧な対応を心掛けていても、知らず知らずのうちにミスやピンチが近くに寄り寄ってきていると考えるべきであろう。その時々での体験や状況を職場で情報共有できれば、似た状況下での未然防止に役立つだけでなく、情報としての価値も高まる。ミスやピンチを学校全体で共有できる文化や風土について、演習やグループワークを中心に考えていく。 | 稲垣 健(神戸市立押部谷小学校 校長) 里 昭憲(神戸市教育委員会 地区統括官) | 兵庫県神戸市 | 6時間 | 令和3年8月29日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 全教員 | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月6日～ 令和3年5月5日 (備考 4月6日～4月8 日は、卒業生・修了生 等優先受付期間) | 令03- 10060- 300370号 | 0795-44-2360 | https://www.hvogo-u.ac.jp/ |
| 兵庫教育大学 | 【選択必修】いじめなどのめもごと問題の理解と対応ーピア・メディエーション(仲間による調停)の導入と実際 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 学校生活のなかで生起するいじめなどのめもごと問題への対応について、ピア・サポート及びピア・メディエーションを活用した具体的な解決方法を提示し、その有用性について講義と演習を交えて行う。非認知的能力を高めるサークルタイムや修復的正義(リストラティブ・ジャスティス)の考え方を紹介し、如何にして社会的責任能力を育むかについて講義・演習を通して学ぶ。 | 池島 徳大(大学院学校教育研究科 非常勤講師) | 兵庫県神戸市 | 6時間 | 令和3年8月31日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 全教員 | 特定しない | 6,000円 | 25人 | 令和3年4月6日～ 令和3年5月5日 (備考 4月6日～4月8 日は、卒業生・修了生 等優先受付期間) | 令03- 10060- 300371号 | 0795-44-2360 | https://www.hvogo-u.ac.jp/ |
| 兵庫教育大学 | 【選択必修】小学校における外国語活動・外国語科の授業実践 | 英語教育 | 本講座では、小学校での外国語活動・外国語科の授業づくりについて、講義・演習を行う。外国語活動・外国語科で育成を目指す資質・能力を踏まえ、指導方法、教材の活用や評価のあり方について学習する。 | 吉田 達弘(大学院学校教育研究科教授) | 兵庫県加東市 | 6時間 | 令和3年9月4日 | 小学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 24人 | 令和3年4月6日～ 令和3年5月5日 (備考 4月6日～4月8 日は、卒業生・修了生 等優先受付期間) | 令03- 10060- 300372号 | 0795-44-2360 | https://www.hvogo-u.ac.jp/ |
| 兵庫教育大学 | 【選択必修】いじめを未然に防ぐ学級づくりー「いじめ未然防止プログラム」の活用ー | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | いじめ問題の現状を概観しながら、特に未然防止の観点から学級全体へのアプローチの在り方を考える。具体的には、兵庫県教育委員会作成の「いじめ未然防止プログラム」を用いた演習を行い、アセスメントや心の教育の授業等を実際に模擬体験し、いじめを生まない、あるいは深刻化させないために必要な視点と取組の在り方、自校での生かし方について考えを深める。 | 寺戸 武志(兵庫県立教育研修所 心の教育総合センター主任指導主事) | 兵庫県加東市 | 6時間 | 令和3年9月5日 | 小学校 中学校 高等学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年4月6日～ 令和3年5月5日 (備考 4月6日～4月8 日は、卒業生・修了生 等優先受付期間) | 令03- 10060- 300373号 | 0795-44-2360 | https://www.hvogo-u.ac.jp/ |
| 兵庫教育大学 | 【選択必修】新しい幼稚園教育要領と子どもに培う資質能力 | 学校を巡る近年の状況の変化 学習指導要領の改訂の動向等 | 平成30年施行の幼稚園教育要領について、改訂の経緯とその基本的な考え方について理解を深める。特に、子どもに培う三つの資質能力について、幼児教育をとりまく世界的な潮流から、どのようなことを考えて保育に活かしていくかを、講義を通して学んでいく。演習ではグループワークを行い、自分の実践に照らし合わせて、どのような場面や活動で資質能力を伸ばしていくことができるかを検討する。 | 鈴木 正敏(大学院学校教育研究科准教授) | 兵庫県神戸市 | 6時間 | 令和3年9月11日 | 幼稚園 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年4月6日～ 令和3年5月5日 (備考 4月6日～4月8 日は、卒業生・修了生 等優先受付期間) | 令03- 10060- 300374号 | 0795-44-2360 | https://www.hvogo-u.ac.jp/ |
| 兵庫教育大学 | 【選択必修】子どもと関わる教員のためのアンガーマネジメント実践 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 子どもを取り巻く諸課題の現状を概観しながら、学校現場で生かせるアンガーマネジメントについて考える。具体的には自分自身の怒りの感情について省察することを通して、怒りの仕組みを知り、アンガーマネジメントの考え方について理解する。その上で、子どもへの関わり方や子ども自身のアンガーマネジメントについて理解を深め、実践的な対処方法について考える。 | 福田 裕子(兵庫県立教育研修所 義務教育研修課、心の教育総合センター 指導主事) | 兵庫県神戸市 | 6時間 | 令和3年9月23日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭、養護教諭 | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年4月6日～ 令和3年5月5日 (備考 4月6日～4月8 日は、卒業生・修了生 等優先受付期間) | 令03- 10060- 300375号 | 0795-44-2360 | https://www.hvogo-u.ac.jp/ |
| 兵庫教育大学 | 【選択必修】持続可能な部活動の指導と運営(VOD配信) | 学校を巡る近年の状況の変化 | 部活動は教育課程外ではあるが、「学校教育の一環」という位置付けでこれまで行われてきた。しかし、昨今はそのあり方について様々な課題が露呈している。そこで、部活動の歴史を振り返りつつ、改めてその意義を確認するとともに、今後望まれるあり方について考える。「オンデマンド型」 | 森田 啓之(大学院学校教育研究科教授) 有山 篤利(追手門学院大学 社会学部社会学科教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年8月2日～ 令和3年9月30日 | 中学校 高等学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 100人 | 令和3年4月6日～ 令和3年5月5日 (備考 4月6日～4月8 日は、卒業生・修了生 等優先受付期間) | 令03- 10060- 300376号 | 0795-44-2360 | https://www.hvogo-u.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|--------|--|---|---|--|---------|-----|--------------------|-------------------------------------|----------------------------|-----------------------|--------|------|---|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 兵庫教育大学 | 【選択必修】メディアを活用した国語科授業について考える(VOD配信) | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 写真、絵、広告、CM、動画を活用した国語科授業の方法について、実践的に学ぶ講義・演習を行います。教科書教材に基づくものや、その内容を飛び越えるものなど、受講生の方に言語活動を体験していただき、メディアを活用した国語科授業がアクティブ・ラーニング化していくことを体感してもらおうと考えています。ICT活用については直接的には扱いません。「オンデマンド型」 | 羽田 潤(大学院学校教育研究科教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年8月2日～令和3年9月30日 | 小学校 中学校 高等学校 | 小学校教諭、中学校教諭(国語)、高等学校教諭(国語) | 特定しない | 6,000円 | 100人 | 令和3年4月6日～令和3年5月5日 (備考 4月6日～4月8日は、卒業生・修了生等優先受付期間) | 令03-10060-300377号 | 0795-44-2360 | https://www.hvogo-u.ac.jp/ |
| 兵庫教育大学 | 【選択必修】教科横断型グローバル人材育成教育とSDGs—『写真で学ぼう!地球の食卓』を用いて—(VOD配信) | 国際理解及び異文化理解教育 | 「持続可能な開発目標 (SDGs: Sustainable Development Goals)」(国連)は、「誰一人置き去りにしない」を合言葉にした世界共通の目標です。世界とのつながりを感じ、対話を引き出す教材や手法を紹介し、食から広がるテーマ(文化の多様性、エネルギー、ごみ、ライフスタイルの変化等)について展開しながら、SDGsの目指す未来づくりに向けた態度や行動を育む学びを考えます。「オンデマンド型」 | 川崎 由花(大学院学校教育研究科准教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年8月2日～令和3年9月30日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 100人 | 令和3年4月6日～令和3年5月5日 (備考 4月6日～4月8日は、卒業生・修了生等優先受付期間) | 令03-10060-300378号 | 0795-44-2360 | https://www.hvogo-u.ac.jp/ |
| 兵庫教育大学 | 【選択必修】新しい幼稚園教育要領と子どもに培う資質能力(VOD配信) | 学校を巡る近年の状況の変化 学習指導要領の改訂の動向等 | 平成30年施行の幼稚園教育要領について、改訂の経緯とその基本的な考え方について理解を深める。特に、子どもに培う三つの資質能力について、幼児教育をとりまく世界的な潮流から、どのようなことを考えて保育に活かしていくかを、講義を通して学んでいく。演習では、自分の実践に照らし合わせて、どのような場面や活動で資質能力を伸ばしていくことができるかを検討する。 (演習では特定の課題について個人演習を行い、内容については、履修認定試験において反映できるようにする。) 「オンデマンド型」 | 鈴木 正敏(大学院学校教育研究科准教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年8月2日～令和3年9月30日 | 幼稚園 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 100人 | 令和3年4月6日～令和3年5月5日 (備考 4月6日～4月8日は、卒業生・修了生等優先受付期間) | 令03-10060-300379号 | 0795-44-2360 | https://www.hvogo-u.ac.jp/ |
| 山口大学 | 【選択必修】現在教職にない免許状所有者のための「学校を巡る近年の状況変化・基礎」 | 学校を巡る近年の状況の変化 | 本講習は、主な受講対象者を現在教職にない免許状所有者および講師勤務者とします。教職を離れている方、講師登録中の方、学校以外の教育関係の仕事に就いている方などこれらに教職に就く予定や可能性のある方に加え、常勤・非常勤の講師として勤務している方向けに、最新の教育や学校の変化に関する基本的な事項を中心にわかりやすく解説し、受講者の方が今後の勤務に際して必要となる知識・技能の修得をねらいとします。 | 生島 亜樹子(教育学部准教授) | 山口県山口市 | 6時間 | 令和3年6月6日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 現在教職にない者、講師として勤務している者 | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月2日～令和3年4月10日 | 令03-10070-300477号 | 083-933-5056 | http://www.vamaguchi-u.ac.jp/institute/5397/5620.html |
| 山口大学 | 【選択必修】教育の情報化 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 本講習では、初等中等教育における「教育の情報化」のねらいやこれまでの関連施策について述べる。そして、初等中等教育における情報教育の体系について説明し、情報教育政策を紹介しながら我が国の情報教育の方向性について考える。また、情報モラルに関する学習指導の方法論について解説する。さらに、ICTやメディアを活用した教育や学習の事例について紹介し、ICTを活用した学習デザインの演習(書画カメラ等の利活用演習を含む)を行う。 | 阿濱 茂樹(教育学部准教授) | 山口県山口市 | 6時間 | 令和3年6月6日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年4月2日～令和3年4月10日 | 令03-10070-300478号 | 083-933-5056 | http://www.vamaguchi-u.ac.jp/institute/5397/5620.html |
| 山口大学 | 【選択必修】市民のための分かりやすい防災の知識 | 学校における危機管理上の課題 | わが国は地震、台風、洪水に見舞われる機会が多く、そのような自然災害から身を守り、安心・安全な生活をするには、それらの発生機構を理解するとともに、たとえば地震の際には慌てて屋外に出ることなく、冷静に机等の下に身を隠す等の対応法や家庭での日頃からの非常食・水の備えをしておく必要がある。本講習では、このことを概説し、最終的には教諭が本講座で習得した、このような知識を学校教育において危機管理の対応や子どもの安全確保に指導的立場になることを目指す。 | 朝位 孝二(大学院創成科学研究科教授) 鈴木 素之(大学院創成科学研究科教授) | 山口県宇部市 | 6時間 | 令和3年6月19日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 100人 | 令和3年4月2日～令和3年4月10日 | 令03-10070-300479号 | 083-933-5056 | http://www.vamaguchi-u.ac.jp/institute/5397/5620.html |
| 山口大学 | 【選択必修】多文化コミュニケーションと国際理解:グローバル人材をどう育て、外国人児童生徒・保護者とどう向き合うか | 国際理解及び異文化理解教育 | 本講習では、グローバル社会で国際的に活躍する人材を育成するために必要な知識を、多文化コミュニケーション(異文化コミュニケーション)の視点から学ぶ。本講習を受講することで、日本人の児童・生徒をグローバル人材として育てるために必要な知識(例えば「国際理解教育」という科目で何を教えればよいのか等)が身につくだけでなく、外国人の児童・生徒・その保護者に対してコミュニケーションをとる際に生かすことができる。 | 永井 涼子(国際総合科学部准教授) | 山口県山口市 | 6時間 | 令和3年6月19日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月2日～令和3年4月10日 | 令03-10070-300480号 | 083-933-5056 | http://www.vamaguchi-u.ac.jp/institute/5397/5620.html |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------|--|---|--|---|--------|-----|-----------|-------------------------------------|------------------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 山口大学 | 【選択必修】情報化社会の現状と教育の情報化 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等) | 情報技術の発達が目覚ましく、学校教育においても教育の情報化は日々進展しています。この講習では、日常生活に深く関わっている情報技術の現状や最新動向について述べるとともに、若年利用者特有の情報化社会におけるトラブル(ネット犯罪やネット被害など)について説明し、学校教育における情報系リスクの回避・低減について考えます。さらに、情報技術を活用した教育の動向やその未来像について説明を行います。 | 浜本 義彦(大学院創成科学研究科教授) 間普 真吾(大学院創成科学研究科教授) 平野 靖(大学院創成科学研究科准教授) 佐村 俊和(大学院創成科学研究科准教授) 藤田 悠介(大学院創成科学研究科准教授) | 山口県宇部市 | 6時間 | 令和3年6月20日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 80人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月10日 | 令03-10070-300481号 | 083-933-5056 | http://www.vamaguchi-u.ac.jp/institute/5397/5620.html |
| 山口大学 | 【選択必修】今日の学校が抱える教育問題と組織として機能する学校のあり方について考える | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 本講習では、受講者が所属する勤務校・園が抱える教育問題解決の方途を探ります。そのために「組織的に取り組み、子どもが学習力を身に付け、育っている事実を実現している学校の取組の事例」に学びます。その際、異校・圏種の受講者で構成するグループで現実場面での対応を想起しながら事例を分析する作業を通して、組織の一員としての対応に対する意識を高めるとともに、組織として機能する学校・園のあり方についての考えを深めます。 | 前田 昌平(大学院教育学研究科特命教授) 浦田 敏明(教職センターアドバイザー) | 山口県山口市 | 6時間 | 令和3年7月11日 | 幼稚園 小学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 25人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月10日 | 令03-10070-300482号 | 083-933-5056 | http://www.vamaguchi-u.ac.jp/institute/5397/5620.html |
| 山口大学 | 【選択必修】児童生徒や学校が抱える教育課題と組織的対応の必要性 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 本講習では、学校での組織的対応の必要性について、その目的や必要性についてこれまでの取組の経緯とともに述べる。そして、具体的な組織的な取組について説明するとともに、それぞれが所属する組織の取組状況を分析し、現在の取組の成果や課題等について考える。また、組織としての教育力や課題解決力の向上に向けて、今後のそれぞれの学校等の具体的な取組のあり方について考える。 | 静屋 智(教育学部教授) | 山口県山口市 | 6時間 | 令和3年7月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月10日 | 令03-10070-300483号 | 083-933-5056 | http://www.vamaguchi-u.ac.jp/institute/5397/5620.html |
| 山口大学 | 【選択必修】アクティブな学びをつくる教科指導 | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 近年、主体的に学び、考える力を育成するためにアクティブラーニングが導入され、教科・領域横断的に学習することの必要性や「生きる力」としての能力の育成が求められています。本講習では、教科を越えて、多様な状況下にある先生方が、互いに実践を語り、共有し、かつ教科を越えて、新たな授業の視点を取り入れることによって、自身の置かれた状況の中で、授業実践をよりアクティブな学びのあるものにしていくことを目指します。 | 坂東 智子(教育学部准教授) 田本 正一(教育学部講師) | 山口県山口市 | 6時間 | 令和3年8月1日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年5月21日～ 令和3年5月29日 | 令03-10070-300484号 | 083-933-5056 | http://www.vamaguchi-u.ac.jp/institute/5397/5620.html |
| 山口大学 | 【選択必修】これからの学校づくりと学校・家庭・地域の連携協働 | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 社会の変化と学校を取り巻く教育環境、社会状況の変化は、児童生徒や学校(教育)が抱える教育課題をますます多様化、複雑化、高度化しています。学校に期待される役割も、学校教育の質的充実に対する要請も年々高くなっています。子どもたちを地域の有為な後継者・人材としてどのように育てていけば良いのでしょうか。これからの学校づくりを学校・家庭・地域の連携協働、「チーム学校」の視点から見つめ、グループワーク等を導入しながら共に考えていきましょう。 | 霜川 正幸(教育学部教授) | 山口県山口市 | 6時間 | 令和3年8月1日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月21日～ 令和3年5月29日 | 令03-10070-300485号 | 083-933-5056 | http://www.vamaguchi-u.ac.jp/institute/5397/5620.html |
| 山口大学 | 【選択必修】今求められる資質・能力を身に付ける総合的な学習の時間・総合的な探究の時間のカリキュラムデザイン・授業デザイン | 免許法施行規則第2条第1項の表備考第5号に規定するカリキュラム・マネジメント | 今求められる資質・能力を子どもたちに系統的に身に付けていくために、総合的な学習の時間や総合的な探究の時間が果たさねばならない役割について明らかになっていきます。そして、各教科等における見方・考え方や関連付けたカリキュラムデザインの工夫や具体的な授業デザインの在り方について考えていきます。 | 藤上 真弓(教育学部講師) | 山口県山口市 | 6時間 | 令和3年8月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月21日～ 令和3年5月29日 | 令03-10070-300486号 | 083-933-5056 | http://www.vamaguchi-u.ac.jp/institute/5397/5620.html |
| 山口大学 | 【選択必修】キャリア教育(進路指導を含む)実践演習 | 進路指導及びキャリア教育 | 子供たち一人一人が主体的に自己の進路を選択・決定できる能力を高め、しっかりとした勤労観・職業観を形成し、激しい社会の変化の中で将来直面するであろう様々な課題に対応しつつ社会人・職業人として自立していくことができるようにするキャリア教育の充実についての講義内容となります。また、キャリア教育の推進に当たって大切となる、校種間及び家庭や地域との連携を踏まえた指導計画の作成についての演習を行います。 | 池田 廣司(大学院教育学研究科特命教授) | 山口県山口市 | 6時間 | 令和3年8月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 | 幼、小または中学校教員免許取得者 | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月21日～ 令和3年5月29日 | 令03-10070-300487号 | 083-933-5056 | http://www.vamaguchi-u.ac.jp/institute/5397/5620.html |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|--------|--|---|--|--|---------|-----|------------|-------------------------------------|----------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 山口大学 | 【選択必修】基礎から学ぶ教育相談 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 教育相談における基本的態度(純粋性、無条件の肯定的配慮、共感的理解、傾聴)や教育相談に必要な教師の資質(心理的安定やコミュニケーション能力)、および児童生徒理解やいじめ・不登校への基本的対応、保護者との関わり等について学ぶことを目的とする。また講義だけでなく、個人や他者とのワーク(ストレスマネジメントや簡単な遊戯療法)も行い、体験的に理解が深まるようにする。 | 春日 由美(教育学部准教授) | 山口県山口市 | 6時間 | 令和3年8月20日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月21日～ 令和3年5月29日 | 令03-10070-300488号 | 083-933-5056 | http://www.vamaguchi-u.ac.jp/institute/5397/5620.html |
| 山口大学 | 【選択必修】学校安全の推進～安全教育、安全管理、組織活動の視点から～ | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | 教育活動を行う場においては、児童生徒等の安全が保障されることが不可欠であり、併せて生涯にわたり自らの安全を確保することのできる力を育成することも求められます。本講習では、学校管理下における事故の実態や学校安全上の課題をもとに、「児童生徒等の命を守る」(安全教育)、「安全管理」、「組織活動」の取組について考え、組織的対応力の強化と教員個々の実践的な危機対応力の向上を図るものとします。 | 佐々 廣子(教職センターアドバイザー) | 山口県山口市 | 6時間 | 令和3年8月21日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年5月21日～ 令和3年5月29日 | 令03-10070-300489号 | 083-933-5056 | http://www.vamaguchi-u.ac.jp/institute/5397/5620.html |
| 山口大学 | 【選択必修】道徳資料を教材化してみよう | 道徳教育 | 学校における道徳教育が抱える諸問題を取りあげ、実態を踏まえつつその改善を図るべく、正しい理解を深める。教材開発に取り組み、「問題解決的な学習」、「体験的な学習(役割演技)」に関わる資料を取りあげ、その特徴を検討し整理する。資料の読み込み、中心発問、内面化に向けた手立て、ふりかえり、などに着目し、具体的な実践事例を通して留意事項を体得する。自らの学級の子供たちの実態を踏まえ、最終的に現任教で活用できる指導案の完成をめざす。 | 松岡 敬興(教育学部准教授) | 山口県山口市 | 6時間 | 令和3年8月21日 | 小学校 中学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 28人 | 令和3年5月21日～ 令和3年5月29日 | 令03-10070-300490号 | 083-933-5056 | http://www.vamaguchi-u.ac.jp/institute/5397/5620.html |
| 山口大学 | 【選択必修】法令改正と国の審議会の状況から教育の変化を学ぶ | 法令改正及び国の審議会の状況等 | 本講習は、法令改正と国(文部科学省や内閣府)の審議会の状況から、教育や学校がどう変化してきたのか、今後どう変化していくのかについて学びます。法令や答申の解説にあわせて、これらを学校現場でどう受け止め、日常の教育実践にどう反映させていくのかを考えていきます。 | 生鷹 亜樹子(教育学部准教授) | 山口県山口市 | 6時間 | 令和3年12月11日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年9月24日～ 令和3年10月2日 | 令03-10070-300491号 | 083-933-5056 | http://www.vamaguchi-u.ac.jp/institute/5397/5620.html |
| 山口大学 | 【選択必修】学習指導要領の改訂とこれからの学校教育の動向 | 学校を巡る近年の状況の変化 学習指導要領の改訂の動向等 | 本講習ではまず、教育課程の意義や学習指導要領の変遷について確認します。次に、近年の学校現場の課題や教育改革を取り上げ、学習指導要領の改訂のポイントを整理します。さらに、主体的・対話的で深い学びの視点に基づいた模擬授業を行い、いわゆるアクティブラーニングについて体験を通して理解を深めます。また、「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた具体的な取組について、グループ協議を行います。 | 中谷 仁美(教育学部准教授) | 山口県山口市 | 6時間 | 令和3年12月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年9月24日～ 令和3年10月2日 | 令03-10070-300492号 | 083-933-5056 | http://www.vamaguchi-u.ac.jp/institute/5397/5620.html |
| 山口大学 | 【選択必修】学校における危機管理上の課題～いじめの未然防止や組織的対応を中心として～ | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | 危機管理の基礎的考え方や危機発生の際に潜む原因の本質を理解することにより、日頃の学校教育活動を、未然防止を中心とする目標で改善しようとする事ができるようになる。特にいじめ対応や保護者対応などを例として、危機発生時における教員並びに学校組織の対応に関する事例研究やグループ演習等を通して、危機管理能力の向上を図る。 | 和泉 研二(教育学部教授) | 山口県山口市 | 6時間 | 令和3年12月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 24人 | 令和3年9月24日～ 令和3年10月2日 | 令03-10070-300493号 | 083-933-5056 | http://www.vamaguchi-u.ac.jp/institute/5397/5620.html |
| 山口大学 | 【選択必修】主体的・対話的な深い学びで学力を育てる～協同学習の授業づくり～ | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | アクティブラーニング、主体的・対話的な深い学び、あるいは学力や学びの質の向上に効果的であると考えられている協同学習について、心理教育、教育心理学、発達心理学などの視点に基づいて、学習のために良質なコミュニケーションを促進する授業づくりについて、講義やワークショップを通して理解を深めます。 | 沖林 洋平(教育学部准教授) | 山口県山口市 | 6時間 | 令和3年12月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年9月24日～ 令和3年10月2日 | 令03-10070-300494号 | 083-933-5056 | http://www.vamaguchi-u.ac.jp/institute/5397/5620.html |
| 鳴門教育大学 | 【選択必修】学校を巡る近年の状況の変化～保育・教育・特別支援教育の現状理解と支援の展望～ | 学校を巡る近年の状況の変化 | 幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校等の学校を巡る近年の状況の変化について、最新の研究や情報等を踏まえ、幼児期からの子どもの保育・教育、学力や進路の問題、子どもの貧困問題、心のバリアフリー、キャリア教育、医学的側面などについて幅広く学ぶとともに、自らの保育・教育の実践を振り返りつつ、教師の専門性の向上を図る。本講習は、オンデマンド型により実施する。 | 伊藤 弘道(大学院学校教育研究科教授) 大谷 博俊(大学院学校教育研究科教授) 葛上 秀文(大学院学校教育研究科教授) 湯地 宏樹(大学院学校教育研究科教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月4日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月15日 | 令03-10072-300465号 | 088-687-6127 | https://www.naruto-u.ac.jp |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|--------|--|---|---|---|---------|-----|-----------|-------------------------------------|----------|-------|--------|------|------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 鳴門教育大学 | 【選択必修】教育政策の動向 ○学習指導要領の改訂の動向等 ○法改正及び国の審議会の状況等 | 学習指導要領の改訂の動向等 法令改正及び国の審議会の状況等 | 学習指導要領の改訂の動向や、改正された教育基本法の下での学習指導要領の改訂における、我が国の審議会の状況などについて講義する。さらに、平成29、30年に告示された新たな学習指導要領の方向性ととも、学校現場にて改善を図るための方策について議論し、その内容を共有する。本講習は、同時双方向型により実施する。 | 江川 克弘(大学院学校教育研究科准教授) 金児 正史(大学院学校教育研究科教授) 川上 綾子(大学院学校教育研究科教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月4日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月15日 | 令03-10072-300466号 | 088-687-6127 | https://www.naruto-u.ac.jp |
| 鳴門教育大学 | 【選択必修】道徳教育 | 道徳教育 | 本講座では、前半に、平成27年3月に告示された特別の教科道徳を取り上げ、これまでの道徳の時間との違いを踏まえて、新たに教師に求められる知識やスキルについて講義形式で解説を行う。加えて、ワークショップなどアクティブラーニングの手法を用いて資料分析、発問の工夫等、授業に必要なスキルの向上を図る。後半では、道徳性の発達について心理学や脳科学などの知見を紹介しながら、学校全体で推進する道徳教育を考える。 | 池田 誠喜(大学院学校教育研究科准教授) 金野 誠志(大学院学校教育研究科准教授) 谷村 千絵(大学院学校教育研究科准教授) | 徳島県鳴門市 | 6時間 | 令和3年7月4日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 45人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月15日 | 令03-10072-300467号 | 088-687-6127 | https://www.naruto-u.ac.jp |
| 鳴門教育大学 | 【選択必修】学校内外の連携と組織的対応 ーコミュニケーションスキルの獲得ー | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | 教職についての省察並びに子どもの変化、教育政策の動向及び学校の内外における連携協力についての理解を図りながら、保護者・地域社会との連携、学級・学校経営など最新の知見を提供する。具体的には、子どもの変容を生み出す学校組織マネジメントの理論と実践について、実践事例を踏まえながら講義する。さらに、学校における危機管理について現状の課題と対応の在り方について講義する。本講習は、オンデマンド型により実施する。 | 久我 直人(大学院学校教育研究科教授) 前田 洋一(大学院学校教育研究科教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月25日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月15日 | 令03-10072-300468号 | 088-687-6127 | https://www.naruto-u.ac.jp |
| 鳴門教育大学 | 【選択必修】カリキュラム・マネジメント | 免許法施行規則第2条第1項の表備考第5号に規定するカリキュラム・マネジメント | 現代の児童・生徒の学力上の課題を解決するためには、カリキュラム・マネジメントをすることが重要である。本講習では、それらについての理論的な知見や実践例について説明を行い、カリキュラムについて考える。本講習は、同時双方向型により実施する。 | 江川 克弘(大学院学校教育研究科准教授) 前田 洋一(大学院学校教育研究科教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年8月8日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月15日 | 令03-10072-300469号 | 088-687-6127 | https://www.naruto-u.ac.jp |
| 鳴門教育大学 | 【選択必修】育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 学習指導要領の方向性、育成すべき資質・能力、「主体的・対話的で深い学び」の基本理念やその目的、それに向けた学習評価の在り方などについて講義する。さらに、それらを踏まえた授業設計やそれを支援するためのツールについて共有し、ワークショップを通して、実際に授業を設計し、実践するための知識・技能の習得を図る。本講習は、オンデマンド型により実施する。 | 泰山 裕(大学院学校教育研究科准教授) 皆川 直凡(大学院学校教育研究科教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年8月8日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月15日 | 令03-10072-300470号 | 088-687-6127 | https://www.naruto-u.ac.jp |
| 鳴門教育大学 | 【選択必修】教育相談ー不登校やいじめの心理的背景の理解と対応ー | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 本講習では、不登校やいじめなどの問題における心理的背景について、心理学や精神医学における最新の研究成果を踏まえつつ、わかりやすく解説する。また、カウンセリング及び心理療法における理論に基づいて、子どもや保護者の話を聴く際の姿勢や具体的な工夫についても教示し、教育相談の実践力の向上を図る。本講習は、オンデマンド型により実施する。 | 今田 雄三(大学院学校教育研究科教授) 葛西 真記子(大学院学校教育研究科教授) 久米 禎子(大学院学校教育研究科准教授) 小坂 浩嗣(大学院学校教育研究科教授) 吉井 健治(大学院学校教育研究科教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年8月22日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月15日 | 令03-10072-300471号 | 088-687-6127 | https://www.naruto-u.ac.jp |
| 鳴門教育大学 | 【選択必修】進路指導及びキャリア教育ー社会的・職業的自立に向けたキャリア発達支援の意義ー | 進路指導及びキャリア教育 | 本講習では、学校現場における進路指導・キャリア教育の実態に言及しつつ、講義とワークショップを組み合わせる講習を展開し、そのことを通じて、現代社会における進路指導及びキャリア教育の「動向と背景」「現状と課題」を考察し、進路指導・キャリア教育に関する実践的な理解と指導力を深める。 | 阿形 恒秀(大学院学校教育研究科特命教授) 藤井 伊佐子(大学院学校教育研究科特命教授) | 徳島県鳴門市 | 6時間 | 令和3年8月22日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 45人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月15日 | 令03-10072-300472号 | 088-687-6127 | https://www.naruto-u.ac.jp |
| 鳴門教育大学 | 【選択必修】学校・家庭並びに地域の連携及び協働 | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 学校、地域、家庭との連携に関して、前半・後半に分けて異なる専門の立場から講義を行うことで理解を深める。その際、子どもの貧困や心のバリアフリーといったテーマについても地域、家庭との連携という文脈で扱う。受講者どうしでの事例検討や教育実践に基づいた積極的な意見交換を行うなかで、現代的な教育課題の解決能力の向上を図ることを目的としている。本講習は、同時双方向型により実施する。 | 小倉 正義(大学院学校教育研究科准教授) 阪根 健二(大学院学校教育研究科教授) 高橋 眞琴(大学院学校教育研究科教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年10月3日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月15日 | 令03-10072-300473号 | 088-687-6127 | https://www.naruto-u.ac.jp |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|--------|---|---|--|--|---------|-----|------------|-------------------------------------|----------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 鳴門教育大学 | 【選択必修】国際理解及び異文化教育 | 国際理解及び異文化理解教育 | 国際社会の一員として、地球的視野に立って平和的に共生していこうとする知識・理解、能力・技能、価値観・態度を育てる教育である国際理解教育について、理解を含め、実践していくための基礎的・基本的な知識及び技能を、まずは、教員が身につけて行くための講習である。その際、異文化理解教育について、特に注目して講義を展開する。本講習は、同時双方向型により実施する。 | 石坂 広樹(大学院学校教育研究科准教授) 石村 雅雄(大学院学校教育研究科教授) 小澤 大成(大学院学校教育研究科教授) 谷村 千絵(大学院学校教育研究科准教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年10月24日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月15日 | 令03-10072-300474号 | 088-687-6127 | https://www.naruto-u.ac.jp |
| 鳴門教育大学 | 【選択必修】教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 教育の情報化(教科指導における情報通信技術の活用、校務の情報化)と情報教育(情報モラルを含む)の基本理念・理論、国内外の最新動向、学校現場で授業改善・教育改善に結びつける具体的方策と留意点について理解すると共に、ワークショップを通して日々の実践に生かす知識と技能を育成する。本講習は、オンデマンド型の講義を4.5時間、同時双方向型の講義を1.5時間実施し、講義終了後、試験を行う。 | 泰山 裕(大学院学校教育研究科准教授) 藤原 伸彦(大学院学校教育研究科准教授) 藤村 裕一(大学院学校教育研究科准教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年10月24日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月15日 | 令03-10073-300475号 | 088-687-6127 | https://www.naruto-u.ac.jp |
| 香川大学 | 【選択必修】初心者に向けた Visual Programmingを用いたプログラミング教育入門 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 本講座では、スクラッチ等のビジュアルプログラミング言語を用いて初心者向けプログラミングの学習を行います。ここでは多角形の描画やICTを活用した地域紹介等の具体的なプログラムの学習を通して、各自の授業におけるテーマの実現化を目指すと同時に小学校での情報リテラシー等についても講義を行います。 | 宮崎 英一(教育学部 教授) | 香川県高松市 | 6時間 | 令和3年6月12日 | 小学校 | 小学校教諭向け | 特定しない | 6,000円 | 10人 | 令和3年3月29日～ 令和3年4月25日 | 令03-10073-300420号 | 087-832-1175 | https://www.kagawa-u.ac.jp/ |
| 香川大学 | 【選択必修】教育相談はじめての第一歩-いじめ・不登校を中心に- | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 教育相談の経験がまだ浅い、初学者を対象とします。そのため、できるだけわかりやすい言葉で、基本概念を理解していただけるような講習としたいと考えています。講義では、①いじめ・不登校を中心とした学校不適応の実態、②カウンセラーの対応や多職種連携と協働の方法、③児童・生徒の人格の成長に資する教育相談のあり方の3点を中心に学習します。その間、小グループに分かれて、それぞれの学校で現在、困っていることを話し合う時間も持ちます。その場を、教育相談に関わる仲間づくりの機会としてもらえるとういわけです。 | 林 智一(医学部 教授) | 香川県高松市 | 6時間 | 令和3年6月19日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年3月29日～ 令和3年4月25日 | 令03-10073-300421号 | 087-832-1175 | https://www.kagawa-u.ac.jp/ |
| 香川大学 | 【選択必修】発達障害と教育相談 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 小・中・高等学校等で、発達障害の可能性のある児童生徒について、学習面、行動面の困難を捉えながら、参加と適応を進めていくために、校内支援体制の整備、教員間の連携、教育相談の進め方等について言及する。講習では、講義だけでなく、ワークシートによる演習、および受講者によるグループワークを行う。 | 武蔵 博文(大学院教育学研究科 教授) | 香川県高松市 | 6時間 | 令和3年6月19日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年3月29日～ 令和3年4月25日 | 令03-10073-300422号 | 087-832-1175 | https://www.kagawa-u.ac.jp/ |
| 香川大学 | 【選択必修】災害対応能力訓練システムを用いた学校現場における地震発生時の対応能力養成実習 | 学校における危機管理上の課題 | 本実習では、香川大学林町キャンパス設置の訓練システムを用いて、小学校教員を対象とした地震発生時の対応能力養成訓練を実施します。この訓練システムではバーチャルリアリティを用いて災害状況を再現します。訓練体験者は、その危機的な状況の中で状況判断して、意志決定を行い、行動を起こすという一連の訓練を経て災害時の実践力の習得を目指します。具体的には、地震発生時に児童生徒の安全確保・避難誘導を行う初期対応訓練や、地震の揺れが収まった後、次に発生する災害から避難するための二次対応訓練などを実施します。 | 井面 仁志(創造工学部 教授) 高橋 亨輔(創造工学部 准教授) | 香川県高松市 | 6時間 | 令和3年6月20日 | 小学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年3月29日～ 令和3年4月25日 | 令03-10073-300423号 | 087-832-1175 | https://www.kagawa-u.ac.jp/ |
| 香川大学 | 【選択必修】国際理解教育としての地理教育を考える | 国際理解及び異文化理解教育 | 今日、グローバル化の進行に伴い、世界の情勢が複雑化する中で、異文化理解力はますますその重要性を高めている。他方、現代世界の理解に関しては、社会科の一分野である「地理」がこれまでその役割を果たしてきた。本講座では、アメリカ合衆国の地理的特徴を動的に捉えることを通じて、地理を学ぶことが世界を理解することにつながることを再確認するとともに、国際理解教育と地理教育の関係性を軸に今後の国際理解教育のあり方について考察を深めたいと思う。 | 平 篤志(教育学部 教授) | 香川県高松市 | 6時間 | 令和3年6月26日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年3月29日～ 令和3年4月25日 | 令03-10073-300424号 | 087-832-1175 | https://www.kagawa-u.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------|-----------------------------------|---|---|------------------------------------|---------|-----|-----------|-------------------------------------|---------------------------------------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 香川大学 | 【選択必修】カウンセリング・コミュニケーションについての講義と演習 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | カウンセリングとは何か、カウンセリングやスクールカウンセリングを専門とする講師がわかりやすく解説する。カウンセリング・コミュニケーションの技法や特徴を踏まえて、実際の教育相談場面(いじめや不登校児への対応を含む)のシナリオをつくって、その演習と発表を通して、心に届くカウンセリングの姿勢やその効果などについて体感しながら学ぶ。 | 竹森 元彦(医学部教授) | 香川県高松市 | 6時間 | 令和3年6月26日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年3月29日～ 令和3年4月25日 | 令03-10073-300425号 | 087-832-1175 | https://www.kagawa-u.ac.jp/ |
| 香川大学 | 【選択必修】教育相談はじめての第一歩-いじめ・不登校を中心に- | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 教育相談の経験がまだ浅い、初学者を対象とします。そのため、できるだけわかりやすい言葉で、基本概念を理解していただけるような講習としたいと考えています。講義では、①いじめ・不登校を中心とした学校不応の実際、②カウンセリングの対応や多職種連携と協働の方法、③児童・生徒の人格の成長に資する教育相談のあり方の3点を中心に学習します。その間、小グループに分かれて、それぞれの学校で現在、困っていることを話し合う時間も持ちます。その場を、教育相談に関わる仲間づくりの機会としてもらえたいと思います。 | 林 智一(医学部 教授) | 香川県高松市 | 6時間 | 令和3年6月27日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年3月29日～ 令和3年4月25日 | 令03-10073-300426号 | 087-832-1175 | https://www.kagawa-u.ac.jp/ |
| 香川大学 | 【選択必修】英語科教育概論 | 英語教育 | 令和3年度より中学校で、令和4年度より高等学校で施行される学習指導要領改訂に伴う、小中高連携による英語科教育を視野に入れ、生徒の言語能力の発達を踏まえつつ、英語の5領域を統合的に指導する上での教授法、教材論、指導技術、評価論等を踏まえて、講義を中心としながら一部演習活動を取り入れて、英語教育の諸側面を論ずる。口 | 中住 幸治(教育学部 准教授) | 香川県高松市 | 6時間 | 令和3年7月18日 | 中学校 高等学校 | 中学校・高等学校 外国語(英語)科教 諭向け | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年3月29日～ 令和3年4月25日 | 令03-10073-300427号 | 087-832-1175 | https://www.kagawa-u.ac.jp/ |
| 香川大学 | 【選択必修】学校にくかえず>心理学 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 学校現場において、教師には多様な事柄への対応が求められる。特に、児童生徒の資質能力を育むための授業を考え、実施することが重視されている。そのために、主体的・対話的で深い学びを実現する授業方法が模索されている。この講習では、教育心理学で蓄積されてきた研究知見をもとに、児童生徒の資質・能力を高める授業のあり方や、児童・生徒が抱える諸問題の解決を支える生徒指導や教育相談のあり方について考える。学校現場の見方とは少し異なる見方に触れることで、実践を振り返り、方向性を探ることを目的とする。 | 大久保 智生(教育学部 准教授) 岡田 涼(教育学部 准教授) | 香川県高松市 | 6時間 | 令和3年8月7日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 150人 | 令和3年3月29日～ 令和3年4月25日 | 令03-10073-300428号 | 087-832-1175 | https://www.kagawa-u.ac.jp/ |
| 香川大学 | 【選択必修】学校・家庭・地域の連携1 | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 教育基本法第13条が定められて以降、学校・家庭・地域社会の連携と協働が強調されている。学習指導要領の改訂では、「社会に開かれた教育課程」が打ち出され、学びの質の転換が求められている。こうした「連携」、「協働」、「社会に開かれた教育課程」を求める動きには歴史的な経緯がある。本講習では、これまでの「連携」、「協働」、「教育課程」に関する理解を深めつつ、現代の政府の答申や報告から見えてくる学校・家庭・地域社会への期待と、現場で取り組まれている実践事例を検討し、今日の「学校」のあり方を考えていく。 | 大村 隆史(地域連携・生涯学習センター 講師) | 香川県高松市 | 6時間 | 令和3年8月7日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 70人 | 令和3年3月29日～ 令和3年4月25日 | 令03-10073-300429号 | 087-832-1175 | https://www.kagawa-u.ac.jp/ |
| 香川大学 | 【選択必修】職業教育を考える | 進路指導及びキャリア教育 | 近年、少子化に伴い、専門高等学校における学校(学科)再編が進んでいる。また、高等教育機関からの中退・早期離職も少なくない。本講習では、多様化する職業キャリアの現状と課題を概観するとともに、進路指導で直面する生徒や学生の困難な事例を示して、専門高等学校の組織だからできる進路指導について、大いに議論する。尚、本講習はWEB会議システムを用いて同時双方向型で行う。 | 山田 貴志(教育学部 准教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年8月23日 | 中学校 高等学校 | 中学校技術科教 諭、工業・農業・ 商業高等学校教 諭向け | 特定しない | 6,000円 | 12人 | 令和3年3月29日～ 令和3年4月25日 | 令03-10073-300430号 | 087-832-1175 | https://www.kagawa-u.ac.jp/ |
| 香川大学 | 【選択必修】授業の情報化に伴うデータの可視化とプレゼンテーション | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | まず、教育の情報化について解説を行います。その後、実際の統計データや物理学実験データなどを利用した演習を行います。具体的には、表計算ソフトやプレゼンテーションソフトを使ってデータをいかに効果的に可視化するか、そのコツやテクニックなどについて学びます。2つのソフトを有機的に結合させた使い方を習得し、教科に関わらず、教育現場のあらゆる場面で役立てられるようになることを目指します。 | 黒田 勉(教育学部 教授) | 香川県高松市 | 6時間 | 令和3年8月25日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年3月29日～ 令和3年4月25日 | 令03-10073-300431号 | 087-832-1175 | https://www.kagawa-u.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------|------------------------|---|---|---|--------|-----|------------|-------------------------------------|---------------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 香川大学 | 【選択必修】学校カウンセリングの基本 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | いじめや不登校への対応など、学校における児童・生徒及び保護者に対するカウンセリング的視点や関わりについて学びます。また、教師とスクールカウンセラーの連携についても考えます。講義だけでなく、受講者の日頃の教育相談活動の取り組みなどについてグループで話し合う時間も持ちます。 | 山田 俊介(医学部 教授) | 香川県高松市 | 6時間 | 令和3年8月26日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭、養護教諭 向け | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年3月29日～ 令和3年4月25日 | 令03-10073-300432号 | 087-832-1175 | https://www.kagawa-u.ac.jp/ |
| 香川大学 | 【選択必修】道徳科を要とした道徳教育の推進1 | 道徳教育 | 「特別の教科 道徳」の学習指導要領解説の内容についてポイントを確認する。さらに、道徳教育の推進において、教員個人だけでなく各学校での取り組み、組織として何をすべきかについても考えていきたい。また、具体的な小学校や中学校で扱う教科書の教材を読みながら分析や発問について考えたり、評価の基本的な事項等について演習も交えながら確認したりしていく。 | 植田 和也(大学院教育学研究科 教授) 清水 顕人(大学院教育学研究科 准教授) | 香川県高松市 | 6時間 | 令和3年9月11日 | 小学校 中学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 70人 | 令和3年3月29日～ 令和3年4月25日 | 令03-10073-300433号 | 087-832-1175 | https://www.kagawa-u.ac.jp/ |
| 香川大学 | 【選択必修】道徳科を要とした道徳教育の推進2 | 道徳教育 | 「特別の教科 道徳」の学習指導要領解説の内容についてポイントを確認する。さらに、道徳教育の推進において、教員個人だけでなく各学校での取り組み、組織として何をすべきかについても考えていきたい。また、具体的な小学校や中学校で扱う教科書の教材を読みながら分析や発問について考えたり、評価の基本的な事項等について演習も交えながら確認したりしていく。 | 植田 和也(大学院教育学研究科 教授) 清水 顕人(大学院教育学研究科 准教授) | 香川県高松市 | 6時間 | 令和3年9月25日 | 小学校 中学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 70人 | 令和3年3月29日～ 令和3年4月25日 | 令03-10073-300434号 | 087-832-1175 | https://www.kagawa-u.ac.jp/ |
| 香川大学 | 【選択必修】学校・家庭・地域の連携2 | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 教育基本法第13条が定められて以降、学校・家庭・地域社会の連携と協働が強調されている。学習指導要領の改訂では、「社会に開かれた教育課程」が打ち出され、学びの質の転換が求められている。こうした「連携」、「協働」、「社会に開かれた教育課程」を求める動きには歴史的な経緯がある。本講習では、これまでの「連携」、「協働」、「教育課程」に関する理解を深めつつ、現代の政府の答申や報告から見えてくる学校・家庭・地域社会への期待と、現場で取り組まれている実践事例を検討し、今日の「学校」のあり方を考えていく。 | 大村 隆史(地域連携・生涯学習センター 講師) | 香川県高松市 | 6時間 | 令和3年10月16日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 100人 | 令和3年3月29日～ 令和3年4月25日 | 令03-10073-300435号 | 087-832-1175 | https://www.kagawa-u.ac.jp/ |
| 愛媛大学 | 【選択必修】主体的・対話的で深い学びのために | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善を行うことが教員に期待されている。本講習では、主体的・対話的で深い学びに関する論点を整理した上で、学習課題の組み立て方、発問と指示の方法、体験学習の支援、協同学習の方法、組織的な体制構築の方法を理解する。教育学の理論的背景とともに、さまざまな具体的な実践事例や講習の中での体験を通して、授業場面における活用の方策を身につけることを目指す。 | 中井 俊樹(教育・学生支援機構教授) | 愛媛県松山市 | 6時間 | 令和3年6月27日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月9日～ 令和3年5月6日 | 令03-10074-300388号 | 089-927-8103 | https://www.ehime-u.ac.jp/ |
| 愛媛大学 | 【選択必修】国際理解教育の進め方 | 国際理解及び異文化理解教育 | 本講習では、学校教育の教育課程における国際理解教育の進め方について講義する。平成29年に公示された新幼稚園教育要領、平成29・30年に公示された新学習指導要領における国際理解教育の進め方についても解説するとともに、今求められている国際理解教育のあり方について受講者間の討議を踏まえた演習を行う。それらを通して、学校における国際理解教育の実践的課題の解決の方途を探求する。幼児児童生徒の多様な文化的背景を再認識し、教諭、養護教諭、栄養教諭における多様な児童生徒に対応した指導力の向上をはかる。 | 駕原 進(教育学部教授) | 愛媛県松山市 | 6時間 | 令和3年7月3日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 100人 | 令和3年4月9日～ 令和3年5月6日 | 令03-10074-300389号 | 089-927-8103 | https://www.ehime-u.ac.jp/ |
| 愛媛大学 | 【選択必修】支援と対話の教育相談 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 近年、学校現場での必要性・重要性が増してきた教育相談について、支援と対話の視点から講義と演習を行う。支援については、いじめや不登校の背景、学校及び地域での支援について概説する。対話については、教育相談の専門性に触れた上で、不登校や保護者対応等への対応を想定した対話の演習(事例検討やロールプレイ等)を実施したい。 | 信原 孝司(大学院教育学研究科准教授) 樫木 暢子(大学院教育学研究科教授) | 愛媛県松山市 | 6時間 | 令和3年7月4日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 104人 | 令和3年4月9日～ 令和3年5月6日 | 令03-10074-300390号 | 089-927-8103 | https://www.ehime-u.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------|--------------------------------|---|---|---|---------|-----|-------------------------|-------------------------------------|----------|-------|--------|------|-----------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 愛媛大学 | 【選択必修】新学習指導要領とカリキュラムマネジメント | 免許法施行規則第2条第1項の表備考第5号に規定するカリキュラム・マネジメント | 新学習指導要領の全面実施に対して、カリキュラム・マネジメントの視点で児童生徒の資質能力をいかに育成していくかを主な講義内容とする。「主体的・対話的で深い学び」の手法を取り入れた授業づくり、学級・学年など自分の実践に関わる範囲でのカリキュラム・マネジメント等を中心に取り上げる。これらの理解を通して、授業実践・カリキュラム改善に必要な知見を受講生が獲得することが本講習の目的である。 | 山内 孔(大学院教育学研究科教授) 藤原 一弘(教育学部准教授) | 愛媛県松山市 | 6時間 | 令和3年7月17日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 100人 | 令和3年4月9日～ 令和3年5月6日 | 令03-10074-300391号 | 089-927-8103 | https://www.ehime-u.ac.jp/ |
| 愛媛大学 | 【選択必修】やりがいのある職場のチームワーク | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | 各学校における教育課題の解決や危機管理における組織力とチームワークの意義や効果について基礎理論を習得するとともに、演習やグループ協議での異校種交流等を通して自校の実態を分析・考察し、教職員一人一人の強みを生かした「組織づくり」と「つながりの構築」について、具体的・実践的な改善策を見出す。 | 露口 健司(大学院教育学研究科教授) 高橋 葉子(大学院教育学研究科特定教授) | 愛媛県松山市 | 6時間 | 令和3年7月17日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 100人 | 令和3年4月9日～ 令和3年5月6日 | 令03-10074-300392号 | 089-927-8103 | https://www.ehime-u.ac.jp/ |
| 愛媛大学 | 【選択必修】子どもの自立を支援するキャリア教育 | 進路指導及びキャリア教育 | 本講習では、進路指導・キャリア教育について、その意義及び現状と課題を概観した上で、自立した社会人・職業人を育てる観点に立った指導の充実方策について、具体的事例等を手がかりに各学校段階別に検討することを通して、学校における体系的な進路指導・キャリア教育の在り方について学ぶ。 | 城戸 茂(大学院教育学研究科教授) 掛水 高志(大学院教育学研究科特定教授) | 愛媛県松山市 | 6時間 | 令和3年7月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 75人 | 令和3年4月9日～ 令和3年5月6日 | 令03-10074-300393号 | 089-927-8103 | https://www.ehime-u.ac.jp/ |
| 愛媛大学 | 【選択必修】子どもの成長を支える学校・家庭・地域の連携・協働 | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 本講習では、子どもの健やかな成長を保障する豊かな教育環境を整備するための学校・家庭・地域の連携づくりの理論と実践、また、連携を基盤とした人々の協働的活動づくりや対人関係づくりの理論と実践について、主として、事例分析や演習の手法を通して学習する。また、学習内容を踏まえて、勤務校における学校・家庭・地域の連携・協働の実態を省察する。学校・家庭・地域の連携・協働の推進においてはチーム学校の視点が重要となる。本講習では、その構成員である養護教諭及び栄養教諭についてもその受講対象とする。 | 遠藤 敏朗(大学院教育学研究科特定教授) 馬越 敏(教育学部附属小学校副校長) 吉本 浩司(教育学部附属中学校副校長) 川崎 洋幸(愛媛県総合教育センター 教育開発部企画開発室室長) 中尾 治司(愛媛県教育委員会事務局 社会教育課社会教育グループ担当係長兼社会教育主事) | 愛媛県松山市 | 6時間 | 令和3年7月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 75人 | 令和3年4月9日～ 令和3年5月6日 | 令03-10074-300394号 | 089-927-8103 | https://www.ehime-u.ac.jp/ |
| 愛媛大学 | 【選択必修】やりがいのある職場のチームワーク | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | 各学校における教育課題の解決や危機管理における組織力とチームワークの意義や効果について基礎理論を習得するとともに、演習やグループ協議での異校種交流等を通して自校の実態を分析・考察し、教職員一人一人の強みを生かした「組織づくり」と「つながりの構築」について、具体的・実践的な改善策を見出す。 | 露口 健司(大学院教育学研究科教授) 高橋 葉子(大学院教育学研究科特定教授) | 愛媛県松山市 | 6時間 | 令和3年8月22日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 75人 | 令和3年4月9日～ 令和3年5月6日 | 令03-10074-300395号 | 089-927-8103 | https://www.ehime-u.ac.jp/ |
| 愛媛大学 | 【選択必修】子どもの成長を支える学校・家庭・地域の連携・協働 | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 本講習では、子どもの健やかな成長を保障する豊かな教育環境を整備するための学校・家庭・地域の連携づくりの理論と実践、また、連携を基盤とした人々の協働的活動づくりや対人関係づくりの理論と実践について、主として、事例分析や演習の手法を通して学習する。また、学習内容を踏まえて、勤務校における学校・家庭・地域の連携・協働の実態を省察する。学校・家庭・地域の連携・協働の推進においてはチーム学校の視点が重要となる。本講習では、その構成員である養護教諭及び栄養教諭についてもその受講対象とする。 | 遠藤 敏朗(大学院教育学研究科特定教授) 馬越 敏(教育学部附属小学校副校長) 吉本 浩司(教育学部附属中学校副校長) 川崎 洋幸(愛媛県総合教育センター 教育開発部企画開発室室長) 中尾 治司(愛媛県教育委員会事務局 社会教育課社会教育グループ担当係長兼社会教育主事) | 愛媛県松山市 | 6時間 | 令和3年8月22日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 75人 | 令和3年4月9日～ 令和3年5月6日 | 令03-10074-300396号 | 089-927-8103 | https://www.ehime-u.ac.jp/ |
| 愛媛大学 | 【選択必修】情報活用スキルアップ | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 本講習では、情報通信技術(ICT)の動向について、グループウェアやクラウドコンピューティング、情報モラル教育などを取り上げ解説するとともに、分かりやすい授業づくりや指導実践及び校務処理の効率化のためのICT活用について学ぶ。 | 河村 泰之(教育学部准教授) 原本 博史(教育学部准教授) 平田 浩一(松山大学 経営学部教授) | 愛媛県松山市 | 6時間 | 令和3年11月6日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 100人 | 令和3年4月9日～ 令和3年5月6日 | 令03-10074-300397号 | 089-927-8103 | https://www.ehime-u.ac.jp/ |
| 愛媛大学 | 【選択必修】やりがいのある職場のチームワーク | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | 各学校における教育課題の解決や危機管理における組織力とチームワークの意義や効果について基礎理論を習得するとともに、自校の実態を分析・考察し、教職員一人一人の強みを生かした「組織づくり」と「つながりの構築」について、具体的・実践的な改善策を見出す。なお、講義は受講期間中であればいつでも視聴できるオンデマンド型で実施する。 | 露口 健司(大学院教育学研究科教授) 高橋 葉子(大学院教育学研究科特定教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月21日～ 令和3年8月19日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 250人 | 令和3年4月9日～ 令和3年5月6日 | 令03-10074-300398号 | 089-927-8103 | https://www.ehime-u.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------|------------------------|------------------------|---|---|---------|-----|-------------------------|-------------------------------------|----------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 愛媛大学 | 【選択必修】支援と対話の教育相談 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 近年、学校現場での必要性・重要性が増してきた教育相談については、支援と対話の視点から講義と演習を行う。支援については、いじめや不登校の背景、学校及び地域での支援について概説する。対話については、対話の意義や教育相談の専門性に触れた上で、対話の演習(事例検討や応答練習など)を実施したい。なお、講義は受講期間中であればいつでも視聴できるオンデマンド型で実施する。 | 信原 孝司(大学院教育学研究科准教授) 榎木 暢子(大学院教育学研究科教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月21日～ 令和3年8月19日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 250人 | 令和3年4月9日～ 令和3年5月6日 | 令03-10074-300399号 | 089-927-8103 | https://www.ehime-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】レジリエンスを高める指導法 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 平成31年全国学力状況調査結果から「自分には良いところがありますか」の問いに、約2割以上の児童生徒が否定的な回答をしています。また、不登校生も全国的に5年連続増加しています。このような状況の中で、生き抜く力を育成するために、レジリエンスを高める指導法として、アセスメントや教育相談でも活用できる新たな手法等(生徒指導提要p.109)を取り入れながら、実践的に学んでいきます。 | 大塚 芳生(大学院教育学研究科教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年6月6日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月15日 | 令03-10081-300594号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】レジリエンスを高める指導法 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 平成31年全国学力状況調査結果から「自分には良いところがありますか」の問いに、約2割以上の児童生徒が否定的な回答をしています。また、不登校生も全国的に5年連続増加しています。このような状況の中で、生き抜く力を育成するために、レジリエンスを高める指導法として、アセスメントや教育相談でも活用できる新たな手法等(生徒指導提要p.109)を取り入れながら、実践的に学んでいきます。 | 大塚 芳生(大学院教育学研究科教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年7月28日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月30日 | 令03-10081-300595号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】レジリエンスを高める指導法 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 平成31年全国学力状況調査結果から「自分には良いところがありますか」の問いに、約2割以上の児童生徒が否定的な回答をしています。また、不登校生も全国的に5年連続増加しています。このような状況の中で、生き抜く力を育成するために、レジリエンスを高める指導法として、アセスメントや教育相談でも活用できる新たな手法等(生徒指導提要p.109)を取り入れながら、実践的に学んでいきます。 | 大塚 芳生(大学院教育学研究科教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年8月31日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月31日 | 令03-10081-300596号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】学校、家庭及び地域との連携・協働 | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 1)「開かれた学校づくり」からコミュニティ・スクールの導入の経緯や課題、小中学校における地域との連携・協働による学校づくりの先進事例等を紹介する。 2)ワークショップを通して、各所属の「地域との連携・協働」を展望し、これからの時代の地域とともにある学校づくりを目指す「学校と地域・家庭の連携・協働」の在り方を探究する。 | 太田 恭司(大学院教育学研究科シニア教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年6月13日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月15日 | 令03-10081-300597号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】学校、家庭及び地域との連携・協働 | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 1)「開かれた学校づくり」からコミュニティ・スクールの導入の経緯や課題、小中学校における地域との連携・協働による学校づくりの先進事例等を紹介する。 2)ワークショップを通して、各所属の「地域との連携・協働」を展望し、これからの時代の地域とともにある学校づくりを目指す「学校と地域・家庭の連携・協働」の在り方を探究する。 | 太田 恭司(大学院教育学研究科シニア教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年8月19日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月31日 | 令03-10081-300598号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】学校、家庭及び地域との連携・協働 | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 1)「開かれた学校づくり」からコミュニティ・スクールの導入の経緯や課題、小中学校における地域との連携・協働による学校づくりの先進事例等を紹介する。 2)ワークショップを通して、各所属の「地域との連携・協働」を展望し、これからの時代の地域とともにある学校づくりを目指す「学校と地域・家庭の連携・協働」の在り方を探究する。 | 太田 恭司(大学院教育学研究科シニア教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年10月9日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月17日～ 令和3年7月31日 | 令03-10081-300599号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------|--------------------------|---|--|----------------------|--------|-----|------------|-------------------------------------|----------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 熊本大学 | 【選択必修】学校、家庭並びに地域の連携及び協働 | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 1)子どものもう一つの教育環境である地域社会の教育的機能を理解するとともに、「社会に開かれた教育課程」の実現にむけた学校と家庭および地域社会の連携・協働のあり方について考察する。 2)学社連携の先駆的実践に学びながら、学校と地域社会、保護者との良好な関係性構築、および学校の地域的役割について、グループ討議や意見発表等を通じて理解の深化をはかる。 | 山城 千秋(大学院教育学研究科教授) | 熊本県阿蘇市 | 6時間 | 令和3年6月20日 | 幼稚園 小学校 中学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月15日 | 令03-10081-300600号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】トラブルコミュニケーションの心理学 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 「いじめ」をはじめとする校内のトラブルから、保護者のクレーム対応をはじめとする校外とのやりとりまで、学校を取り巻く状況が変化している中、コミュニケーションの課題も複雑さを増している。組織的な対応に失敗し問題を拡大させてしまったトラブル事例を検討し、近年の心理学的知見を参照しつつ、教育現場でのよりよいコミュニケーションと組織的対応のあり方を検討する。 | ハツ塚 一郎(大学院教育学研究科准教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年7月4日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月30日 | 令03-10081-300601号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】学校における危機管理の社会心理学 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | 「教育現場」において、「危機」に対応する実践力が求められる問題が頻発している。その範囲も、児童生徒の「いじめ」「不登校」や教師の「飲酒事故」「体罰」「セクハラ」に対する問題にまで広がっている。こうした現状を踏まえ、本講習では「グループ・ダイナミクス」の知見をもとに、「危機管理」と「リスクマネジメント」の基本について理論的な視点から情報を提示するとともに、グループワークによって、「実践的な対応力」の修得を図る。 | 吉田 道雄(元熊本大学教育学部教授) | 熊本県八代市 | 6時間 | 令和3年7月11日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月30日 | 令03-10081-300602号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】学校における危機管理の社会心理学 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | 「教育現場」において、「危機」に対応する実践力が求められる問題が頻発している。その範囲も、児童生徒の「いじめ」「不登校」や教師の「飲酒事故」「体罰」「セクハラ」に対する問題にまで広がっている。こうした現状を踏まえ、本講習では「グループ・ダイナミクス」の知見をもとに、「危機管理」と「リスクマネジメント」の基本について理論的な視点から情報を提示するとともに、グループワークによって、「実践的な対応力」の修得を図る。 | 吉田 道雄(元熊本大学教育学部教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年9月4日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年5月17日～ 令和3年6月30日 | 令03-10081-300603号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】学校における危機管理の社会心理学 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | 「教育現場」において、「危機」に対応する実践力が求められる問題が頻発している。その範囲も、児童生徒の「いじめ」「不登校」や教師の「飲酒事故」「体罰」「セクハラ」に対する問題にまで広がっている。こうした現状を踏まえ、本講習では「グループ・ダイナミクス」の知見をもとに、「危機管理」と「リスクマネジメント」の基本について理論的な視点から情報を提示するとともに、グループワークによって、「実践的な対応力」の修得を図る。 | 吉田 道雄(元熊本大学教育学部教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年10月17日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年5月17日～ 令和3年7月31日 | 令03-10081-300604号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】道徳教育におけるアクティブラーニング | 道徳教育 | 「特別の教科 道徳」が果たすべき役割は、新学習指導要領に象徴される学校教育全体の改革の流れの中で理解する必要がある。この講習では、道徳教育に関する学習指導要領改訂のポイントを解説するとともに、「特別の教科 道徳」において「アクティブラーニング」の視点からの授業改善を行い、「主体的、対話的で深い学び」をするにはどうすればよいかを、小・中学校の道徳教材を用いた演習を通じて考えていく。 | 八幡 英幸(大学院教育学研究科教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年7月18日 | 小学校 中学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月30日 | 令03-10081-300605号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】タブレット端末を用いた制作活動 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 本講習を受講することによって、タブレット端末を授業へ用いる場合の利便性に関する情報を提供し、タブレット端末を利用した個別学習とグループ学習を体験しながら、デジタルコンテンツ制作学習に関する知識と経験をj得て、授業に活用ができる実践力を獲得する。なお、タブレット端末等の機器は大学側で用意する。本講習はICT初級程度の内容で、タブレット端末利用経験がなくてもかまわない。 | 塚本 光夫(大学院教育学研究科教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年7月25日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月30日 | 令03-10081-300606号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------|-----------------------------|---|---|--------------------------|--------|-----|------------|-------------------------------------|----------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 熊本大学 | 【選択必修】タブレット端末を用いた制作活動 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等) | 本講習を受講することによって、タブレット端末を授業へ用いる場合の利便性に関する情報を提供し、タブレット端末を利用した個別学習とグループ学習を体験しながら、デジタルコンテンツ制作学習に関する知識と経験を得て、授業に活用ができる実践力を獲得する。なお、タブレット端末等の機器は大学側で用意する。本講習はICT初級程度の内容で、タブレット端末利用経験がなくてもかまわない。 | 塚本 光夫(大学院教育学研究科教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年9月19日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年5月17日～ 令和3年6月30日 | 令03-10081-300607号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】タブレット端末を用いた制作活動 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等) | 本講習を受講することによって、タブレット端末を授業へ用いる場合の利便性に関する情報を提供し、タブレット端末を利用した個別学習とグループ学習を体験しながら、デジタルコンテンツ制作学習に関する知識と経験を得て、授業に活用ができる実践力を獲得する。なお、タブレット端末等の機器は大学側で用意する。本講習はICT初級程度の内容で、タブレット端末利用経験がなくてもかまわない。 | 塚本 光夫(大学院教育学研究科教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年10月23日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年5月17日～ 令和3年7月31日 | 令03-10081-300608号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】小学校教育の最前線(外国語活動) | 英語教育 | 小学校における外国語(英語)活動の授業において、どのような英語のコミュニケーションが行われるべきかを議論する。実践面に焦点をあて、クラスルーム・イングリッシュの量と質を向上させる手法を学習する。具体的には、指導の際に有用な英語の語彙や表現を学び、教師による効果的な英語による質問の仕方や児童の聴解力を重視したコミュニケーションの仕方を考察する。教師自身の英語力向上も本講習の到達目標である。 | スタン ビダーソン(大学院教育学研究科准教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年7月27日 | 小学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月30日 | 令03-10081-300609号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】深い学びに向かう楽しい国語科の授業づくり | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | これからの時代に求められる資質・能力を育むために、授業では「主体的・対話的で深い学び」の実現が求められている。それは、具体的にはどんな授業の姿なのか。それは、これまでの授業とどこが違うのだろうか。どうすれば、そんな授業が実現するのだろうか。この講習では、それらの課題について具体的な実践事例をもとに考え、楽しく学びながら、確かで豊かな力を付けていく国語科の授業を創造していく。 | 指山 範夫(平成音楽大学 専任講師) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年7月31日 | 小学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月30日 | 令03-10081-300610号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】事例に学ぶ危機管理と組織的対応 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | いじめ・不登校をはじめ、感染症対策、自然災害等、学校をとりまく課題が複雑・多様化する中、教職員には高い危機管理能力が求められている。また、そのような課題に対して校内はもとより関係機関とも連携した早期からの組織的対応が必要になる。そこで、具体的場面を想定した事例をもとに、さまざまな立場でどう対応するか、少人数で検討しあうケーススタディの手法を用いることで、個々の問題解決力を伸ばすことを目的とする。 | 濱平 清志(大学院教育学研究科シニア教授) | 熊本県八代市 | 6時間 | 令和3年7月31日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月2日～ 令和3年4月30日 | 令03-10081-300611号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】事例に学ぶ危機管理と組織的対応 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | いじめ・不登校をはじめ、感染症対策、自然災害等、学校をとりまく課題が複雑・多様化する中、教職員には高い危機管理能力が求められている。また、そのような課題に対して校内はもとより関係機関とも連携した早期からの組織的対応が必要になる。そこで、具体的場面を想定した事例をもとに、さまざまな立場でどう対応するか、少人数で検討しあうケーススタディの手法を用いることで、個々の問題解決力を伸ばすことを目的とする。 | 濱平 清志(大学院教育学研究科シニア教授) | 熊本県天草市 | 6時間 | 令和3年8月22日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月31日 | 令03-10081-300612号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】「カリキュラム・マネジメント」の理論と実践 | 免許法施行規則第2条第1項の表備考第5号に規定するカリキュラム・マネジメント | 講習では、「社会に開かれた教育課程」の実現を通じて子どもたちに必要な資質・能力を育成するという新しい学習指導要領等の理念を踏まえ、そのために必要な「カリキュラム・マネジメント」の知識と実践について解説する。「教科横断的な視点」、「学校のマネジメント」、「コミュニティ・スクール」など、「社会に開かれた教育課程」についての理解度の深化が本講習の達成目標である。 | 古賀 倫嗣(放送大学 熊本学習センター客員教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年8月1日 | 幼稚園 小学校 中学校 特別支援学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月31日 | 令03-10081-300613号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】現代において求められる道徳教育 | 道徳教育 | 本講習のねらいは、現代において代表的な道徳科の指導法のいくつかについて、その理論と実践を学ぶことである。また、教科化に際して、その背景について確認し、道徳教育の課題として挙げられたことについて検討し、現代において求められる道徳教育について考える。 | 今井 伸和(大学院教育学研究科准教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年8月1日 | 小学校 中学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月31日 | 令03-10081-300614号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------|-----------------------------------|---|--|---|--------|-----|-----------|-------------------------------------|----------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 熊本大学 | 【選択必修】これからの学校で育てたい力 | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | これからの学校で育てたい力にかかわる最近の動向と2017(平成29)年告示の学習指導要領を取り上げ、講義やグループ活動などを通して、(1)これからの学校で育てたい資質・能力について理解を深めること、(2)資質・能力を育むための主体的・対話的で深い学びについて理解を深めることで、教師としての資質・能力を高める。 | 中山 玄三(大学院教育学研究科教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年8月10日 | 小学校 中学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月31日 | 令03-10081-300615号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】これからの学校で育てたい力 | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | これからの学校で育てたい力にかかわる最近の動向と2017(平成29)年告示の学習指導要領を取り上げ、講義やグループ活動などを通して、(1)これからの学校で育てたい資質・能力について理解を深めること、(2)資質・能力を育むための主体的・対話的で深い学びについて理解を深めることで、教師としての資質・能力を高める。 | 中山 玄三(大学院教育学研究科教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年9月12日 | 小学校 中学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年5月17日～ 令和3年6月30日 | 令03-10081-300616号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】「特別の教科 道徳」の改訂のポイントと授業づくりの工夫 | 道徳教育 | 本講習では、学習指導要領「特別の教科 道徳編」の改訂のポイントを踏まえ、「考える道徳」、「議論する道徳」に向けて「特別の教科 道徳」の授業のあり方や指導方法の工夫改善、評価のポイント等を実践的に学ぶものである。 | 杉原 哲朗(大学院教育学研究科シニア教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年8月10日 | 小学校 中学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月31日 | 令03-10081-300617号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】子ども、保護者、そして教員を巡る状況変化とその対応 | 学校を巡る近年の状況の変化 | 子どもを取り巻く教育環境の著しい変化に伴い、学校、家庭はもちろん、地域社会においても深刻で複雑な課題が生まれ、それらに対する適時かつ適切な対応が求められています。本講習では、子どもや保護者、そして教員に関わる今日的課題を洗い出し、具体的な方策を協議し、共有し合うことで、今後の教職に活かしていただきたいと考えています。(子ども:いじめ・不登校・自殺・SNS等。保護者:理不尽な要求・貧困・児童虐待等。教員:働き方改革・資質・能力の育成・教職員評価・研修制度・不祥事等) | 一井 武幸(東海大学 教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年8月20日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月31日 | 令03-10081-300618号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】子ども、保護者、そして教員を巡る状況変化とその対応 | 学校を巡る近年の状況の変化 | 子どもを取り巻く教育環境の著しい変化に伴い、学校、家庭はもちろん、地域社会においても深刻で複雑な課題が生まれ、それらに対する適時かつ適切な対応が求められています。本講習では、子どもや保護者、そして教員に関わる今日的課題を洗い出し、具体的な方策を協議し、共有し合うことで、今後の教職に活かしていただきたいと考えています。(子ども:いじめ・不登校・自殺・SNS等。保護者:理不尽な要求・貧困・児童虐待等。教員:働き方改革・資質・能力の育成・教職員評価・研修制度・不祥事等) | 一井 武幸(東海大学 教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年9月11日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月17日～ 令和3年6月30日 | 令03-10081-300619号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】タブレット端末を用いた制作活動と情報モラル教育 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | タブレット端末を用いた制作活動とICT活用について講義・演習を行う。タブレット端末を用いた制作活動の講義では、ハードウェアやソフトウェアについての知識を獲得し、演習では、受講者による動画制作を行う。ICT初心者を対象としており、タブレット端末等の機器を大学側で用意する。情報モラル教育については、教材作成を通してスマホ・SNS時代に対応する情報モラル教育の進め方について講義・演習を行う。 | 塚本 光夫(大学院教育学研究科教授) 山本 英史(熊本市教育センター 指導主事) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年8月28日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月31日 | 令03-10081-300620号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】タブレット端末を用いた制作活動と情報モラル教育 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | タブレット端末を用いた制作活動とICT活用について講義・演習を行う。タブレット端末を用いた制作活動の講義では、ハードウェアやソフトウェアについての知識を獲得し、演習では、受講者による動画制作を行う。ICT初心者を対象としており、タブレット端末等の機器を大学側で用意する。情報モラル教育については、教材作成を通してスマホ・SNS時代に対応する情報モラル教育の進め方について講義・演習を行う。 | 塚本 光夫(大学院教育学研究科教授) 山本 英史(熊本市教育センター 指導主事) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年9月26日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年5月17日～ 令和3年6月30日 | 令03-10081-300621号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】英語教育の最新事情(英語教育評価法) | 英語教育 | 本講習では、英語教育評価法の最新の動向について触れながら、①英語コミュニケーション能力の測定・評価の基本理論、②英語コミュニケーション能力を高める英語テスト作成法、③思考力、表現力を高めるパフォーマンス評価、④テストデータ分析とデータの活用方法について講義を行います。また、実際にテストデータ分析の体験を通して、指導と評価の両面の理解を深める演習を行います。 | 島谷 浩(大学院教育学研究科教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年8月29日 | 小学校 中学校 高等学校 | 英語教諭 | 特定しない | 6,000円 | 25人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月31日 | 令03-10081-300622号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------|--------------------------------|---|--|--|--------|-----|------------|-------------------------------------|----------|-------|--------|------|---------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 熊本大学 | 【選択必修】小学校プログラミング教育入門 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 令和2年度より小学校におけるプログラミング教育が必修となったため、教師には指導するための具体的な方法と理論が求められる。そこで、本講習では、タブレット型端末を利用して低学年から高学年向けのプログラミングを実際に体験するとともに、児童のプログラミング的思考力を高めるための授業方略についても考察する。 | 前田 康裕(大学院教育学研究科准教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年9月4日 | 小学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 18人 | 令和3年5月17日～令和3年6月30日 | 令03-10081-300623号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】幼児教育をめぐる状況の変化と教育要領 | 学校を巡る近年の状況の変化 学習指導要領の改訂の動向等 | OECDの保育・幼児教育に関する調査・提言を踏まえて近年の幼稚園をはじめとする幼児教育施設を巡る状況を把握しつつ、幼児教育施設とその教育・保育の意義を問い直し、今日それらの施設に求められている役割を検証していくとともに、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』および『幼稚園教育要領』等を踏まえた幼稚園・認定こども園における保育内容についての理解を深めていく。 | 柴田 賢一(尚綱大学短期大学部 教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年9月5日 | 幼稚園 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月17日～令和3年6月30日 | 令03-10081-300624号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】学校における危機管理への対応 | 学校における危機管理上の課題 | 今日の学校教育の場に山積する危機管理上の課題を解決するために、その基本となるリスク・マネジメント、クライシス・マネジメントについて理解するとともに、対応の要点や具体的な事例を通して組織的対応の在り方や関係諸機関との連携の在り方等について考察する。 | 浦川 健一郎(大学院教育学研究科シニア教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年9月18日 | 小学校 中学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月17日～令和3年6月30日 | 令03-10081-300625号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】教育改革を巡る状況の変化 | 学校を巡る近年の状況の変化 法令改正及び国の審議会の状況等 | 2004年に教育特区としてスタートした「小中一貫教育」は、2016年学校教育法の改正により「義務教育学校」として制度化された。2004年に始まった「コミュニティ・スクール」も、2017年には「地域学校協働本部」にステップアップされた。新しい学習指導要領は、「社会に開かれた教育課程」という理念を打ち出している。本講習は、このような学校を巡る変化に係る理解力・対応力・実践力の習得を達成目標として実施する。 | 古賀 倫嗣(放送大学 熊本学習センター客員教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年9月19日 | 幼稚園 小学校 中学校 特別支援学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月17日～令和3年6月30日 | 令03-10081-300626号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】教育相談の理論と実践 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | いじめや不登校など学校現場における児童・生徒の心の問題の現状について、実践を踏まえて解説します。また、そのような問題を発見し解決していくための方法として、教師の使えるカウンセリングを取り上げ、教育相談におけるカウンセリングの有効性について論じます。 | 小川内 哲生(尚綱大学短期大学部 教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年9月25日 | 小学校 中学校 高等学校 | 教諭・養護教諭 | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年5月17日～令和3年6月30日 | 令03-10081-300627号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】学力向上を目指すICT活用授業 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 児童生徒がソサエティ5.0(超スマート社会)を生き抜くために、教育の情報化に関わる内容について一層の充実が求められている。そこで、本講習では、タブレットPCや実物投影機等を授業等で有効かつ適切に活用するために必要な基本的な知識や技能及びプログラミング教育の基礎を習得する。また、プレゼンテーションソフトや画像・映像編集ソフト等を活用したデジタル教材の開発に取り組む。 | 軸丸 美奈子(熊本県立教育センター 指導主事) 中山 亜紀(熊本市教育センター 指導主事) | 熊本県山鹿市 | 6時間 | 令和3年9月25日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 15人 | 令和3年5月17日～令和3年6月30日 | 令03-10081-300628号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】ワークで学ぶ教育相談 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 近年、教育相談の対象は多岐にわたり、また複雑さを増している。本講習は、個人によるワーク、ロールプレイを中心とした実践的な内容である。個人ワークでは、カウンセリング疑似体験、教師自身の価値観について扱う。ロールプレイは、基本的なカウンセリングスキルについて確認した上で、実際の相談内容を取り上げ役割を交代しながら学ぶ。 | 蔵岡 智子(東海大学 講師) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年10月2日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月17日～令和3年7月31日 | 令03-10081-300629号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】学校現場におけるいじめ問題等への危機対応のあり方 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 本講習は、学校現場でいじめや不登校等による問題が発生した場合、どのように情報を収集し、対応方針を立て、初期の対応や児童生徒や保護者の心のケアを行っていくかを、教育的配慮に基づき検討していきます。また、保護者対応の方法についてロールプレイを通して学びます。 | 緒方 宏明(九州ルーテル学院大学 教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年10月10日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年5月17日～令和3年7月31日 | 令03-10081-300630号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】「カリキュラム・マネジメント」の理論と実践 | 免許法施行規則第2条第1項の表備考第5号に規定するカリキュラム・マネジメント | 「社会に開かれた教育課程」の実現を通じて子供たちに必要な資質・能力を育成するという新学習指導要領の理念を踏まえ、そのために必要な「カリキュラム・マネジメント」の知識と実務について解説する。「学校のマネジメント」、「教科等横断的な視点」など、「社会に開かれた教育課程」を進めようとする多様な課題について詳述し、急激に進む「教育改革」のこれからの行方を受講者とともに考える。 | 増藤 孝成(熊本県立教育センター 指導主事) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年10月24日 | 小学校 中学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月17日～令和3年7月31日 | 令03-10081-300631号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------|-----------------------------------|---|---|---|--------|-----|------------|------------------------------|----------------------------|----------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 熊本大学 | 【選択必修】今、求められる外国語教育 | 英語教育 | 本講習では、新学習指導要領を含む外国語教育の動向について理解を深めるとともに、小学校・中学校における、よりよい外国語科授業の在り方について考えていきます。講習内で、受講者が授業の構想をし、実際にそれを模擬授業として交互に行うことで、外国語教育の実践的指導力の向上を図ります。 | 太田 篤士(熊本県立教育センター 指導主事) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年10月30日 | 小学校 中学校 | 外国語科担当教諭 | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月17日～ 令和3年7月31日 | 令03-10081-300632号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 熊本大学 | 【選択必修】ICTを活用した授業づくり | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 現代の教師には、情報機器の操作技能だけではなく、それらの特性を生かした授業設計の力量が求められている。そこで、本講習では、ICT活用についての具体的な事例や模擬授業を通して考察するとともに、初歩的なプログラミングについても理解する。さらに、タブレット型情報端末を利用した協働学習によるプレゼンテーションを行うことにより、児童生徒の情報活用能力を高めるための授業方策についても考察する。 | 前田 康裕(大学院教育学研究科准教授) | 熊本県熊本市 | 6時間 | 令和3年11月6日 | 小学校 中学校 高等学校 | 教諭・養護教諭 | 特定しない | 6,000円 | 18人 | 令和3年5月17日～ 令和3年8月31日 | 令03-10081-300633号 | 096-342-2503 | https://www.kumamoto-u.ac.jp/ |
| 宮崎大学 | 【選択必修】教育の情報化 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | GIGAスクール構想の実現に向けた基本的な考え方を概説しながら、「プログラミング的思考力の育成」、「各教科等の目標を達成するための効果的なICT機器の活用」等について検討する。 | 小林 博典(教育学部准教授) 後藤 洋司(大学院教育学研究科准教授) | 宮崎県宮崎市 | 6時間 | 令和3年7月24日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 15人 | 令和3年4月10日～ 令和3年4月26日 | 令03-10083-300279号 | 0985-58-7132 | http://www.of.miyazaki-u.ac.jp/menkyo/ |
| 宮崎大学 | 【選択必修】授業研究と教師の成長 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 授業力の向上を図る授業研究を中心とした校内研修の意義と具体的な方法について、具体的な事例も交えながら理解する。具体的には、1)資質・能力向上のための制度体制、2)授業研究とは何か、3)子どもと教師を成長させる授業研究のあり方、4)授業研究を中心とした校内研修の工夫とカリキュラムマネジメントをテーマに、講義・演習を行う。 | 竹内 元(大学院教育学研究科准教授) 湯田 拓史(大学院教育学研究科准教授) | 宮崎県宮崎市 | 6時間 | 令和3年7月24日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 教職経験のある方 | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月10日～ 令和3年4月26日 | 令03-10083-300280号 | 0985-58-7132 | http://www.of.miyazaki-u.ac.jp/menkyo/ |
| 宮崎大学 | 【選択必修】授業研究と教師の成長(小規模校の授業づくりと校内研修) | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 大きな社会変革の前に子どもたちが身につけることを期待される資質・能力についてその考え方が変化の中で、授業力の向上を図る授業研究を中心とした校内研修の意義と具体的な方法について、特に小規模校での実態を踏まえた考察を通じて身につけることを目指す。具体的には、1)校内研修の現状と課題、2)授業力とはどのようなものか、3)小規模校・複式学級の指導を通じて教師を成長させる校内研修のあり方。 | 吉村 功太郎(大学院教育学研究科准教授) 遠藤 宏美(教育学部准教授) 湯田 拓史(大学院教育学研究科准教授) | 宮崎県宮崎市 | 6時間 | 令和3年7月24日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 教職経験のある方 | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月10日～ 令和3年4月26日 | 令03-10083-300281号 | 0985-58-7132 | http://www.of.miyazaki-u.ac.jp/menkyo/ |
| 宮崎大学 | 【選択必修】教育の情報化 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | GIGAスクール構想の実現に向けた基本的な考え方を概説しながら、「プログラミング的思考力の育成」、「各教科等の目標を達成するための効果的なICT機器の活用」等について検討する。 | 小林 博典(教育学部准教授) 後藤 洋司(大学院教育学研究科准教授) | 宮崎県宮崎市 | 6時間 | 令和3年8月17日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 15人 | 令和3年4月10日～ 令和3年4月26日 | 令03-10083-300282号 | 0985-58-7132 | http://www.of.miyazaki-u.ac.jp/menkyo/ |
| 宮崎大学 | 【選択必修】英語教育の展望と課題 | 英語教育 | 本講習は、児童・生徒の英語力や英語学習に対する関心態度に関する最近の実態調査の結果等を踏まえて、わが国英語教育の現状と展望、今後の課題について、語用論や第二言語習得論等の研究成果と受講者各自の経験に基づき考察し、その上で、教科として小学校から始まる新時代の英語教育のあり方という視点から、活用できる英語の知識やスキルをどのような教育実践を通して身につけさせていくかを受講者とともに追究していく。 | 村端 五郎(教育学部教授) | 宮崎県宮崎市 | 6時間 | 令和3年8月17日 | 小学校 中学校 高等学校 | 小学校教諭、中学校(英語)教諭、高等学校(英語)教諭 | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年4月10日～ 令和3年4月26日 | 令03-10083-300283号 | 0985-58-7132 | http://www.of.miyazaki-u.ac.jp/menkyo/ |
| 宮崎大学 | 【選択必修】学習指導要領改訂・法令改正 | 学習指導要領の改訂の動向等 法令改正及び国の審議会の状況等 | 新学習指導要領の改訂の背景や道徳の教科化、「主体的・対話的で深い学び」や「カリキュラム・マネジメント」、「社会に開かれた教育課程」といった改訂のポイントの解説を行うとともに、「無償化政策」や「教員の働き方改革」などの最新の状況について、講義を中心に進めていく。 | 遠藤 宏美(教育学部准教授) 湯田 拓史(大学院教育学研究科准教授) | 宮崎県宮崎市 | 6時間 | 令和3年8月17日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 80人 | 令和3年4月10日～ 令和3年4月26日 | 令03-10083-300284号 | 0985-58-7132 | http://www.of.miyazaki-u.ac.jp/menkyo/ |
| 宮崎大学 | 【選択必修】教育の情報化 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | GIGAスクール構想の実現に向けた基本的な考え方を概説しながら、「プログラミング的思考力の育成」、「各教科等の目標を達成するための効果的なICT機器の活用」等について検討する。 | 小林 博典(教育学部准教授) 後藤 洋司(大学院教育学研究科准教授) | 宮崎県宮崎市 | 6時間 | 令和3年8月18日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 15人 | 令和3年4月10日～ 令和3年4月26日 | 令03-10083-300285号 | 0985-58-7132 | http://www.of.miyazaki-u.ac.jp/menkyo/ |
| 宮崎大学 | 【選択必修】道徳科の授業づくり | 道徳教育 | 本講習では、道徳教育の方法論と子どもの道徳性の発達理論の基礎的事項を踏まえて、道徳科の授業づくりについて実践事例を通して学習します。道徳の教科化のポイント、道徳科の評価の考え方や方法についても解説します。 | 椋木 香子(大学院教育学研究科准教授) | 宮崎県宮崎市 | 6時間 | 令和3年8月18日 | 小学校 中学校 | 小学校教諭、中学校教諭 | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月10日～ 令和3年4月26日 | 令03-10083-300286号 | 0985-58-7132 | http://www.of.miyazaki-u.ac.jp/menkyo/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------|---------------------------------|---|---|--|--------|-----|-----------|-------------------------------------|-------------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 宮崎大学 | 【選択必修】教育相談Ⅱ(いじめ・不登校への対応を含む。) | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 教育相談の基本技法としての“面接法”の基礎を振り返り、特に、教育相談領域で大切な保護者との信頼関係システムを構築していくスキル、実際に保護者や児童・生徒と面談を進めていくためのスキル演習を行う。さらには、いじめ、不登校など学校現場で起きる問題について、現状と傾向を理解する。そして、学校現場が活用できる、発達障害の2次障害予防を含めた、ペアレント・トレーニングや教職上のシステムやスキルなどのさまざまな支援の手続きを紹介する。 | 立元 真(大学院教育学研究科教授) | 宮崎県宮崎市 | 6時間 | 令和3年8月18日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年4月10日～ 令和3年4月26日 | 令03-10083-300287号 | 0985-58-7132 | http://www.of.miyazaki-u.ac.jp/menkvo/ |
| 宮崎大学 | 【選択必修】道徳科の授業づくり | 道徳教育 | 本講習では、道徳教育の方法論と子どもの道徳性の発達理論の基礎的事項を踏まえて、道徳科の授業づくりについて実践事例を通して学習します。道徳の教科化のポイント、道徳科の評価の考え方や方法についても解説します。 | 棟木 香子(大学院教育学研究科教授) | 宮崎県宮崎市 | 6時間 | 令和3年8月23日 | 小学校 中学校 | 小学校教諭、中学校教諭 | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月10日～ 令和3年4月26日 | 令03-10083-300288号 | 0985-58-7132 | http://www.of.miyazaki-u.ac.jp/menkvo/ |
| 宮崎大学 | 【選択必修】学校を巡る状況変化とその対応(子どもの貧困と教育) | 学校を巡る近年の状況の変化 | 本講習では、近年の学校・子どもを巡る様々な状況変化について、特に「子どもの貧困」に焦点をあて、各種統計や事例、報道資料等をもとに客観的・具体的に把握する。また、こうした問題状況をふまえ、学校における組織的対応の必要性と校外での教職員の役割について考察する。 | 盛満 弥生(教育学部准教授) 竹内 元(大学院教育学研究科准教授) | 宮崎県宮崎市 | 6時間 | 令和3年8月23日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 80人 | 令和3年4月10日～ 令和3年4月26日 | 令03-10083-300289号 | 0985-58-7132 | http://www.of.miyazaki-u.ac.jp/menkvo/ |
| 宮崎大学 | 【選択必修】学校・家庭並びに地域の連携及び協働 | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 本講習では、コミュニティ・スクールの現状や県内のキャリア教育の事例、学校におけるカリキュラム・マネジメントなどを解説することにより、学校、家庭、地域との連携及び協働についての理解を深めます。また、グループワークでは、「家庭、地域との連携」を意識したカリキュラムを企画立案し、検討することを通して、学校における実践の在り方について考えます。 | 野邊 孝大(大学院教育学研究科准教授) | 宮崎県宮崎市 | 6時間 | 令和3年8月24日 | 小学校 中学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月10日～ 令和3年4月26日 | 令03-10083-300290号 | 0985-58-7132 | http://www.of.miyazaki-u.ac.jp/menkvo/ |
| 宮崎大学 | 【選択必修】学校・家庭並びに地域の連携及び協働 | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 本講習では、コミュニティ・スクールの現状や県内のキャリア教育の事例、学校におけるカリキュラム・マネジメントなどを解説することにより、学校、家庭、地域との連携及び協働についての理解を深めます。また、グループワークでは、「家庭、地域との連携」を意識したカリキュラムを企画立案し、検討することを通して、学校における実践の在り方について考えます。 | 野邊 孝大(大学院教育学研究科准教授) | 宮崎県宮崎市 | 6時間 | 令和3年8月25日 | 小学校 中学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月10日～ 令和3年4月26日 | 令03-10083-300291号 | 0985-58-7132 | http://www.of.miyazaki-u.ac.jp/menkvo/ |
| 宮崎大学 | 【選択必修】幼小接続に関する教育の課題と展望 | 学校を巡る近年の状況の変化 学習指導要領の改訂の動向等 | 本講習では、幼小接続の必要性についての社会的背景を踏まえた上で、幼小接続の取り組みにおけるポイント、教育課程編成、具体的方策について学習します。平成29年に告示された『幼稚園教育要領』『保育所保育指針』『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』に基づいた解説を行うとともに、幼児教育現場、小学校教育現場でそれぞれ実施されているアプローチカリキュラム、スタートカリキュラムについても学習します。 | 棟木 香子(大学院教育学研究科教授) | 宮崎県宮崎市 | 6時間 | 令和3年8月26日 | 幼稚園 小学校 | 幼稚園教諭、小学校教諭 | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月10日～ 令和3年4月26日 | 令03-10083-300292号 | 0985-58-7132 | http://www.of.miyazaki-u.ac.jp/menkvo/ |
| 宮崎大学 | 【選択必修】学校を巡る状況変化とその対応(子どもの貧困と教育) | 学校を巡る近年の状況の変化 | 本講習では、近年の学校・子どもを巡る様々な状況変化について、特に「子どもの貧困」に焦点をあて、各種統計や事例、報道資料等をもとに客観的・具体的に把握する。また、こうした問題状況をふまえ、学校における組織的対応の必要性と校外での教職員の役割について考察する。 | 盛満 弥生(教育学部准教授) 竹内 元(大学院教育学研究科准教授) | 宮崎県宮崎市 | 6時間 | 令和3年8月26日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 80人 | 令和3年4月10日～ 令和3年4月26日 | 令03-10083-300293号 | 0985-58-7132 | http://www.of.miyazaki-u.ac.jp/menkvo/ |
| 宮崎大学 | 【選択必修】教育相談(いじめ・不登校への対応を含む。) | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 暴力行為、いじめ、不登校をはじめとした小・中学校における児童生徒の諸問題の現状とその対応方法について講義を行う。講義においては、統計の紹介と、教育相談的な対応方法について事例を交えて議論を行う。 | 境 泉洋(教育学部准教授) | 宮崎県宮崎市 | 6時間 | 令和3年8月27日 | 小学校 中学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年4月10日～ 令和3年4月26日 | 令03-10083-300294号 | 0985-58-7132 | http://www.of.miyazaki-u.ac.jp/menkvo/ |
| 宮崎大学 | 【選択必修】教育の情報化 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | GIGAスクール構想の実現に向けた基本的な考え方を概説しながら、「プログラミング的思考力の育成」、「各教科等の目標を達成するための効果的なICT機器の活用」等について検討する。 | 小林 博典(教育学部准教授) 後藤 洋司(大学院教育学研究科准教授) | 宮崎県宮崎市 | 6時間 | 令和3年8月28日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 15人 | 令和3年4月10日～ 令和3年4月26日 | 令03-10083-300295号 | 0985-58-7132 | http://www.of.miyazaki-u.ac.jp/menkvo/ |
| 宮崎大学 | 【選択必修】キャリア教育の理論と実践 | 進路指導及びキャリア教育 | キャリア教育が新学習指導要領に位置づけられた背景やこれまでの流れから、養護教諭を含む学校教育全体で求められている具体的な推進の在り方(全体計画作成の方法、キャリア・カウンセリング、キャリア・パスポートの活用)について、講義・演習を行う。 | 黒木 知佳(宮崎県教育研修センター 指導主事) 村社 弘之(宮崎県教育研修センター 指導主事) | 宮崎県宮崎市 | 6時間 | 令和3年8月28日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭、養護教諭 | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年4月10日～ 令和3年4月26日 | 令03-10083-300296号 | 0985-58-7132 | http://www.of.miyazaki-u.ac.jp/menkvo/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|--------|---|---|---|--|------------|-----|-----------|-------------------------------------|----------------------------------|------------------|--------|------|-------------------------|-------------------|----------------------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 宮崎大学 | 【選択必修】教育の情報化 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | GIGAスクール構想の実現に向けた基本的な考え方を概説しながら、「プログラミング的思考力の育成」、「各教科等の目標を達成するための効果的なICT機器の活用」等について検討する。 | 小林 博典(教育学部准教授) 後藤 洋司(大学院教育学研究科准教授) | 宮崎県宮崎市 | 6時間 | 令和3年8月29日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 15人 | 令和3年4月10日～ 令和3年4月26日 | 令03-10083-300297号 | 0985-58-7132 | http://www.of.miyazaki-u.ac.jp/menkyo/ |
| 宮崎大学 | 【選択必修】キャリア教育の理論と実践 | 進路指導及びキャリア教育 | キャリア教育が新学習指導要領に位置づけられた背景やこれまでの流れから、養護教諭を含む学校教育全体で求められている具体的な推進の在り方(全体計画作成の方法、キャリア・カウンセリング、キャリア・パスポートの活用)について、講義・演習を行う。 | 黒木 知佳(宮崎県教育研修センター 指導主事) 村社 弘之(宮崎県教育研修センター 指導主事) | 宮崎県宮崎市 | 6時間 | 令和3年8月29日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭、養護教諭 | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年4月10日～ 令和3年4月26日 | 令03-10083-300298号 | 0985-58-7132 | http://www.of.miyazaki-u.ac.jp/menkyo/ |
| 高崎経済大学 | 【選択必修】学習指導要領の改訂の動向等と法令改正及び国の審議会の状況等 | 学習指導要領の改訂の動向等 法令改正及び国の審議会の状況等 | 教職に関する最新動向の理解を深化させるため、講義形式で下記の諸項目の解説と資料分析、事例紹介を行う。 ○学習指導要領の改訂の動向等 ○法令改正及び国の審議会の状況等 | 田口 哲男(学校法人平方学園明和学園短期大学 学園参与・教授) | 群馬県高崎市 | 6時間 | 令和3年8月17日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 4,800円 | 80人 | 令和3年4月13日～ 令和3年4月26日 | 令03-20019-300384号 | 027-344-6264 | http://www.tcue.ac.jp/ |
| 高崎経済大学 | 【選択必修】教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 不登校、暴力行為など児童生徒の問題行動の背景のひとつである児童虐待、発達障害等に注目し、その背景の考察を事例等も含めながら検討し、スクール・カウンセリングの活用や家庭との協力等も含め、生徒指導の在り方を考える。 | 細井 雅生(地域政策学部教授) 樺澤 徹二(学生相談室カウンセラー) | 群馬県高崎市 | 6時間 | 令和3年8月17日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 4,800円 | 40人 | 令和3年4月13日～ 令和3年4月26日 | 令03-20019-300385号 | 027-344-6264 | http://www.tcue.ac.jp/ |
| 高崎経済大学 | 【選択必修】教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 本講座は、学校現場の情報化に関する国内外の動向や情報モラルの概要を学び、情報通信技術(ICT)を活用した授業方法や教材づくり、校務の情報化など、ICTの活用技術を磨くことを目的とする。できるだけ初級者にも分かりやすいように、実践も含めて講義を進めていく。 | 吉原 美那子(地域政策学部准教授) 若林 隆久(地域政策学部准教授) | 群馬県高崎市 | 6時間 | 令和3年8月17日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 4,800円 | 80人 | 令和3年4月13日～ 令和3年4月26日 | 令03-20019-300386号 | 027-344-6264 | http://www.tcue.ac.jp/ |
| 福井県立大学 | 【選択必修】アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善とその評価 | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 新学習指導要領に登場した「アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善」とその評価を具体的にどのようにすればよいのかについて、学校を巡る近年の状況の変化や学習指導要領の改訂の動向等をふまえつつその要点を理解し、グループワークを通して受講者自身の授業実践と結びつけながら効果的なアクティブ・ラーニングの導入にむけた具体的手立てを考える。 | 國崎 大恩(学術教養センター准教授) | 福井県吉田郡永平寺町 | 6時間 | 令和3年8月6日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年3月16日～ 令和3年5月28日 | 令03-20036-300650号 | 0776-61-6000 (内線: 1024) | https://www.fpu.ac.jp/ |
| 大阪市立大学 | 【選択必修】校内研修の企画・運営と学校づくり | 学校を巡る近年の状況の変化 | 本講習では、校内研修の企画・運営および学校づくりに関する理論的・実践的動向を扱う。具体的には、近年の学校改革のキーコンセプトである「専門的な学習共同体」に関する理論をふまえつつ、校内研修や学校づくりに関する好事例およびその特徴を検討する。これらの知見を今後の校内研修の企画・運営や学校づくりにいかんにかんじていくことができるか、受講者相互に考察を深める。 | 島田 希(大学院文学研究科准教授) | 大阪府大阪市 | 6時間 | 令和3年8月10日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 70人 | 令和3年5月17日～ 令和3年6月4日 | 令03-20059-300241号 | 06-6605-3258 | https://www.connecto-saka-cu.ac.jp/kvojn/ |
| 大阪市立大学 | 【選択必修】英語教育を考える | 英語教育 | いわゆる「英語教育」を取り巻く環境は、教員により千差万別である。本講習では、私の専門分野の応用言語学、心理言語学、神経言語学の研究成果を踏まえ、対象とする子どもの知的レベルの違い、並びに母語と第2言語の違いを超えて、ことばを覚える過程で何が起きているかについて考え、そこから得られる知見や気づきを基に、現場での具体的な活動のヒントになることをお話する予定である。 | 井狩 幸男(英語教育開発センター教授) | 大阪府大阪市 | 6時間 | 令和3年8月10日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校英語科教諭、特別支援学校教諭 | 英語指導に関わった経験を有する方 | 6,000円 | 70人 | 令和3年5月17日～ 令和3年6月4日 | 令03-20059-300242号 | 06-6605-3258 | https://www.connecto-saka-cu.ac.jp/kvojn/ |
| 大阪市立大学 | 【選択必修】教育情報化の動向とICT活用 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 本講習では、主に小中学校教諭を対象に「教育の情報化」に関する最新の動向を踏まえ、情報化を理解する上での基礎知識を概観した上で、学校現場で検討すべき情報セキュリティ(モラルを含む)上の課題に対する理解を深めます。次に、校務の情報化や教科指導の場面、またプログラミング教育で利用できるツールを紹介し実際にパソコンを利用しながらその活用法を理解していくことを目的とします。 | 大西 克実(大学院工学研究科准教授) | 大阪府大阪市 | 6時間 | 令和3年8月10日 | 小学校 中学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年5月17日～ 令和3年6月4日 | 令03-20059-300243号 | 06-6605-3258 | https://www.connecto-saka-cu.ac.jp/kvojn/ |
| 宮崎公立大学 | 【選択必修】「特別の教科 道徳」で目指す道徳科指導の在り方 | 道徳教育 | 学校教育における道徳教育の位置付けや構造、本来的な道徳科指導の在り方を理解した上で、道徳科が目指す授業づくりや評価の在り方を、具体論を基に学習する。また、これまでの道徳授業の問題、課題を踏まえながら、今後求められる質の高い指導方法を構想する中で、明確な視点を基にした読み物教材の分析、学習指導過程の作成、模擬授業を行うなど、実践的な講習を実施する。 | 曾我 文敏(人文学部・客員教授) | 宮崎県宮崎市 | 6時間 | 令和3年8月5日 | 小学校 中学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年3月27日～ 令和3年4月30日 | 令03-20089-300406号 | 0985-20-2213 (内線: 2112) | https://www.miyazaki-mu.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|--------|---------------------------------|--|---|---|---------|-----|------------------------|-------------------------------------|-----------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|----------------------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 宮崎公立大学 | 【選択必修】キャリア教育の理論とキャリア発達を促す教師の関わり | 進路指導及びキャリア教育 | キャリア教育は教師の専門性と人間性が十分に発揮されるべき分野である。生徒の将来展望の形成にあたって教師の果たす役割はきわめて大きい。本講習では、キャリア教育の理論的基盤であるキャリア発達に関する理論について考察するとともに、キャリア・カウンセリングの実践を通して、キャリア発達を促す教師の影響力について具体的に検討する。現代社会におけるキャリア教育の役割、生徒の将来展望を育む教師の関わりについて考える。 | 川瀬 隆千(人文学部・教授) | 宮崎県宮崎市 | 6時間 | 令和3年8月5日 | 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年3月27日～ 令和3年4月30日 | 令03-20089-300407号 | 0985-20-2213 (内線: 2112) | https://www.mivazaki-mu.ac.jp/ |
| 宮崎公立大学 | 【選択必修】情報モラルとICT活用 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。)) | 今日の学校現場では情報通信に関わる様々な問題やリスクが発生しています。情報機器やSNS等まつわる問題は、生徒だけでなく教員や親世代も初めて直面する機会が多く、教育の情報化を進めるためには世代を超えた取組が必要です。本講習では、教育現場における情報化の歴史を振り返るとともに、リスクに向き合うための情報セキュリティ及び情報モラルについて整理し、さらに授業におけるICT活用方法について検討します。 | 井田 志乃(人文学部・助教) | 宮崎県宮崎市 | 6時間 | 令和3年8月18日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年3月27日～ 令和3年4月30日 | 令03-20089-300408号 | 0985-20-2213 (内線: 2112) | https://www.mivazaki-mu.ac.jp/ |
| 北翔大学 | 【選択必修】教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む) | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 現代社会の変容の中で、児童生徒等の抱える問題は多様化し深刻化しており、教育相談の果たす役割は益々重要になっていきます。本講習では、いじめや不登校への理解や対応について考察していくとともに、幼児・児童・生徒たちの困難な状況に対して教師は何かできるのかを考えていくことを目標とします。また、学校教育活動において活かされるよう、教育相談の実際、関係機関との連携などについても考察していきます。 | 飯田 昭人(教育文化学部准教授) 新川 貴紀(教育文化学部准教授) 入江 智也(教育文化学部講師) | 北海道江別市 | 6時間 | 令和3年8月8日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 120人 | 令和3年4月19日～ 令和3年5月12日 | 令03-30014-300567号 | 011-387-4082 | https://www.hokusho-u.ac.jp/ |
| 郡山女子大学 | 【選択必修】学校を巡る近年の状況変化・学習指導要領の動向 | 学校を巡る近年の状況の変化 学習指導要領の改訂の動向等 | 前半では、近年の教育施策、中教審答申、その他諸々のデータから学校の現状の変化をとらえ、それに対する教員のあり方を論じます。後半では、学習指導要領改訂の動向を踏まえ、特に「道徳の教科化」に注目して解説します。 | 山本 裕詞(家政学部教授) 関根 明伸(国士館大学 体育学部教授) | 福島県郡山市 | 6時間 | 令和3年8月3日 | 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月5日～ 令和3年4月16日 | 令03-30057-300463号 | 024-932-4848 | http://www.koriyama-kkc.ac.jp/ |
| 郡山女子大学 | 【選択必修】教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む) | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 前半では、学級全体や個の生徒の様子を客観的に俯瞰するために、学級満足度尺度の基本的な読み取り方を学びます。更に、時代に即した教育相談についてアドラー心理学等を基に考察します。後半では、コラージュなどのアセスメントの方法、解決志向ブリーフ・セラピーの面接技法、危機対応の方法等を学びます。 | 折笠 国康(短期大学部 幼児教育学科准教授) 富士盛 公年(短期大学部 幼児教育学科教授) | 福島県郡山市 | 6時間 | 令和3年8月3日 | 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月5日～ 令和3年4月16日 | 令03-30057-300464号 | 024-932-4848 | http://www.koriyama-kkc.ac.jp/ |
| 作新学院大学 | 【選択必修】教育相談 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | この講習では、講義・事例検討を通して、小中高生の問題行動の現状とその背景を理解するとともに、教育相談を進めていく上で必要となる技能の向上を図る。教育相談の基礎・基本に立ち返り、日々の教育相談活動におけるいじめや不登校等の問題理解の仕方や生徒・保護者への対応などについて再考し、援助対象となる子どもや保護者のもつ資源を生かしながら解決につなげる方法について説明する。本講習はインターネットを用いた講習となり、講義はオンデマンド型、質問への回答は同時双方向型で行う。講義は8/24のみ、質問への回答は同時双方向型で当日行い、8/24～9/3は試験期間とする。 | 西谷 健次(人間文化学部教授) 齋 頼蘭(人間文化学部准教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年8月24日～ 令和3年9月3日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭・養護教諭向け | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月1日～ 令和3年5月31日 | 令03-30069-300703号 | 028-670-3642 (内線: 2041) | http://www.sakushin-u.ac.jp |
| 女子栄養大学 | 【選択必修】子どもの進路とキャリア教育および政策 | 進路指導及びキャリア教育 | 本講座では、子ども・若者の進路をめぐる状況変化と現状を踏まえつつ、進路指導の展開からキャリア教育の登場・展開へと至る政策動向を検討する。そのうえで、学校の教育活動全体で行う「広義のキャリア教育」とキャリア教育としての直接的効果を生むことをねらいとした「狭義のキャリア教育」をつなぐ考え方やその取り組みについて紹介し、受講者とともに考えあいたい。(本講習は、動画を視聴するオンデマンド型で実施する。) | 児美川 孝一郎(法政大学 キャリアデザイン学部教授) 水崎 富美(栄養学部 教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月23日～ 令和3年8月6日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 200人 | 令和3年3月16日～ 令和3年6月30日 | 令03-30092-300237号 | 049-284-3291 (内線: 3655) | https://www.eivo.ac.jp/ |
| 駿河台大学 | 【選択必修】子どもの育ちを地域と家庭と学校で一連携と協働の実際 | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 最近注目されているサードプレイスに集まる子どもや青年への寄り添い方や地域の場所づくりの方法と理論を学ぶとともに家庭や学校、地域をつなぐために教師に何が出来るのかを具体的な取組で考えていく。 | 岡部 一宏(非常勤講師/大川学園教頭) 平野 和弘(スポーツ科学部・現代文化学部准教授) | 埼玉県飯能市 | 6時間 | 令和3年8月6日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 35人 | 令和3年3月16日～ 令和3年6月22日 | 令03-30093-300277号 | 042-972-1110 | http://www.surugadai.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|--------|---|-------------------------------------|---|---|---------|-----|-------------------------|-------------------------------------|----------|--------------|--------|------|-------------------------|-------------------|----------------------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 文教大学 | 【選択必修】道徳科の理論と指導法 | 道徳教育 | 道徳科の目標を理解し、「主体的・対話的で深い学び」の観点から、「考え、議論する道徳」の指導法の可能性を探る。わが国の道徳教育の歴史を概観し、道徳とは何か、道徳は教えられるかという問題を、教育哲学の観点から考察する。道徳科では、道徳的価値の理解が基盤となるので、読み物資料を実際に読誦する作業を取り入れる。ワークショップの方式で、グループごとに発問と指導のポイントを検討して発表し、各グループの授業の構想を学び合う。そして、「生きる力」を育む道徳教育の構想を考えたい。 | 豊泉 清浩(教育学部教授) | 埼玉県越谷市 | 6時間 | 令和3年8月10日 | 小学校 中学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月19日～ 令和3年4月26日 | 令03-30105-300682号 | 048-974-8811 (内線: 1812) | http://www.bunkyo.ac.jp/ |
| 文教大学 | 【選択必修】社会で見落とされがちな子どもたちをいかに援助するか～チーム学校時代におけるスクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーの活用とは～ | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 前半は、田中が臨床心理学の立場から、スクールカウンセリング、その他の学校臨床や相談機関におけるいくつかの事例を紹介し、その事例に関する臨床心理学概念や理論について解説を行うと共に、各事例で課題となっていた環境への介入、福祉的支援へのあり方、提言を試みる。後半では、宮地が学校福祉の立場から、学校における児童生徒が抱える福祉的課題を整理し、アセスメント(見立て)と協働の重要性を受講者と共に再確認する。 | 田中 志帆(人間科学部教授) 宮地 さつき(人間科学部専任講師) | 埼玉県越谷市 | 6時間 | 令和3年8月11日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月19日～ 令和3年4月26日 | 令03-30105-300683号 | 048-974-8811 (内線: 1812) | http://www.bunkyo.ac.jp/ |
| 文教大学 | 【選択必修】子どもの豊かな育ちと地域社会～学校・家庭・地域のこれからを考える～ | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | リアルタイム配信で実施する。近年、「地域の教育力」や「学校・家庭・地域の連携・協働」といったキーワードのもと、地域全体で子どもを育てる仕組みをいかにつくっていくかが課題となっている。本講座では、「学校・家庭・地域の連携・協働」が求められるようになった背景、および「地域の教育力」を活かした学校教育および社会教育の推進をめぐる基本的な論点を整理するとともに、今後の課題や展望について考えていく。 | 金藤 ふゆ子(人間科学部教授) 青山 鉄兵(人間科学部准教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年6月19日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 100人 | 令和3年4月19日～ 令和3年4月26日 | 令03-30105-300684号 | 048-974-8811 (内線: 1812) | http://www.bunkyo.ac.jp/ |
| 文教大学 | 【選択必修】国際比較を通して考える教育現場での「異文化理解」と「国際理解」 | 国際理解及び異文化理解教育 | オンデマンド配信で実施する。グローバル化が進み、外国籍の子供など、様々な文化的背景を持つ児童生徒が増加した。本講座では、主にヨーロッパの教育現場との国際比較を通し、多様な背景を持つ児童生徒と教員が相互理解を深めるための基盤を整えたい、身近な「異文化」理解の積みあげが、「国際」理解につながることを確認していく。さらに「ポッドフォリオ」にその活動を記録し、日々の教育実践に役立つ視点や道徳教育等にも通ずる素材を提供したい。 | 山川 智子(文学部教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月31日～ 令和3年8月13日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年4月19日～ 令和3年4月26日 | 令03-30105-300685号 | 048-974-8811 (内線: 1812) | http://www.bunkyo.ac.jp/ |
| 神田外語大学 | 【選択必修】現代的教育課題に対する組織的対応 | 学校を巡る近年の状況の変化 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 【同時双方向型(テレビ会議方式)】相対的貧困率やひとり親世帯の割合、外国籍児童生徒の割合等の推移をみると、学校をとりまく状況は大きく変化している。本講義では、そうした学校をとりまく状況を各種統計資料から確認したうえで、現代的教育課題に対応するための方途を、教員と福祉の専門職との連携、保護者との信頼関係の構築、学校組織全体で取り組む道徳教育といった視点から、受講者とともに探りたい。 | 松田 憲子(外国語学部 特任准教授) 嶋崎 政男(外国語学部 客員教授) 知念 渉(外国語学部 専任講師) | インターネット | 6時間 | 令和3年8月25日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 7,000円 | 35人 | 令和3年5月6日～ 令和3年5月12日 | 令03-30115-300591号 | 043-273-1320 | https://www.kandagajiro.ac.jp/kuis/ |
| 清和大学 | 【選択必修】心に響く道徳教育 | 道徳教育 | 発達段階を押しさえながら道徳性を高める手立てをアニメ・音楽・ドラマなどを教材化し、哲学・心理学・科学を裏付けとしながらワークを通して学んでいきます。 | 柴田 克(こども学科 特任教授) | 千葉県木更津市 | 6時間 | 令和3年8月7日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 主に初任者～中堅教員向け | 6,000円 | 50人 | 令和3年5月26日～ 令和3年6月23日 | 令03-30123-300452号 | 0438-30-5555 (内線: 5565) | http://www.seiwa-univ.ac.jp/ |
| 清和大学 | 【選択必修】教育相談 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 不登校やいじめなど教育現場における今日的課題とこれらに対する学校教育相談が果たすべき機能。 ①当該児童生徒の実態把握と教育環境のとらえ方について ②教育現場における今日的課題について整理し、課題解決の手がかりを得るための手段を理解する ③保護者支援を含めた多職種連携のあり方について | 柳生 和男(法学部 非常勤講師) | 千葉県木更津市 | 6時間 | 令和3年9月25日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 主に初任者～中堅教員向け | 6,000円 | 50人 | 令和3年5月26日～ 令和3年6月23日 | 令03-30123-300453号 | 0438-30-5555 (内線: 5565) | http://www.seiwa-univ.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|--------|----------------------------|---|---|--|----------------|-----|-------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|-------|--------|--------|---|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 東京成徳大学 | 【選択必修】幼児教育を巡る近年の動向・課題とその対応 | 学習指導要領の改訂の動向等 学校における危機管理上の課題 | 学習指導要領・幼稚園教育要領は、これまで社会の情勢、保育思想などから影響を受け、段階的な変化を経て現在に至っている。これまでの歴史的な改訂の変遷をたどり、現在の学習指導要領・幼稚園教育要領の改訂の動向を踏まえた幼児教育のあり方について考察する。 また、幼稚園をはじめとする子どもが生活する場での事故予防に対する取り組みについて考察する。具体的には、過去の事例などを通し、事故のメカニズムや予防の考え方について理解するとともに、場面ごとの予防方法などについて検討する。 | 善本 真弓(子ども学部教授) 田中 浩二(東京成徳短期大学 幼児教育科准教授) | 東京都北区 | 6時間 | 令和3年5月29日 | 幼稚園 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 100人 | 令和3年3月16日～ 令和3年3月31日 (備考 抽選(卒業生優先)) | 令03-30133-300387号 | 03-3908-4563 | http://www.tsu.ac.jp/ |
| 放送大学 | 【選択必修】スクールカウンセリング | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | この科目では、我が国のスクールカウンセラー事業のこれまでの発展と、実際の活動や不登校、いじめ、自殺、PTSD、発達障害といった課題について様々な角度から論じる。 | 倉光 修(特任教授) 嘉嶋 領子(かしまえりこ心理室 代表) 香川 克(京都文教大学 教授) | 放送(インターネット視聴可) | 6時間 | 令和3年7月15日～ 令和3年8月10日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 6,000人 | 令和3年4月9日～ 令和3年5月12日 | 令03-30138-300436号 | 043-276-5111 | https://www.oui.ac.jp/ |
| 放送大学 | 【選択必修】教育政策と学校の組織的対応 | 法令改正及び国の審議会の状況等 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 教育政策と学校の組織的対応について、その具体的実践例を示しつつ解説する。それを学ぶことにより、学校現場で直面する諸問題について、組織的な対応を日常的に工夫し、積極的に実践していく力の一層の向上をめざす。 | 小川 正人(特任教授) 市川 伸一(東京大学 名誉教授) 小松 郁夫(京都大学 特任教授) 伊藤 亜矢子(名古屋国立大学 教授) 葉養 正明(東京学芸大学 名誉教授) 坂田 仰(日本女子大学 教授) 渡邊 正樹(東京学芸大学 教授) 藤田 英典(都留文科大学 学長) | 放送(インターネット視聴可) | 6時間 | 令和3年7月15日～ 令和3年8月10日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 6,000人 | 令和3年4月9日～ 令和3年5月12日 | 令03-30138-300437号 | 043-276-5111 | https://www.oui.ac.jp/ |
| 放送大学 | 【選択必修】情報社会に対応した学校教育 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 児童生徒を取り巻く今日の社会の情報環境の中で、学校教育もそれらを無視することは出来ない。この講義では、情報社会全体を把握した上で、授業・生徒指導における情報手段の活用への考え方と事例、初等中等教育段階での情報教育・情報モラル教育・養護教諭等による心のケア、校務の情報化、そして教育行政の動向という視点から情報社会に対応した学校教育・生徒指導について学ぶ。 | 中川 一史(教養学部教授) 寺嶋 浩介(大阪教育大学大学院 准教授) 松下 幸司(香川大学 准教授) | 放送(インターネット視聴可) | 6時間 | 令和3年7月15日～ 令和3年8月10日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 6,000人 | 令和3年4月9日～ 令和3年5月12日 | 令03-30138-300438号 | 043-276-5111 | https://www.oui.ac.jp/ |
| 放送大学 | 【選択必修】生徒指導と教育相談 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 生徒指導と教育相談を進めていく際の基本である児童・生徒理解の方法と児童・生徒集団の理解の方法について説明し、次いで児童・生徒の発達上の行動傾向や性格特性、および児童・生徒の人間関係の特徴について述べる。その上で発達上の問題行動として非行、不登校、いじめを取り上げ、その社会的・心理的背景を明らかにして、これらの問題行動に教師集団として対応していくための生徒指導のサポートネットワークについて解説し、また教師のチームによる実践的・組織的な指導・助言・援助を中心とした教育相談活動について解説する。 | 住田 正樹(名誉教授) 田中 統治(特任教授) 大里 弘美(比治山大学 准教授) 伊藤 美奈子(奈良女子大学 教授) | 放送(インターネット視聴可) | 6時間 | 令和3年7月15日～ 令和3年8月10日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 6,000人 | 令和3年4月9日～ 令和3年5月12日 | 令03-30138-300439号 | 043-276-5111 | https://www.oui.ac.jp/ |
| 放送大学 | 【選択必修】小学校外国語教育教授基礎論 | 英語教育 | 【オンデマンド型】小学校教員等、外国語活動・外国語の授業の指導力を付けたい方を対象に、指導法の理論と実践を学ぶ科目である。より高度な英語力を身に付けるために、小学校外国語教育が果たす役割や具体的な授業づくりについて解説する。学校種に関わらず広く小学校外国語教育についての理解を深めていただく観点から、小学校教員以外も対象とする。 | 直山 木綿子(文部科学省初等中等教育局 視学官) 粕谷 恭子(東京学芸大学 教授) 大城 賢(琉球大学 教授) 大里 弘美(比治山大学 准教授) 山田 誠志(文部科学省 初等中等教育局 情報教育・外国語教育課 外国語教育推進室 教科調査官) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月15日～ 令和3年8月10日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 幼稚園教諭、小学校教諭、特別支援学校教諭及び中学校・高校の英語教諭 | 特定しない | 6,000円 | 6,000人 | 令和3年4月9日～ 令和3年5月12日 | 令03-30138-300440号 | 043-276-5111 | https://www.oui.ac.jp/ |
| 放送大学 | 【選択必修】スクールカウンセリング | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | この科目では、我が国のスクールカウンセラー事業のこれまでの発展と、実際の活動や不登校、いじめ、自殺、PTSD、発達障害といった課題について様々な角度から論じる。 | 倉光 修(特任教授) 嘉嶋 領子(かしまえりこ心理室 代表) 香川 克(京都文教大学 教授) | 放送(インターネット視聴可) | 6時間 | 令和4年2月1日～ 令和4年2月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 6,000人 | 令和3年10月22日～ 令和3年11月17日 | 令03-30138-300441号 | 043-276-5111 | https://www.oui.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|--------|---|---|---|--|----------------|-----|------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|-------|--------|--------|---------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 放送大学 | 【選択必修】教育政策と学校の組織的対応 | 法令改正及び国の審議会の状況等様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 教育政策と学校の組織的対応について、その具体的実践例を示しつつ解説する。それを学ぶことによって、学校現場で直面する諸問題について、組織的な対応を日常的に工夫し、積極的に実践していく力のより一層の向上をめざす。 | 小川 正人(特任教授) 市川 伸一(東京大学 名誉教授) 小松 郁夫(京都大学 特任教授) 伊藤 亜矢子(名古屋市立大学 教授) 葉養 正明(東京学芸大学 名誉教授) 坂田 仰(日本女子大学 教授) 渡邊 正樹(東京学芸大学 教授) 藤田 英典(都留文科大学 学長) | 放送(インターネット視聴可) | 6時間 | 令和4年2月1日～ 令和4年2月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 6,000人 | 令和3年10月22日～ 令和3年11月17日 | 令03-30138-300442号 | 043-276-5111 | https://www.oui.ac.jp/ |
| 放送大学 | 【選択必修】情報社会に対応した学校教育 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 児童生徒を取り巻く今日の社会の情報環境の中で、学校教育もそれらを無視することは出来ない。この講義では、情報社会全体を把握した上で、授業・生徒指導における情報手段の活用の方と事例、初等中等教育段階での情報教育・情報モラル教育・養護教諭等による心のケア、校務の情報化、そして教育行政の動向という視点から情報社会に対応した学校教育・生徒指導について学ぶ。 | 中川 一史(教養学部教授) 寺嶋 浩介(大阪教育大学大学院 准教授) 松下 幸司(香川大学 准教授) | 放送(インターネット視聴可) | 6時間 | 令和4年2月1日～ 令和4年2月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 6,000人 | 令和3年10月22日～ 令和3年11月17日 | 令03-30138-300443号 | 043-276-5111 | https://www.oui.ac.jp/ |
| 放送大学 | 【選択必修】生徒指導と教育相談 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 生徒指導と教育相談を進めていく際の基本である児童・生徒理解の方法と児童・生徒集団の理解の方法について説明し、次いで児童・生徒の発達上の行動傾向や性格特性、および児童・生徒の人間関係の特徴について述べる。その上で発達上の問題行動として非行、不登校、いじめを取り上げ、その社会的・心理的背景を明らかにして、これらの問題行動に教師集団として対応していくための生徒指導のサポートネットワークについて解説し、また教師のチームによる実践的・組織的な指導・助言・援助を中心とした教育相談活動について解説する。 | 住田 正樹(名誉教授) 田中 統治(特任教授) 伊藤 亜矢子(名古屋市立大学 准教授) 伊藤 美奈子(奈良女子大学 教授) | 放送(インターネット視聴可) | 6時間 | 令和4年2月1日～ 令和4年2月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 6,000人 | 令和3年10月22日～ 令和3年11月17日 | 令03-30138-300444号 | 043-276-5111 | https://www.oui.ac.jp/ |
| 放送大学 | 【選択必修】小学校外国語教育教授基礎論 | 英語教育 | 【オンデマンド型】小学校教員等、外国語活動・外国語の授業の指導力を付けたい方を対象に、指導法の理論と実践を学ぶ科目である。より高度な英語力を身に付けるために、小学校外国語教育が果たす役割や具体的な授業づくりについて解説する。学校種に関わらず広く小学校外国語教育についての理解を深めたい方から、小学校教員以外も対象とする。 | 直山 木綿子(文部科学省初等中等教育局 視学官) 粕谷 恭子(東京学芸大学 教授) 大城 賢(琉球大学 教授) 大里 弘美(比治山大学 准教授) 山田 誠志(文部科学省 初等中等教育局 情報教育・外国語教育課 外国語教育推進室 教科調査官) | インターネット | 6時間 | 令和4年2月1日～ 令和4年2月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 幼稚園教諭、小学校教諭、特別支援学校教諭及び中学校・高校の英語教諭 | 特定しない | 6,000円 | 6,000人 | 令和3年10月22日～ 令和3年11月17日 | 令03-30138-300445号 | 043-276-5111 | https://www.oui.ac.jp/ |
| 共立女子大学 | 【選択必修】教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む) | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 本講座では、児童・生徒の支援に関連する理論学習、およびロール・プレイングに関する取り組みを行う。前半では、児童・生徒の抱える諸問題(不登校・いじめ・ひきこもり・うつ病・発達障がい)について概説し、教員と保護者・医師・カウンセラーとの連携のあり方について考える。後半では心理劇を基盤としたロール・プレイングの理論を概観したうえで、ロール・プレイングの方法について紹介する。さらに、ロール・プレイングを通して児童・生徒を支援するための方法について考える。(オンライン同時双方向型) | 安藤 嘉奈子(家政学部教授) 近藤 伸介(東京大学 特任講師) | インターネット | 6時間 | 令和3年5月9日 | 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年3月16日～ 令和3年3月31日 | 令03-30149-300255号 | 03-3237-2195 | http://www.kyoritsu-wu.ac.jp/ |
| 共立女子大学 | 【選択必修】学校・家庭・地域の連携および協働—特別活動・道徳教育と教育相談を中心に | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 学校教育における特別活動、道徳教育及び教育相談の視点から見た学校・家庭・地域の連携と協働の意義について講義を行う。また、社会性の育成を目指した特別活動、スクールカウンセリングの実例を通して、それぞれの在り方について考えていく。(オンライン同時双方向型) | 上岡 学(武蔵野大学 教育学部教授) 板橋 登子(非常勤講師) | インターネット | 6時間 | 令和3年5月9日 | 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年3月16日～ 令和3年3月31日 | 令03-30149-300256号 | 03-3237-2195 | http://www.kyoritsu-wu.ac.jp/ |
| 共立女子大学 | 【選択必修】学校・園における危機管理上の課題、学校を巡る近年の状況の変化等 | 学校を巡る近年の状況の変化 学校における危機管理上の課題 | 「子ども・子育て支援新制度」や「幼稚園教育要領」に基づく幼児教育における近年の動向を理解するとともに、幼稚園だけでなく小学校も視野に入れた危機管理上の課題、幼小連携を中心に小学校からみた学校を巡る近年の状況の変化を中心に講じるとともに、より良い教育実践の在り方を考えていくことができるようにする。(オンライン同時双方向型) | 清水 秀夫(家政学部准教授) 本澤 淳子(家政学部教授) 田代 幸代(家政学部教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年5月9日 | 幼稚園 | 幼稚園教諭向け | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年3月16日～ 令和3年3月31日 | 令03-30149-300257号 | 03-3237-2195 | http://www.kyoritsu-wu.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|--------|--|---|--|--|---------|-----|-------------------------|-------------------------------------|----------|-------|--------|--------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 大東文化大学 | 【選択必修】道徳性を育む教育と「特別の教科 道徳」～その理論と実践を学ぶ～ | 道徳教育 | 道徳性とは何かという根本的なテーマに触れながら、道徳教育をどのように推進すればよいか、その理論と実践を学ぶ。道徳科設置の経緯や社会的背景を踏まえ、実践上の問題点、取り扱う資料(教科書含む)、評価など諸課題について学ぶ。高校の場合は科目「公共」と「道徳科」の関連を検討する。※ZOOMによる同時双方向型(リアルタイム配信) | 渡辺 雅之(教育学科 教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年8月3日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 70人 | 令和3年3月22日～ 令和3年4月17日 | 令03-30182-300415号 | 03-5399-7320 | http://www.daito.ac.jp/ |
| 大東文化大学 | 【選択必修】アクティブ・ラーニングを支える教育心理学理論—動機づけと協働学習に焦点をあてて— | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 本講習では、新学習指導要領の中心的なポイントである「アクティブ・ラーニング」に関わる、「動機づけ(やる気)」と「協働学習(グループ学習)」に焦点を当てた理論的な解説や実践事例の紹介を通して、その実践可能性を考えていきます。※ZOOMによる同時双方向型(リアルタイム配信) | 児玉 佳一(教育学科 講師) | インターネット | 6時間 | 令和3年8月3日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 90人 | 令和3年3月22日～ 令和3年4月17日 | 令03-30182-300416号 | 03-5399-7320 | http://www.daito.ac.jp/ |
| 大東文化大学 | 【選択必修】学校をめぐる近年の状況と教師が子どもに応える教育 | 学校を巡る近年の状況の変化 | 現代の社会と教育の状況のなかで子どもにむけるまなざしは、各種「〇〇力」が「高いか低い」「できているかできていないか」というあれこれのモノサシをあてがうことに軸足が置かれがちで、いつの間にか、子どもに関心に向けつけられることを見失いがちになっていると言える。具体的な子どもの姿や教室の出来事に対するおとなのまなざしから「学校をめぐる近年の状況」を問い直す。※ZOOMによる同時双方向型(リアルタイム配信) | 中村 麻由子(教育学科 准教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年8月3日 | 幼稚園 小学校 中学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 70人 | 令和3年3月22日～ 令和3年4月17日 | 令03-30182-300417号 | 03-5399-7320 | http://www.daito.ac.jp/ |
| 大東文化大学 | 【選択必修】学校における子どもへの心理支援:コミュニティ・カウンセリングモデルの視点から | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 本講習では、コミュニティ・カウンセリングモデル視点から、子どもへの心理支援について考える。このモデルはカウンセリング、心理教育などの直接的支援だけでなく、スタッフ間の協働やアドボカシーなどの間接的支援までを考えるのが特徴である。学校における教育相談課題について、グループ学習を通じて学ぶ予定である。※ZOOMによる同時双方向型(リアルタイム配信) | 北風 菜穂子(教育学科 講師) | インターネット | 6時間 | 令和3年8月3日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 70人 | 令和3年3月22日～ 令和3年4月17日 | 令03-30182-300418号 | 03-5399-7320 | http://www.daito.ac.jp/ |
| 玉川大学 | 【選択必修】学習指導要領と学校の危機管理 | 学習指導要領の改訂の動向等 学校における危機管理上の課題 | オンデマンド型:最近の学校教育をめぐる主要な課題であるカリキュラムのあり方と学校の安全・安心といった危機管理の課題をバランスよく学びながら、教育と教職についての省察を行い、今後の教育活動に対する新たな知見を得て、教育実践の向上に資することとした。 | 森山 賢一(教育学研究科・教育学部教授) 田子 健(東京薬科大学 生命科学部教授) 金山 康博(共栄大学 教育学部教育学科教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年4月22日～ 令和3年6月6日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 600人 | 令和3年3月16日～ 令和3年5月14日 | 令03-30186-300688号 | 042-739-7097 | http://tamagawa.jp |
| 玉川大学 | 【選択必修】教師のためのカウンセリング講座 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | オンデマンド型:カウンセリングを学ぶことは、いじめ・不登校への対応だけでなく、子どもたちとかわる毎日の学校生活において、とても大きな支えになる。本講習では、学校現場で教師が活用するためのカウンセリングの基礎基本を理解し、カウンセリングの基本的態度について学ぶことを目標とする。 | 原田 恵理子(東京情報大学 総合情報学部准教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年4月22日～ 令和3年6月6日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 600人 | 令和3年3月16日～ 令和3年5月14日 | 令03-30186-300689号 | 042-739-7097 | http://tamagawa.jp |
| 玉川大学 | 【選択必修】教員のICT活用と教育の情報化の実践 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | オンデマンド型:高度情報化社会となった現代社会の中では、パソコンやスマートフォンに代表される各種ICT(情報通信技術)をより良く活用する能力は、必要不可欠なものとなっている。教育現場でも電子黒板やタブレット端末の活用など、教育の情報化の推進が求められている。本講習では、教員が注意すべきICT活用する方法について講義し、これからの情報教育に必要とされる要素について話し、また、ICTを利用した新たな教育実践事例等について紹介をする。 | 照屋 さゆり(リベラルアーツ学部教授) 近藤 昭一(神奈川大学 人間科学部特任教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年4月22日～ 令和3年6月6日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 600人 | 令和3年3月16日～ 令和3年5月14日 | 令03-30186-300690号 | 042-739-7097 | http://tamagawa.jp |
| 玉川大学 | 【選択必修】学習指導要領と学校の危機管理 | 学習指導要領の改訂の動向等 学校における危機管理上の課題 | オンデマンド型:最近の学校教育をめぐる主要な課題であるカリキュラムのあり方と学校の安全・安心といった危機管理の課題をバランスよく学びながら、教育と教職についての省察を行い、今後の教育活動に対する新たな知見を得て、教育実践の向上に資することとした。 | 森山 賢一(教育学研究科・教育学部教授) 田子 健(東京薬科大学 生命科学部教授) 金山 康博(共栄大学 教育学部教育学科教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年6月17日～ 令和3年8月15日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 1,500人 | 令和3年5月19日～ 令和3年7月15日 | 令03-30186-300691号 | 042-739-7097 | http://tamagawa.jp |
| 玉川大学 | 【選択必修】教師のためのカウンセリング講座 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | オンデマンド型:カウンセリングを学ぶことは、いじめ・不登校への対応だけでなく、子どもたちとかわる毎日の学校生活において、とても大きな支えになる。本講習では、学校現場で教師が活用するためのカウンセリングの基礎基本を理解し、カウンセリングの基本的態度について学ぶことを目標とする。 | 原田 恵理子(東京情報大学 総合情報学部准教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年6月17日～ 令和3年8月15日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 1,500人 | 令和3年5月19日～ 令和3年7月15日 | 令03-30186-300692号 | 042-739-7097 | http://tamagawa.jp |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------|--------------------------|--|---|--|---------|-----|--------------------------|-------------------------------------|----------|-------|--------|--------|--------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 玉川大学 | 【選択必修】教員のICT活用と教育の情報化の実際 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等) | オンデマンド型:高度情報化社会となった現代社会の中では、パソコンやスマートフォンに代表される各種ICT(情報通信技術)をより良く活用する能力は、必要不可欠なものとなっている。教育現場でも電子黒板やタブレット端末の活用など、教育の情報化の推進が求められている。本講習では、教員が注意すべきICT活用の方法について講義し、これからの情報教育に必要とされてくる要素について話し、また、ICTを利用した新たな教育実践事例等について紹介をする。 | 照屋 さゆり(リベラルアーツ学部教授) 近藤 昭一(神奈川大学 人間科学部特任教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年6月17日～ 令和3年8月15日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 1,500人 | 令和3年5月19日～ 令和3年7月15日 | 令03-30186-300693号 | 042-739-7097 | http://tamagawa.jp |
| 玉川大学 | 【選択必修】学習指導要領と学校の危機管理 | 学習指導要領の改訂の動向等 学校における危機管理上の課題 | オンデマンド型:最近の学校教育をめぐる主要な課題であるカリキュラムのあり方と学校の安全・安心といった危機管理の課題をバランスよく学びながら、教育と教職についての省察を行い、今後の教育活動に対する新たな知見を得て、教育実践の向上に資することとした。 | 森山 賢一(教育学研究科・教育学部教授) 田子 健(東京薬科大学 生命科学部教授) 金山 康博(共栄大学 教育学部教育学科教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年8月19日～ 令和3年10月17日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 1,200人 | 令和3年7月27日～ 令和3年9月16日 | 令03-30186-300694号 | 042-739-7097 | http://tamagawa.jp |
| 玉川大学 | 【選択必修】教師のためのカウンセリング講座 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | オンデマンド型:カウンセリングを学ぶことは、いじめ・不登校への対応だけでなく、子どもたちとかわる毎日の学校生活において、とても大きな支えになる。本講習では、学校現場で教師が活用するためのカウンセリングの基礎基本を理解し、カウンセリングの基本的態度について学ぶことを目標とする。 | 原田 恵理子(東京情報大学 総合情報学部准教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年8月19日～ 令和3年10月17日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 1,200人 | 令和3年7月27日～ 令和3年9月16日 | 令03-30186-300695号 | 042-739-7097 | http://tamagawa.jp |
| 玉川大学 | 【選択必修】教員のICT活用と教育の情報化の実際 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等) | オンデマンド型:高度情報化社会となった現代社会の中では、パソコンやスマートフォンに代表される各種ICT(情報通信技術)をより良く活用する能力は、必要不可欠なものとなっている。教育現場でも電子黒板やタブレット端末の活用など、教育の情報化の推進が求められている。本講習では、教員が注意すべきICT活用の方法について講義し、これからの情報教育に必要とされてくる要素について話し、また、ICTを利用した新たな教育実践事例等について紹介をする。 | 照屋 さゆり(リベラルアーツ学部教授) 近藤 昭一(神奈川大学 人間科学部特任教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年8月19日～ 令和3年10月17日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 1,200人 | 令和3年7月27日～ 令和3年9月16日 | 令03-30186-300696号 | 042-739-7097 | http://tamagawa.jp |
| 玉川大学 | 【選択必修】学習指導要領と学校の危機管理 | 学習指導要領の改訂の動向等 学校における危機管理上の課題 | オンデマンド型:最近の学校教育をめぐる主要な課題であるカリキュラムのあり方と学校の安全・安心といった危機管理の課題をバランスよく学びながら、教育と教職についての省察を行い、今後の教育活動に対する新たな知見を得て、教育実践の向上に資することとした。 | 森山 賢一(教育学研究科・教育学部教授) 田子 健(東京薬科大学 生命科学部教授) 金山 康博(共栄大学 教育学部教育学科教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年10月21日～ 令和3年12月5日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 1,200人 | 令和3年9月28日～ 令和3年11月8日 | 令03-30186-300697号 | 042-739-7097 | http://tamagawa.jp |
| 玉川大学 | 【選択必修】教師のためのカウンセリング講座 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | オンデマンド型:カウンセリングを学ぶことは、いじめ・不登校への対応だけでなく、子どもたちとかわる毎日の学校生活において、とても大きな支えになる。本講習では、学校現場で教師が活用するためのカウンセリングの基礎基本を理解し、カウンセリングの基本的態度について学ぶことを目標とする。 | 原田 恵理子(東京情報大学 総合情報学部准教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年10月21日～ 令和3年12月5日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 1,200人 | 令和3年9月28日～ 令和3年11月8日 | 令03-30186-300698号 | 042-739-7097 | http://tamagawa.jp |
| 玉川大学 | 【選択必修】教員のICT活用と教育の情報化の実際 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等) | オンデマンド型:高度情報化社会となった現代社会の中では、パソコンやスマートフォンに代表される各種ICT(情報通信技術)をより良く活用する能力は、必要不可欠なものとなっている。教育現場でも電子黒板やタブレット端末の活用など、教育の情報化の推進が求められている。本講習では、教員が注意すべきICT活用の方法について講義し、これからの情報教育に必要とされてくる要素について話し、また、ICTを利用した新たな教育実践事例等について紹介をする。 | 照屋 さゆり(リベラルアーツ学部教授) 近藤 昭一(神奈川大学 人間科学部特任教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年10月21日～ 令和3年12月5日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 1,200人 | 令和3年9月28日～ 令和3年11月8日 | 令03-30186-300699号 | 042-739-7097 | http://tamagawa.jp |
| 玉川大学 | 【選択必修】学習指導要領と学校の危機管理 | 学習指導要領の改訂の動向等 学校における危機管理上の課題 | オンデマンド型:最近の学校教育をめぐる主要な課題であるカリキュラムのあり方と学校の安全・安心といった危機管理の課題をバランスよく学びながら、教育と教職についての省察を行い、今後の教育活動に対する新たな知見を得て、教育実践の向上に資することとした。 | 森山 賢一(教育学研究科・教育学部教授) 田子 健(東京薬科大学 生命科学部教授) 金山 康博(共栄大学 教育学部教育学科教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年12月16日～ 令和4年2月20日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 300人 | 令和3年11月22日～ 令和4年1月19日 | 令03-30186-300700号 | 042-739-7097 | http://tamagawa.jp |
| 玉川大学 | 【選択必修】教師のためのカウンセリング講座 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | オンデマンド型:カウンセリングを学ぶことは、いじめ・不登校への対応だけでなく、子どもたちとかわる毎日の学校生活において、とても大きな支えになる。本講習では、学校現場で教師が活用するためのカウンセリングの基礎基本を理解し、カウンセリングの基本的態度について学ぶことを目標とする。 | 原田 恵理子(東京情報大学 総合情報学部准教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年12月16日～ 令和4年2月20日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 300人 | 令和3年11月22日～ 令和4年1月19日 | 令03-30186-300701号 | 042-739-7097 | http://tamagawa.jp |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|----------|------------------------------------|---|--|---|----------|-----|--------------------------|-------------------------------------|----------|-------|--------|------|---|-------------------|----------------------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 玉川大学 | 【選択必修】教員のICT活用と教育の情報化の実践 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | オンデマンド型:高度情報化社会となった現代社会の中では、パソコンやスマートフォンに代表される各種ICT(情報通信技術)をより良く活用する能力は、必要不可欠なものとなっている。教育現場でも電子黒板やタブレット端末の活用など、教育の情報化の推進が求められている。本講習では、教員が注意すべきICT活用の方法について講義し、これからの情報教育に必要とされる要素について話し、また、ICTを利用した新たな教育実践事例等について紹介をする。 | 照屋 さゆり(リベラルアーツ学部教授) 近藤 昭一(神奈川大学 人間科学部特任教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年12月16日～ 令和4年2月20日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 300人 | 令和3年11月22日～ 令和4年1月19日 | 令03-30186-300702号 | 042-739-7097 | http://tamagawa.jp |
| 東京理科大学 | 【選択必修】いじめの予防教育に重点を置いた教育相談体制 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 【オンデマンド型】 現在、いじめ防止対策推進法の施行に伴い教育相談体制のより一層の充実が求められている。本講習は、公的データからのいじめの実態学習、いじめ防止対策推進法に関わる法的学習、体験的学習や道徳教育と運動したいじめの未然防止に関する学習から構成される。 | 伊藤 稔(教育支援機構教職教育センター教授) 中村 豊(教育支援機構教職教育センター教授) 井藤 元(教育支援機構教職教育センター准教授) 松原 秀成(理学部第二部教養非常勤講師) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月19日～ 令和3年8月6日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 140人 | 令和3年5月6日～ 令和3年5月12日 | 令03-30217-300680号 | 03-5228-8717 (内線: 1681) | http://www.tus.ac.jp/ |
| 日本女子体育大学 | 【選択必修】国際理解及び異文化理解教育 | 国際理解及び異文化理解教育 | 国際理解及び異文化理解教育について、本学教員が日本文化、古典バレエ、オリンピック(バレーボール)としての経験から考える「スポーツの価値」、諸外国における体育・スポーツ活動の現状について、それぞれの専門の立場から解説する。これからの教育のありかたについて、受講者とともに考えていく。 | 瀬川 大(体育学部 准教授) 森 立子(体育学部 教授) Zetterlund Yoko(体育学部 准教授) 芳地 泰幸(体育学部 准教授) | 東京都世田谷区 | 6時間 | 令和3年8月12日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年5月3日～ 令和3年5月14日 | 令03-30229-300236号 | 03-3300-2257 | http://www.iwcpe.ac.jp/ |
| 星槎大学 | 【選択必修】さまざまな特性を持つ児童・生徒らに対する教育相談 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 昨今の教育現場においては、知的発達に遅れが見られる児童生徒、知的発達に遅れはないものの学習面又は行動面で著しい困難を示す児童生徒、または発達障害があると診断されていなくても、学習上の困難や、集団行動、清掃、給食などの生活場面、また、家庭においても身辺自立、食育などに合理的な配慮が必要な児童生徒など、さまざまな特性を持つ子どもたちが学びを深めており、また教員側にも適切できめ細かな対応が求められている。本講習では、さまざまな特性を持つ児童生徒に対する全般的な教育相談について、具体例を挙げながら解説する。 | 岩澤 一美(大学院教育実践研究科 准教授) | 神奈川県横浜市 | 6時間 | 令和3年8月10日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 7,000円 | 200人 | 令和3年3月16日～ 令和3年7月10日 | 令03-30260-300638号 | 045-972-3296 | http://seisa.ac.jp/ |
| 星槎大学 | 【選択必修】学校における組織的対応の必要性と危機管理上の課題 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | 様々な問題に対する学校としての組織的対応の必要性、それを踏まえ、教員一人一人が目の前にいる子どもに、どのような働きかけをすべきなのかを考察する。さらに学校における危機管理上の課題等を中心に、これからの学校教育の在り方や専門職としての教員の役割について、基本的な知識の確認とともに、実践的な理解を深めることを目的とする。幼稚園から高校まで各校種の連携、長期的視野にたつため全教員を対象とする。 | 丸本 茂樹(共生科学部准教授) 長井 梢(共生科学部特任教授) 渡邊 千恵子(共生科学部特任講師) 河内 麻里(共生科学部特任講師) | 大阪府大阪市 | 6時間 | 令和3年8月9日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 7,000円 | 180人 | 令和3年3月16日～ 令和3年6月30日 | 令03-30260-300639号 | 045-972-3296 | http://seisa.ac.jp/ |
| 星槎大学 | 【選択必修】教育の情報化 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 本講習では「教育の情報化」の3つの柱である、「情報教育」および「情報モラル教育」、「教科指導におけるICT活用」、「校務の情報化」をテーマに、その基本的な考え方、政策の動向、実践事例の紹介や授業づくりの演習等を含めて講習を展開する。 | 仲 久徳(大学院教育実践研究科 教授) | 神奈川県横須賀市 | 6時間 | 令和3年9月26日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 7,000円 | 80人 | 令和3年3月16日～ 令和3年8月20日 | 令03-30260-300640号 | 045-972-3296 | http://seisa.ac.jp/ |
| 星槎大学 | 【選択必修】インクルーシブ教育・特別なニーズ教育の観点からの教育相談 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | インクルーシブ教育は、障害のあるなしに関わらず、一人ひとりのニーズに応じた教育を目指す特別なニーズ教育である。したがって、発達障害だけではなく、いじめや不登校、経済格差による貧困問題、外国をルーツとする児童・生徒等も支援の対象となる。本講習では、一人ひとりの言語発達・認知発達に合わせた支援と配慮を検討することにより、学校内における問題に関する教育相談について学ぶ。 | 西永 堅(共生科学部 専任教授) | 神奈川県小田原市 | 6時間 | 令和3年8月17日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 7,000円 | 80人 | 令和3年3月16日～ 令和3年6月30日 | 令03-30260-300641号 | 045-972-3296 | http://seisa.ac.jp/ |
| 星槎大学 | 【選択必修】発達障害と教育相談 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 平成24年の文部科学省の調査によると通常学級で学習面又は行動面で著しい困難を示す児童生徒は6.5%に達している。現場の教員に適切できめ細かな対応が求められている。さらに不登校児童生徒数やいじめの認知件数は増加の一途をたどっており、教育現場の喫緊の課題となっている。本講習では、さまざまな特性を持つ児童生徒をはじめとした諸問題に係る全般的な教育相談について、具体例を挙げながら解説する。 | 仲 久徳(教育実践研究科 専任教授) 岩澤 一美(大学院教育実践研究科 准教授) | 通信教育 | 6時間 | 令和3年4月16日～ 令和4年2月27日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 7,000円 | 60人 | 令和3年3月16日～ 令和4年1月31日 (備考: 大学院開設の免許状認定通信教育受講者のみを対象とするため、一般募集しない) | 令03-30260-300642号 | 045-972-3296 | http://seisa.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|--------|-----------------------------------|---|--|---|---------|-----|-------------------------|-------------------------------------|------------------------|-------|--------|------|--|-------------------|---------------------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 神奈川大学 | 【選択必修】学習指導要領の改訂の動向と学校における危機管理上の課題 | 学習指導要領の改訂の動向等 学校における危機管理上の課題 | これまでの教職経験をふり振り返り、今日の教育政策の動向に関する理解を深めると共に今後の学校づくりの在り方を考える。講義を通して、学習指導要領の改訂の動向をふまえた今後の教育の方向性や学校の危機管理上の課題を理解し、学校主導の教育を実践できるようにする。 | 大西 勝也(人間科学部教授) 古屋 喜美代(人間科学部教授) 荻野 住代子(人間科学部教授) 間山 広朗(人間科学部教授) 関口 昌秀(経営学部教授) 鈴木 那子(経営学部教授) ゆか(人間科学部教授) 望月 耕太(経営学部助教) 鈴木 英夫(法学部特任教授) 近藤 昭一(人間科学部特任教授) 根岸 久明(人間科学部非常勤講師) 三石 初雄(東京学芸大学 客員教授) | 神奈川県横浜市 | 6時間 | 令和3年8月21日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 現職に限る | 6,000円 | 80人 | 令和3年4月11日～ 令和3年5月31日 | 令03-30263-300547号 | 045-481-5661 | https://www.kanagawa-u.ac.jp/career/teaching/credential/ |
| 金沢学院大学 | 【選択必修】小学校英語と異文化理解 | 英語教育 | 2020年度の新学習指導要領全面実施を視野に、小学校英語導入の経緯・意図を踏まえ、児童の学びのあり方、言語の学ばれ方などを理解するとともに、具体的な活動を体験しながら受講生個々の授業実践力を培う。同時に、異文化理解の側面から小学校英語の背景となる知識を概観する。 なお、小中連携の観点から中学校英語科教諭も対象とする。 | 空間 弘美(文学部教授) 塚崎 玲子(文学部准教授) 村松 麻里(文学部講師) | 石川県金沢市 | 6時間 | 令和3年8月19日 | 小学校 中学校 特別支援学校 | 小学校・中学校教諭(英語)・特別支援学校教諭 | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年3月18日～ 令和3年5月18日 | 令03-30306-300476号 | 076-229-8820 | https://www.kanazawa-gu.ac.jp/ |
| 仁愛大学 | 【選択必修】道徳教育の今日的課題 | 道徳教育 | 今日、学校における道徳教育は、大きく変わろうとしている。本講習では、「特別の教科 道徳」の実施が決定するまでの経緯を追いながら、これからの時代に求められる道徳教育のあり方について考察する。そのうえで、教材研究の進め方についても考える機会としたい。 なお、教材研究では、主として小学校道徳で用いられる教材を取り扱うが、学校間連携の観点から幼稚園教諭、中学校教諭も受講対象とする。 | 高野 秀晴(人間生活学部子ども教育学科 准教授) | 福井県越前市 | 6時間 | 令和3年8月20日～ 令和3年8月21日 | 幼稚園 小学校 中学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月1日～ 令和3年5月14日 | 令03-30312-300495号 | 0778-27-2010 | https://www.iindai.ac.jp/ |
| 仁愛大学 | 【選択必修】学校・家庭・地域の連携・協働を考える | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 子どもの育ちを支えるために、学校・家庭・地域が連携・協働するとはどういうことなのか、なぜ互いに連携・協働していく必要があるのか、どのような意義があるのか等について改めて確認する。それらを踏まえ、連携・協働を円滑に進めるための留意点や体制づくりへの理解を深める。 | 青井 夕貴(人間生活学部子ども教育学科 准教授) | 福井県越前市 | 6時間 | 令和3年8月20日～ 令和3年8月21日 | 幼稚園 小学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月1日～ 令和3年5月14日 | 令03-30312-300496号 | 0778-27-2010 | https://www.iindai.ac.jp/ |
| 松本大学 | 【選択必修】主体的な学びを育む小学校社会科授業づくり | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 授業では、「どのように学ぶか」に着目しながら学びの質を高めていくことが求められています。そのために、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業改善の取組が重要です。本講習では、小学校社会科授業にて扱う地域の施設を用いて、子供が自ら課題を見付け、解決していくための学習プロセスを構築できるよう指導します。そして、受講者が「主体的・対話的で深い学び」を授業において実現できるようにすることを目指します。 | 秋田 真(教育学部 教授) 高山 雪(教育学部教職センター 専門員) | 長野県松本市 | 6時間 | 令和3年8月10日 | 小学校 | 小学校教諭向け | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年3月30日～ 令和3年5月10日 (備考 3月30日～4月18日は、卒業生、及び同一法人の教員先行募集期間。一般募集は4月19日から。) | 令03-30322-300538号 | 0263-48-7260 (内線：1801) | https://www.matsumoto-u.ac.jp/ |
| 松本大学 | 【選択必修】特別の教科「道徳」 | 道徳教育 | 道徳教育が、大きな変革期を迎えています。今までの「道徳の時間」の指導が、特別な教科「道徳」としてスタートしたので、道徳教育の現状をとらえ、課題をはっきり持った小・中学校の先生方を主に、「道徳教育の最新事情」の講義と、「子ども達が待ち受ける道徳の授業づくり」の演習を通して、道徳教育への実践意欲を高めて、学級に帰ってほしいとの願いを持って、この講座を開講します。 | 征矢野 達彦(教育学部 准教授) 田野口 弘(元松本市立旭町小学校 校長) | 長野県松本市 | 6時間 | 令和3年8月10日 | 小学校 中学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年3月30日～ 令和3年5月10日 (備考 3月30日～4月18日は、卒業生、及び同一法人の教員先行募集期間。一般募集は4月19日から。) | 令03-30322-300539号 | 0263-48-7260 (内線：1801) | https://www.matsumoto-u.ac.jp/ |
| 松本大学 | 【選択必修】学校・家庭・地域の連携及び協働 | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 学校が抱える課題が複雑化・困難化しているなかで、学校、家庭及び地域の連携・協働の重要性はますます高まっています。こういった背景の下に進められている学校・家庭・地域の連携・協働の仕組みづくりに関する政策や実践への理解を深めます。さらに、ワークショップやグループディスカッションなどの活動を通して、地域に目を向けて多様な人々と関わることの教育的意義を学びます。 | 大蔵 真由美(教育学部 専任講師) | 長野県松本市 | 6時間 | 令和3年8月10日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 25人 | 令和3年3月30日～ 令和3年5月10日 (備考 3月30日～4月18日は、卒業生、及び同一法人の教員先行募集期間。一般募集は4月19日から。) | 令03-30322-300540号 | 0263-48-7260 (内線：1801) | https://www.matsumoto-u.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|----------|--------------------------------|---|--|--|--------|-----|-----------|-------------------------------------|------------------|-------|--------|------|--|-------------------|----------------------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 松本大学 | 【選択必修】幼少期のこころの発達とその支援 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 幼稚園から小学校までの子どもたちの心の成長について、発達心理学を基礎に学び直すことで理解をいっそう深めます。そのうえで、日ごろ学校で見受けられる対応に苦慮する場面を取り上げ、具体的な対応の仕方について、応用行動分析の手法を手掛かりに説明していきます。いじめや不登校などの具体的な事例について、受講者間で共有し検討することを通して、子どもとの関わり合いの質をより高めることが期待できます。 | 羽田 行男(教育学部 教授) | 長野県松本市 | 6時間 | 令和3年8月10日 | 幼稚園 | 認定こども園・幼稚園教諭向け | 特定しない | 6,000円 | 24人 | 令和3年3月30日～令和3年5月10日 (備考 3月30日～4月18日は、卒業生、及び同一法人の教員先行募集期間。一般募集は4月19日から。) | 令03-30322-300541号 | 0263-48-7260 (内線: 1801) | https://www.matsumoto-u.ac.jp/ |
| 松本大学 | 【選択必修】保護者対応のあり方と学校における危機管理について | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性について、保護者から寄せられる意見・要望等に対してどのように対応したかよりの理解を深め、保護者対応力の向上につなげます。また、子どもたちが、日々の学習活動に安心して安全に取り組めるよう学校における危機管理上の課題について理解を深めます。 | 小松 茂美(人間健康学部 教授) 石井 良治(教職センター 専門員) | 長野県松本市 | 6時間 | 令和3年11月6日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年3月30日～令和3年5月10日 (備考 3月30日～4月18日は、卒業生、及び同一法人の教員先行募集期間。一般募集は4月19日から。) | 令03-30322-300542号 | 0263-48-7260 (内線: 1801) | https://www.matsumoto-u.ac.jp/ |
| 松本大学 | 【選択必修】特別な支援を要する児童・生徒の理解と対応 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 近年の学校現場では、障害の有無にかかわらず多様な教育的ニーズを有する児童生徒の理解と支援が求められています。本講義では、特別な支援を要する児童生徒の支援ニーズを把握し、組織的に対応していくための課題を検討します。講義では、各学校で取り組まれている支援体制や県内の特別支援学校で活躍する「教育相談専任教員」の取り組み、地域の相談支援機関の取り組みなどを紹介し、受講者間での意見交換もふまえながら支援のあり方について検討します。 | 内藤 千尋(教育学部 専任講師) 矢野口 仁(教育学部教職センター専門員) | 長野県松本市 | 6時間 | 令和3年11月6日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年3月30日～令和3年5月10日 (備考 3月30日～4月18日は、卒業生、及び同一法人の教員先行募集期間。一般募集は4月19日から。) | 令03-30322-300543号 | 0263-48-7260 (内線: 1801) | https://www.matsumoto-u.ac.jp/ |
| 松本大学 | 【選択必修】学級経営やチーム支援に役立つ教育相談の基礎 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 困難を抱えた児童生徒への支援のために、教育相談の理論と方法についての知識(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む)を学び、実践的な対応のために児童生徒理解、保護者対応、生徒指導上の諸課題についての対応など、より具体的なスキルを身に付けることを目的にします。また役割分担してチームとして支援するための具体的な方法を身につけます。 | 岸田 幸弘(教育学部 教授) | 長野県松本市 | 6時間 | 令和3年11月6日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年3月30日～令和3年5月10日 (備考 3月30日～4月18日は、卒業生、及び同一法人の教員先行募集期間。一般募集は4月19日から。) | 令03-30322-300544号 | 0263-48-7260 (内線: 1801) | https://www.matsumoto-u.ac.jp/ |
| 松本大学 | 【選択必修】「気がかりな子」の理解と対応 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 発達特性のある子について、まず基本的知識を学びます。発達障害の中の自閉スペクトラム症、ADHDの症状を知り、気になる園児への理解を深めます。次に具体的な事例を紹介し、どのような点に注目したらよいか、どのような視点で子どもを捉えていけばよいかを講義とグループディスカッションで考えます。そして就学前に園で出来る支援や保護者への対応、病院との連携について事例を用いて学び、実際に役立つ内容とします。 | 中山 文子(松商短期大学部 准教授) | 長野県松本市 | 6時間 | 令和3年11月6日 | 幼稚園 | 認定こども園・幼稚園教諭向け | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年3月30日～令和3年5月10日 (備考 3月30日～4月18日は、卒業生、及び同一法人の教員先行募集期間。一般募集は4月19日から。) | 令03-30322-300545号 | 0263-48-7260 (内線: 1801) | https://www.matsumoto-u.ac.jp/ |
| 岐阜聖徳学園大学 | 【選択必修】優れた教育実践者から学ぶ | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 過去、現在の優れた教育実践者から、「教師学」および「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり」について学びます。講習では実践者の映像を多用します。その映像の中からその教師の根底にある教師観や新学習指導要領を踏まえた授業とその実際、さらにどのような背景からそのような考え方を身につけたか、それを明らかにします。自身の教育活動の振り返りおよび今後の目標づくりへの情報を提供します。 | 玉置 崇(教育学部教授) | 岐阜県岐阜市 | 6時間 | 令和3年8月20日 | 小学校 中学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 80人 | 令和3年4月2日～令和3年5月6日 | 令03-30329-300457号 | 058-279-3493 | http://www.kmk-gifu.jp/ |
| 岐阜聖徳学園大学 | 【選択必修】小学校外国語・外国語活動 | 英語教育 | 小学校外国語、及び外国語活動の指導に関わる背景知識や関連事項を習得する。具体的には、発達段階に応じた外国語・外国語活動の指導法、児童期の第二言語習得の特徴、小・中・高等学校の外国語教育の連携、教材研究や評価とフィードバック等、授業運営に必要な知識・技術を総合的に身に付ける。 | 加藤 拓由(教育学部准教授) | 岐阜県岐阜市 | 6時間 | 令和3年8月12日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭、中学校・高等学校英語科教諭 | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月2日～令和3年5月6日 | 令03-30329-300458号 | 058-279-3493 | http://www.kmk-gifu.jp/ |
| 岐阜聖徳学園大学 | 【選択必修】小学校のプログラミング学習 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 2020年度から小学校でプログラミング学習が必須となりました。小学校における理想的なプログラミング学習とはどのような学習か、小学校1年生から6年生までの公立小学校での実践事例を解説するほか、実際にプログラミングを受講生が行い、実習(コーチングテクニック等)の在り方を検討します。 | 芳賀 高洋(教育学部准教授) | 岐阜県岐阜市 | 6時間 | 令和3年8月11日 | 小学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 85人 | 令和3年4月2日～令和3年5月6日 | 令03-30329-300459号 | 058-279-3493 | http://www.kmk-gifu.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|----------|---|---|--|--------------------------|---------|-----|-----------|-------------------------------------|----------|------------|--------|------|--|-------------------|----------------------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 岐阜聖徳学園大学 | 【選択必修】GIGAスクール構想やオンライン教育と著作権 | 法令改正及び国の審議会の状況等 | 政府は小中学生に一人1台の情報端末を配備するGIGAスクール構想を発表した。また、2020年度のコロナ禍においてオンライン教育が注目を浴びた。文部科学省は初中等教育での対面とオンライン授業のハイブリッド運用も検討している。一方、ICT環境の整備により個人情報の保護や著作権の保護が大きな課題となる。そこで本講座では著作権の基本的知識ならびに学校教育での著作物利用について詳しく検討する。 | 芳賀 高洋(教育学部准教授) | 岐阜県岐阜市 | 6時間 | 令和3年8月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 85人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-30329-300460号 | 058-279-3493 | http://www.kmk-gifu.jp/ |
| 岐阜聖徳学園大学 | 【選択必修】情報モラル教育からデジタル・リテラシー教育への転換 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 2020年度からGIGAスクール構想によって小中学校に一人1台の情報端末が配備されました。面白い教育実践がたくさん生まれそうに思いますが、様々なトラブル等も心配されます。そのため情報モラル教育が必要であるとされますが、情報モラル教育はどうしても後ろ向きな指導になりがちです。そこで、一人1台政策の先進国である欧米で盛んに実践されはじめた「デジタル・リテラシー教育」を取り上げ、その考え方や教育方法を学びます。 | 芳賀 高洋(教育学部准教授) | 岐阜県岐阜市 | 6時間 | 令和3年8月24日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 85人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-30329-300461号 | 058-279-3493 | http://www.kmk-gifu.jp/ |
| 岐阜聖徳学園大学 | 【選択必修】ICT活用指導力の向上 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 次の項目について、初心者の方でも参加できるように簡単な実技を交えた演習形式で授業を行います。 1. 文字入力の意味とその指導方法について。 2. 初等教育におけるプログラミング教育の在り方と指導内容について。 3. デジタル教材の制作とその活用について。 4. 情報モラル教育の課題とその指導方法について。 | 石原 一彦(教育学部教授) | 岐阜県岐阜市 | 6時間 | 令和3年7月10日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭 | 初任者～中堅教員向け | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-30329-300462号 | 058-279-3493 | http://www.kmk-gifu.jp/ |
| 中部学院大学 | 【選択必修】教育相談の事例から学ぶ【関市】 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 問題を抱えた児童生徒に対する教育相談等の事例を検討することによって、適切な心理的支援活動の理論や方法について学ぶ。いじめ及び不登校への対応を含む教育相談であり、発達相談は含まない。幼稚園は含まない。 受講生は、匿名性に配慮した上で、担当した教育相談等の事例の概要を事前に提出する必要がある。その中から数名はその事例について発表することが求められる。 | 鈴木 壯(スポーツ健康科学部 教授) | 岐阜県関市 | 6時間 | 令和3年8月17日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-30331-300635号 | 0575-24-9460 (内線: 3507) | http://www.kmk-gifu.jp/ |
| 中部学院大学 | 【選択必修】いのちをつなげる教育相談【関市】 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 様々な問題が生じている学校現場を念頭に置いて、教育相談のあり方、学校内での位置づけを改めて検討するとともに、教育相談が取り組むべきいくつかの実践の問題について、一緒に考えたい。また担当講師がこれまで私学の女子中学・高校で責任を負ってきた20年間にわたる教育相談の経験からも伝えたい。 | 高木 総平(人間福祉学部人間福祉学教授) | 岐阜県関市 | 6時間 | 令和3年8月19日 | 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-30331-300636号 | 0575-24-9460 (内線: 3507) | http://www.kmk-gifu.jp/ |
| 中部学院大学 | 【選択必修】Teaching English to Young Learners (Kindergarten and Elementary School)【各務原市】 | 英語教育 | The lecture will cover the Introduction to teaching English to Young Learners: Teaching Listening and Speaking; Reading and Writing; Storytelling; Extensive Reading to Young Learners.※すべて英語で行う | 加藤 コラゾン(教育学部 講師) | 岐阜県各務原市 | 6時間 | 令和3年8月24日 | 幼稚園 小学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 | 令03-30331-300637号 | 0575-24-9460 (内線: 3507) | http://www.kmk-gifu.jp/ |
| 東海学院大学 | 【選択必修】教育相談 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 学校現場では、いじめ及び不登校をはじめ、発達障がい、保護者対応など様々な喫緊の課題が山積しています。本講習では、これらの課題解決の一助となるよう子ども理解や教育相談の基本的考え方について講義し、学校現場で有効活用できる教育相談(カウンセリング)の諸技法を身につけることをねらいとします。 | 中尾 正彦(人間関係学部子ども発達学科 准教授) | 岐阜県各務原市 | 6時間 | 令和3年8月17日 | 小学校 中学校 | 教諭、養護教諭 | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月6日 (備考 優先予約受付期間(県内勤務者):4月2日(金)～4月12日(月)、一般予約受付期間:4月23日(金)～5月6日(木)) | 令03-30332-300681号 | 058-389-2200 (内線: 579) | http://www.tokaijin-u.ac.jp/shien/index.html |
| 金城学院大学 | 【選択必修】QFT(質問作り)の手法を用いた道徳科における情報モラルの指導法 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 小中学校においては道徳科、高校においては、公民科(「公共」、「倫理」)や情報科、総合的な探究的の時間等でも実践できる、QFT(質問作り)の手法を用いた情報モラルの授業方法について解説する。実際に質問作り(QFT)の授業を体験していただいたり、模擬授業を行っていただいたりする。事前に、「たった一つを変えるだけ」クラスも教師も自立する『質問づくり』(新評論)を通読されることをお勧めする。 | 長谷川 元洋(国際情報学部教授) | 愛知県名古屋 | 6時間 | 令和3年8月3日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 70人 | 令和3年5月10日～ 令和3年5月14日 | 令03-30355-300419号 | 052-798-0180 | http://www.kinjo-u.ac.jp/pc/index.html |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|---------|---|--|--|---|---------|-----|-------------------------|-------------------------------------|----------|-------|--------|--------|-------------------------|-------------------|---------------------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 中部大学 | 【選択必修】発達障害のある子どもの教育相談 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | ①発達障害のある子どもの教育相談に役立つ発達心理学や臨床心理学の基礎知識について解説する。②受講者がこれまでに指導した事例について発表・意見交換する。③各発達段階において代表的な問題を抱える事例に対する支援の方向性について、グループ討論を行う。これまでに発達障害や発達障害が疑われる児童生徒の指導経験がある方の参加をお願いします。 | 古市 真智子(現代教育学部現代教育学科准教授) | 愛知県春日井市 | 6時間 | 令和3年8月4日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 25人 | 令和3年4月24日～ 令和3年5月14日 | 令03-30362-300446号 | 0568-51-4902 | https://www3.chubu.ac.jp/teacher_education/ |
| 中部大学 | 【選択必修】ネットワークを介したコミュニケーションに関する諸問題 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | LINE等に代表されるSNSツールの利用の実態と問題点について、ネットワークを介したコミュニケーションの特徴も含めて講義します。さらに実習を通して、SNSツールの利用に関する指導において注意する点、重視すべき点についても考えていきます。 | 太田 伸幸(現代教育学部現代教育学科准教授) | 愛知県春日井市 | 6時間 | 令和3年8月4日 | 小学校 中学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 25人 | 令和3年4月24日～ 令和3年5月14日 | 令03-30362-300447号 | 0568-51-4902 | https://www3.chubu.ac.jp/teacher_education/ |
| 中部大学 | 【選択必修】教育の情報化における可能性と課題 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | ゲーミフィケーション、著作権、インターネットコミュニケーションをキーワードに、教育の情報化を従来とは少し違う視点から考えてみたいと思います。ゲーミフィケーションの教育への応用とその問題、著作権教育の問題と課題、インターネットコミュニケーションの広がりや問題事例、こうした問題について議論を通して検討していきます。さらに、これらの検討を通して、情報モラルはいかに高められるかについて考察していきます。 | 田川 隆博(人間力創成総合教育センター専門職教育プログラム准教授) | 愛知県春日井市 | 6時間 | 令和3年8月4日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 25人 | 令和3年4月24日～ 令和3年5月14日 | 令03-30362-300448号 | 0568-51-4902 | https://www3.chubu.ac.jp/teacher_education/ |
| 中部大学 | 【選択必修】同僚性を高めるワークショップ型校内研修の理論と実践 | 学校を巡る近年の状況の「同僚性」が求められています。同僚性を高めるためには、変化多様な問題に対する組織的対応の必要性 | 「チームとしての学校」の実現に向けて、教職員一人一人に「同僚性」が求められています。同僚性を高めるためには、変化多様な問題に対する組織的対応の必要性 | 坂野 重法(現代教育学部教育実習センター特命教授) | 愛知県春日井市 | 6時間 | 令和3年8月4日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 25人 | 令和3年4月24日～ 令和3年5月14日 | 令03-30362-300449号 | 0568-51-4902 | https://www3.chubu.ac.jp/teacher_education/ |
| 同朋大学 | 【選択必修】教員のICT活用と教育の情報化の実践 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 現代社会では、パソコンやスマートフォンに代表される各種ICT(情報通信技術)を、より良く活用する能力は必要不可欠である。教育現場でも電子黒板やタブレット端末の活用などを出発点にして「教育の情報化の推進」が求められている。本講習では、教員が注意すべきICT活用方法の解説と、これからの教育に必要な教育の情報化や教育実践等について紹介する。ただし、講義は「オンデマンド型」のビデオ形式でおこなう。 | 森 祥寛(金沢大学 総合メディア基盤センター助教) | インターネット | 6時間 | 令和3年4月12日～ 令和4年3月27日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 5,000人 | 令和3年3月16日～ 令和4年2月25日 | 令03-30364-300413号 | 052-411-1114 | https://e-kvojin.jp |
| 同朋大学 | 【選択必修】仏教に基づく道徳教育と人間形成 | 道徳教育 | 道徳が教科化された今、道徳教育に期待が高まっている。様々な道徳教育理論がある中、本授業では、仏教的教育人間学に基づく道徳教育について概説する。現代の道徳教育の動向と道徳教育の歴史、道徳教育と宗教教育、日本の道徳思想、幼児期の道徳教育と宗教教育、ジャーナリティを資料とする道徳授業、道徳教育と禅の思想、授業案の作成等を紹介する。ただし、講義は「オンデマンド型」のビデオ形式でおこなう。 | 岩瀬 真寿美(社会福祉学部准教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年4月12日～ 令和4年3月27日 | 小学校 中学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 5,000人 | 令和3年3月16日～ 令和4年2月25日 | 令03-30364-300414号 | 052-411-1114 | https://e-kvojin.jp |
| 名古屋芸芸大学 | 【選択必修】資質・能力が楽しく身につく「主体的・対話的で深い学び」(授業改善) | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の目的は「学校教育における質の高い学び」を実現し「学習内容を深く理解し」「資質・能力を身につけ」生涯にわたって能動的に学び続ける児童生徒を育成することにある(「総則」等)。講習では教育課程編成の「要」とされる国語科と特別活動を取り上げ主体性・対話性や学びの深さ、「教科等横断的な学習」の充実と評価方法等についてグループ討論や演習等を通し授業改善案を提案する。 | 青木 一起(ヒューマンケア学部特任教授) 西尾 一(ヒューマンケア学部特任教授) | 愛知県日進市 | 6時間 | 令和3年8月17日 | 小学校 中学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月1日～ 令和3年4月23日 | 令03-30370-300450号 | 0561-75-7111 (内線：2799) | https://www.nuas.ac.jp |
| 大谷大学 | 【選択必修】学校・家庭・地域・関係機関の連携協働について | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 教育改革の柱の一つとして推進されてきた学校と地域の連携の変遷を確認しながら、今求められる「地域とともにある学校づくり」について考える。学校・家庭・地域・関係機関との密接な連携協働が求められる昨今、京都市の取組例を示しながら、「地域とともにある学校づくり」を推進する上での課題等を取り上げる。受講者の中から数名の方に、5分程度の発表(自身の勤務先等での「学校・家庭・地域との連携」の具体的な取り組み状況や内容、課題等)を求めます。 | 市川 郁子(教育学部教授) | 京都府京都市 | 6時間 | 令和3年8月1日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 5,000円 | 60人 | 令和3年3月16日～ 令和3年7月16日 | 令03-30395-300704号 | 075-411-8476 (内線：4418) | http://www.otani.ac.jp/t_certificate/index.html |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|--------|------------------------------------|--|--|--|---------|-----|---------------------|-------------------------------------|----------------------------|-------|--------|--------|---------------------|-------------------|------------------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 大谷大学 | 【選択必修】幼児教育におけるカリキュラム・マネジメント | 免許法施行規則第2条第1項の表備考第5号に規定するカリキュラム・マネジメント | 幼稚園教育要領(平成29年版)において「カリキュラム・マネジメント」という言葉で語られた計画的で組織的な幼児教育の質向上は、管理職だけではなく、やりがいのある日々の実践の中にも生きてくる。本講習では、幼稚園教育要領改訂のポイントを概説し、子どもの育ちを連続的なものとして把握し、その上で、「子どもの姿」と「協働」を核とするカリキュラム・マネジメントの具体的方法について議論し理解を深める。 | 西村 美紀(教育学部准教授) | 京都府京都市 | 6時間 | 令和3年8月2日 | 幼稚園 | 幼稚園教諭向け | 特定しない | 5,000円 | 80人 | 令和3年3月16日～令和3年7月16日 | 令03-30395-300705号 | 075-411-8476(内線: 4418) | http://www.otani.ac.jp/t_certificate/index.html |
| 大谷大学 | 【選択必修】これからの英語教育で育む力 | 英語教育 | 「英語スピーキング能力の向上に効果をもたらす、意味順英語学習法を用いたタスクに基づく言語指導法」「自律英語学習を促す「仕組み作り」への提言—無料オンライン学習サイトの活用」「文学の英語と英語教育」「演劇ワークショップを取り入れた、生徒の思考力を伸ばす英語学習」の4つのテーマを展開し、応用言語学・英語教育学・文学研究、それぞれの専門分野の立場から、効果的な英語教育の可能性を探っていきます。 | 浅若 裕彦(文学部教授) 三浦 善史加(文学部准教授) 西川 幸余(文学部准教授) Ryan W Smithers(文学部准教授) | 京都府京都市 | 6時間 | 令和3年8月4日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校 英語科 教諭 | 特定しない | 5,000円 | 100人 | 令和3年3月16日～令和3年7月16日 | 令03-30395-300706号 | 075-411-8476(内線: 4418) | http://www.otani.ac.jp/t_certificate/index.html |
| 大谷大学 | 【選択必修】子どもと保護者の理解と支援 —教育相談で求められること— | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 教育現場ではいじめや不登校をはじめとする様々な問題が生じています。子どもの悩みや問題に気づき、発達の意味を考えて支援や指導をしていくために、教師にはどのようなことが求められるのでしょうか。また近年、重要度を増している保護者との関わりでは、どのような配慮が必要なのでしょう。本講習では子どもの発達についてふりかえり、子どもと保護者を理解し支援するための臨床心理学的な視点について考えていきます。 | 谷口 奈青理(文学部教授) | 京都府京都市 | 6時間 | 令和3年8月5日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 5,000円 | 80人 | 令和3年3月16日～令和3年7月16日 | 令03-30395-300707号 | 075-411-8476(内線: 4418) | http://www.otani.ac.jp/t_certificate/index.html |
| 佛教大学 | 【選択必修】教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | いじめ防止対策法の策定以来、いじめや不登校の実態・背景がどのように変わりつつあるのか、また、ネットを介した「ネットいじめ」がどのような構造になっているのか等を、最新のデータやその分析を踏まえながら講習し、もって教育相談に資するための視点を提供する。 | 原 清治(教育学部教授) | 京都府京都市 | 6時間 | 令和3年4月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 250人 | 令和3年3月20日～令和3年3月24日 | 令03-30416-300505号 | 075-493-9006 | http://www.bukkyo-u.ac.jp/ |
| 佛教大学 | 【選択必修】教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | いじめ防止対策法の策定以来、いじめや不登校の実態・背景がどのように変わりつつあるのか、また、ネットを介した「ネットいじめ」がどのような構造になっているのか等を、最新のデータやその分析を踏まえながら講習し、もって教育相談に資するための視点を提供する。 | 原 清治(教育学部教授) | 京都府京都市 | 6時間 | 令和3年5月2日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 250人 | 令和3年3月20日～令和3年3月24日 | 令03-30416-300506号 | 075-493-9006 | http://www.bukkyo-u.ac.jp/ |
| 大阪学院大学 | 【選択必修】組織的対応の必要性と危機管理上の課題 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | 「様々な問題に対する組織的対応の必要性」、「学校における危機管理上の課題」の2つの事項について、教員に求められる最近の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。内容に応じて受講者同時の意見交換やワークショップを行い理解を深める。 | 谷口 高士(情報学部教授) 増田 ゆか(短期大学部講師) | 大阪府吹田市 | 6時間 | 令和3年7月31日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年4月2日～令和3年4月8日 | 令03-30427-300634号 | 06-6381-8434(内線: 2433) | http://www.osaka-gu.ac.jp |
| 羽衣国際大学 | 【選択必修】ロールプレイを用いた組織的対応の理解 | 学習指導要領の改訂の動向等 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 子どもたちの生活態度の変化という観点から学習指導要領の変遷を理解したうえで、課題を持つ子どもへの支援を中心に組織的対応についての考察材料を提示する。子どもたちの表現活動に着目し、教員の魅力ある指導方法の工夫について、ロールプレイ(役割演技)をまじえながら、子ども支援を実現していくための様々な工夫を考える。ただし、講義は「オンデマンド型」のビデオ形式でおこなう。 | 梨木 昭平(人間生活学部教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年4月12日～令和4年3月27日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 5,000人 | 令和3年3月16日～令和4年2月25日 | 令03-30465-300532号 | 072-265-7102 | https://www.hagoromo.ac.jp/ |
| 羽衣国際大学 | 【選択必修】昭和・平成の変遷を踏まえた令和教育の展望 | 学校を巡る近年の状況の変化 学習指導要領の改訂の動向等 | 令和以降の教育の課題を理解し、今後を展望するためには昭和・平成の歴史的展開を理解する必要があります。社会情勢の変化やそれを踏まえた学習指導要領の改訂、教員養成課程の変化、生徒指導のありかたの変容のポイントを理解し、今後の教育について考察します。ただし、講義は「オンデマンド型」のビデオ形式でおこなう。 | 梨木 昭平(人間生活学部教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年4月12日～令和4年3月27日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 5,000人 | 令和3年3月16日～令和4年2月25日 | 令03-30465-300533号 | 072-265-7102 | https://www.hagoromo.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|----------|--|-------------------------------------|--|--|--------|-----|------------|-------------------------------------|--------------------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|-----------------------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 甲南大学 | 【選択必修】教育相談(いじめ・不登校の対応含む) | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | いじめ問題は、依然として学校にとって深刻な問題である。また、教育相談は不登校やいじめ自殺を予防するために、一人一人の児童・生徒に適切なカウンセリングを行う大切な助言活動である。講習では、現場の先生方のニーズの多い、いじめ問題、カウンセリング(ワークショップを含む)、不登校とひきこもりの各講習内容を設定した。 | 八木 真由美(法学部・教職教育センター 特任教授) 定金 浩一(教職教育センター 教授) 高石 恭子(文学部 教授) | 兵庫県神戸市 | 6時間 | 令和3年8月6日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年3月22日～ 令和3年5月31日 | 令03-30481-300592号 | 078-435-2714 | https://www.konan-u.ac.jp/ |
| 甲南大学 | 【選択必修】チーム学校と社会に開かれたカリキュラム | 学習指導要領の改訂の動向等 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 本講習では、学級経営実践上の課題、グローバル化社会に求められる日本の教師の資質・能力、学校現場のニーズの多い、 ・社会に開かれたカリキュラムの意義。 ・チーム学校と学級経営、生徒指導方法の工夫。 ・問題解決的な学習・体験的な学習の実践方法。 各講習内容を設定した。 | 加賀 裕郎(同志社女子大学 現代社会学部 特任教授) 柴 恭史(桃山学院教育大学 講師) 伊藤 朋子(文学部・教職教育センター 特任教授) 西川 信廣(京都産業大学 現代社会学部 教授) | 兵庫県神戸市 | 6時間 | 令和3年8月6日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年3月22日～ 令和3年5月31日 | 令03-30481-300593号 | 078-435-2714 | https://www.konan-u.ac.jp/ |
| 武庫川女子大学 | 【選択必修】「特別の教科 道徳」の趣旨を踏まえた授業と評価 ―子どもたちと一緒に豊かな心を育む― | 道徳教育 | 文部科学省ではすべての教育課程の改善に先駆けて、道徳教育の抜本的改善・充実に取り組み、「特別の教科 道徳」が設置され全面実施されている。学校教育改革における道徳教育の重要性、「特別の教科 道徳」の目的と内容、評価について対話を交えて講義し、具体的指導について演習を交えながら考え、実践的指導力を身につける。 | 押谷 由夫(教育研究所教授) | 兵庫県西宮市 | 6時間 | 令和3年7月29日 | 小学校 中学校 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月7日～ 令和3年4月14日 | 令03-30502-300454号 | 0798-31-0297 | https://www.mukogawa-u.ac.jp/~shikaku/etc/k/mkoshin.html |
| 武庫川女子大学 | 【選択必修】教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 前半は、不登校の基本的な理解と対応について概説する。また、教育相談におけるカウンセリングマインドを養うために、傾聴を中心とする聞く技術の向上のための講義ならびに演習を行う。 後半は、教師自らが教師役、子ども役および保護者役となる紙上応答訓練を通して、どのように面談すればよいかを学修する。いじめや不登校の子どもや保護者を演じると同時に、教師としての傾聴力や応答のクセを理解する。 | 佐藤 安子(文学部教授) 佐藤 淳一(文学部教授) | 兵庫県西宮市 | 6時間 | 令和3年8月3日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭、養護教諭 | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年4月7日～ 令和3年4月14日 | 令03-30502-300455号 | 0798-31-0297 | https://www.mukogawa-u.ac.jp/~shikaku/etc/k/mkoshin.html |
| 武庫川女子大学 | 【選択必修】学校、家庭並びに地域の連携及び協働 | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 近年求められている学校、家庭並びに地域の連携及び協働にかかる今日的な教育課題について理解を深める。具体的には、子どもや家庭、地域社会の変容の経緯や課題についての知見を得るとともに、学校内外での連携協力についての知識を修得する。これらのことを通して、受講者が主体的・省察的に教職生活を過ごすことへの一助とする(講義と演習)。 | 西本 望(教育学部教授) 橋詰 和也(教育学部教授) | 兵庫県西宮市 | 6時間 | 令和3年8月6日 | 幼稚園 小学校 特別支援学校 | 教諭、養護教諭、 栄養教諭向け | 特定しない | 6,000円 | 70人 | 令和3年4月7日～ 令和3年4月14日 | 令03-30502-300456号 | 0798-31-0297 | https://www.mukogawa-u.ac.jp/~shikaku/etc/k/mkoshin.html |
| 川崎医療福祉大学 | 【選択必修】子どもの貧困 | 学校を巡る近年の状況の変化 | (1)子どもの貧困とは何か―相対的貧困の実態(講義:90分) (2)貧困問題への自己覚知―貧困マインドマップの作成(グループワーク:90分) (3)子どもの貧困対策の現状と課題―必要な支援を子どもに届けるために(講義:90分) (4)私たちにできること―これからの行動計画をつくろう 及び 試験(グループワーク及び試験:90分) | 直島 克樹(医療福祉学部医療福祉学科・講師) 山中 信幸(医療技術学部健康体育学科・教授) 藤井 瞳(医療技術学部健康体育学科・助教) | 岡山県倉敷市 | 6時間 | 令和3年8月25日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年5月10日～ 令和3年6月11日 | 令03-30516-300534号 | 086-462-1111 (内線: 54225) | https://w.kawasaki-m.ac.jp/ |
| 川崎医療福祉大学 | 【選択必修】教育相談の理論と方法 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 本講習は、教育相談の意義とその方法について、講義形式で実施します。カウンセリングに関する基礎的な知識や手法、不登校やいじめ、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの役割、児童相談所等の外部専門家の活用と協働について学びます。 | 福田 正文(医療福祉学部子ども医療福祉学科・特任教授) 森本 寛訓(医療福祉学部子ども医療福祉学科・講師) 中川 智之(医療福祉学部子ども医療福祉学科・准教授) 橋本 彩子(医療福祉学部子ども医療福祉学科・非常勤講師) | 岡山県倉敷市 | 6時間 | 令和3年12月25日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年5月10日～ 令和3年6月11日 | 令03-30516-300535号 | 086-462-1111 (内線: 54225) | https://w.kawasaki-m.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|---------|--|---|---|---|--------|-----|-----------|-------------------------------------|----------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 比治山大学 | 【選択必修】学校を巡る近年の状況の変化 | 学校を巡る近年の状況の変化 学習指導要領の改訂の動向等 | 新学習指導要領について、これまでの学習指導要領の変遷を踏まえ、今回の改訂の背景にある議論や目指すべき教育課程の姿を幼稚園から高等学校までの学校間接続に着目しつつ解説するとともに、特に、道徳教育・外国語教育に焦点を当て、発達段階を踏まえた道徳教育・外国語教育の在り方について考える。 また、近年の学校組織改革の動向を踏まえ、これからの学校組織(チームとしての学校)の在り方及び地域社会や家庭その他外部人材との連携・協力について考える。これらを通して、これからの教員に必要な資質能力について考究する。 | 酒井 研作(現代文化学部講師) 森川 敦子(現代文化学部教授) 大里 弘美(現代文化学部准教授) 梶田 英之(現代文化学部教授) | 広島県広島市 | 6時間 | 令和3年8月17日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年3月16日～ 令和3年3月30日 | 令03-30528-300238号 | 082-229-0122 | http://www.hiivama-u.ac.jp/ |
| 広島経済大学 | 【選択必修】学習指導要領の改訂の動向と、学校における危機管理上の課題 | 学習指導要領の改訂の動向等 学校における危機管理上の課題 | 本講義では学習指導要領の改訂の動向等について、文部科学省の資料等を用いて解説するとともに学校現場での工夫を紹介します。また、話し合いを通し自身の課題を整理していきます。さらに、学校の危機管理上の課題については、実践的なレベルでの教員の組織行動上の問題や危機管理マニュアルの作成・活用の問題を取り上げ、危機対応力を高めるための方策について理解を深めていきます。 | 胤森 裕輔(教授(大学院兼任)) 餅川 正雄(教授) | 広島県広島市 | 6時間 | 令和3年8月9日 | 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年3月16日～ 令和3年6月14日 | 令03-30529-300451号 | 082-871-1001 | http://www.hue.ac.jp |
| 広島女学院大学 | 【選択必修】教育政策の動向等 | 法令改正及び国の審議会の状況等 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 「法令改正及び国の審議会の状況等」に関して、近年の法令改正や中央教育審議会における答申等を取り上げ、それらの概要について講義を行い、今までの具体的な審議等の経緯について理解を深めるとともに、「様々な問題に対する組織的対応の必要性」について、学校現場における組織的対応の具体的な事例に基づき、その在り方を考える。 | 永野 晴康(人間生活学部准教授) 大橋 隆広(人間生活学部准教授) 神野 正喜(人間生活学部教授) | 広島県広島市 | 6時間 | 令和3年8月10日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年3月16日～ 令和3年4月15日 | 令03-30534-300400号 | 082-221-2633 | https://www.hju.ac.jp/ |
| 安田女子大学 | 【選択必修】小学校を巡る近年の状況変化 | 学校を巡る近年の状況の変化 学習指導要領の改訂の動向等 | 小学校教員としての必要な資質能力形成のために、「学校を巡る近年の状況の変化」について講習を行う。本講座では、近年の状況変化を深く掘り下げて理解するために、学習指導要領の改訂、主体的学習態度や「生きる力」を育てる教授法の改革、諸問題への組織的対応などを扱う。なお、本講座は現代的な教育課題である英語教育や異文化理解、教育の情報化・情報教育などととも選択必修領域を構成するものである。 | 三橋 謙一郎(徳島文理大学 人間生活学部教授) | 広島県広島市 | 6時間 | 令和3年8月4日 | 小学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年3月29日～ 令和3年4月14日 | 令03-30540-300401号 | 082-878-8178 | https://www.vasuda-u.ac.jp/ |
| 安田女子大学 | 【選択必修】小学校英語 | 英語教育 | 小学校「外国語活動」「外国語科」の方向性について確認した後に、外国語活動を担当する学級担任が抱えている外国語不安を軽減することを主な目的として実践的な演習を行う。すなわち、発音、クラスルーム・イングリッシュ、指導技術、ALTとのチーム・ティーチングなどについて改善のための講義と演習を行う。 | 平本 哲嗣(教育学部准教授) | 広島県広島市 | 6時間 | 令和3年8月4日 | 小学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年3月29日～ 令和3年4月14日 | 令03-30540-300402号 | 082-878-8178 | https://www.vasuda-u.ac.jp/ |
| 安田女子大学 | 【選択必修】教育の情報化及び情報教育 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 情報教育および学校におけるICTの導入・活用方法の最新の動向をふまえ、情報活用能力の育成、児童生徒のネット活用の指導、教員のネット活用から情報漏洩防止対策まで、学校における情報教育・情報管理について総合的に講習するとともに、論理的思考法に基づき、プログラミングによる機器の制御法の講習を行う。 | 染岡 慎一(家政学部教授) 山下 明博(家政学部教授) | 広島県広島市 | 6時間 | 令和3年8月4日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年3月29日～ 令和3年4月14日 | 令03-30540-300403号 | 082-878-8178 | https://www.vasuda-u.ac.jp/ |
| 安田女子大学 | 【選択必修】中学校・高等学校を巡る近年の状況変化 | 学校を巡る近年の状況の変化 学習指導要領の改訂の動向等 | 学校を巡る近年の状況変化や学習指導要領の改訂等の動向を踏まえた学習指導のあり方、学校における危機管理に関する課題等を含む学校内外での連携協力についての理解、等について講義する。 | 竹田 敏彦(心理学部教授) 金岡 俊信(元 安田女子大学 文学部教授) | 広島県広島市 | 6時間 | 令和3年8月4日 | 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年3月29日～ 令和3年4月14日 | 令03-30540-300404号 | 082-878-8178 | https://www.vasuda-u.ac.jp/ |
| 安田女子大学 | 【選択必修】思春期の心理的諸問題の理解と指導(いじめ・不登校への対応を含む) | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 思春期の発達上の特徴を解説し、思春期に好発する心理的諸問題について講義する。それによって思春期の児童生徒の発達の課題を理解し、思春期の心理的諸問題への対応法や支援法を学ぶ。主に思春期の精神病理の特徴や心理療法の視点から学習する。 | 澤田 英三(心理学部教授) 山本 文枝(心理学部准教授) | 広島県広島市 | 6時間 | 令和3年8月4日 | 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年3月29日～ 令和3年4月14日 | 令03-30540-300405号 | 082-878-8178 | https://www.vasuda-u.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|-------------|---------------------------------------|--------------------------------------|--|--|--------|-----|-----------|------------------------------|----------|--------------------------|--------|------|-------------------------|-------------------|---------------------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 山口学芸大学 | 【選択必修】教育相談と自傷・自殺への対応—いじめ・不登校・うつとの関連で— | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 青少年の自傷行為(リストカット等)と自殺の特徴と対応について述べる。そのさい、学校でのいじめと抑うつ、これらの結果生ずる不登校も取り上げる。例えば、いじめられて自信喪失・自己否定・抑うつとなって学校を休んだり、自傷や自殺を試みたりするような生徒に対してどう支援するかを解説する。特にいじめについては、実際に生じたいじめ自殺についてのグループ討議を通して、いじめ自殺への対応・予防策を探ってみたい。 | 名島 潤慈(大学院教育学研究科教授) | 山口県山口市 | 6時間 | 令和3年8月23日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭、養護教諭 | 山口県内に勤務(または在住)する教諭及び養護教諭 | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月20日～ 令和3年5月31日 | 令03-30545-300503号 | 083-972-3288 (内線: 104) | http://www.y-gakugei.ac.jp/ |
| 山口学芸大学 | 【選択必修】幼児・児童の教育相談の基礎理論 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 前半は、教育相談のための基礎理論として、「発達を踏まえた子ども理解と教師の関わり」をキーワードとして解説する。後半は、相談の技法や理論について演習を交えながら講義するとともに、関係機関や地域との連携・協働についてディスカッションを行う。 | 佐藤 真澄(大学院教育学研究科教授) 大田 紀子(教育学部准教授) | 山口県山口市 | 6時間 | 令和3年8月24日 | 幼稚園 小学校 特別支援学校 | 教諭、養護教諭 | 山口県内に勤務(または在住)する教諭及び養護教諭 | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月20日～ 令和3年5月31日 | 令03-30545-300504号 | 083-972-3288 (内線: 104) | http://www.y-gakugei.ac.jp/ |
| 青森明の星短期大学 | 【選択必修】教育課題の対策と実施 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | 学校教育の今日的な課題について、その背景や動向、説明策について多岐にわたって研修する。学校の組織としての在り方や、学校の組織文化に基づく業務の在り方などを見直し、教職のあるべき姿についての省察を捉え、教員としての資質向上を目指す。 1. ライフステージに応じた教員のキャリア形成 2. 学校における危機管理 | 高橋 光夫(青森市立南中学校 校長) 作間 和博(青森市立小柳小学校 校長) | 青森県青森市 | 6時間 | 令和3年8月9日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月12日～ 令和3年5月14日 | 令03-35016-300497号 | 017-741-0123 | http://www.aomori-akenohoshi.ac.jp/ |
| 青森明の星短期大学 | 【選択必修】幼児教育の課題と実施 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | 幼児教育の今日的な諸課題について、その背景や動向、説明策について多岐にわたって研修する。学校の組織としての在り方や、学校の組織文化に基づく業務の在り方などを見直し、教職のあるべき姿についての省察を捉え、教員としての資質向上を目指す。 1. 幼児教育の動向と課題 2. 危機管理について 3. 3歳から始まる小学校への接続 | 坂本 明裕(子ども福祉未来学科教授) 佐藤 康子(元青森明の星短期大学教授) 作間 和博(青森市立小柳小学校 校長) | 青森県青森市 | 6時間 | 令和3年9月26日 | 幼稚園 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 80人 | 令和3年4月12日～ 令和3年5月14日 | 令03-35016-300498号 | 017-741-0123 | http://www.aomori-akenohoshi.ac.jp/ |
| 青森明の星短期大学 | 【選択必修】教育課題の対策と実施 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | 学校教育の今日的な課題について、その背景や動向、説明策について多岐にわたって研修する。学校の組織としての在り方や、学校の組織文化に基づく業務の在り方などを見直し、教職のあるべき姿についての省察を捉え、教員としての資質向上を目指す。 1. ライフステージに応じた教員のキャリア形成 2. 学校における危機管理 | 高橋 光夫(青森市立南中学校 校長) 作間 和博(青森市立小柳小学校 校長) | 青森県青森市 | 6時間 | 令和3年8月10日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年4月12日～ 令和3年5月14日 | 令03-35016-300499号 | 017-741-0123 | http://www.aomori-akenohoshi.ac.jp/ |
| 羽陽学園短期大学 | 【選択必修】学校を巡る状況の変化と組織的対応の必要性 | 学校を巡る近年の状況の変化 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 次の2項目に関して、幼児教育における教育の最新事情を講義する。 1. 学校を巡る近年の状況の変化(幼稚園に加えて、保育所、幼保連携型認定子ども園・その他幼児教育に関わる施設等を事例として取り扱う場合がある。) 2. 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 渡邊 洋一(幼児教育科教授) 松田 知明(幼児教育科教授) | 山形県天童市 | 6時間 | 令和3年7月27日 | 幼稚園 | 幼稚園教諭向け | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月10日～ 令和3年5月14日 | 令03-35033-300511号 | 023-655-2385 | http://www.uvo.ac.jp/ |
| 羽陽学園短期大学 | 【選択必修】学校を巡る状況の変化と組織的対応の必要性 | 学校を巡る近年の状況の変化 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 次の2項目に関して、幼児教育における教育の最新事情を講義する。 1. 学校を巡る近年の状況の変化(幼稚園に加えて、保育所、幼保連携型認定子ども園・その他幼児教育に関わる施設等を事例として取り扱う場合がある。) 2. 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 渡邊 洋一(幼児教育科教授) 松田 知明(幼児教育科教授) | 山形県天童市 | 6時間 | 令和3年8月3日 | 幼稚園 | 幼稚園教諭向け | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年5月17日～ 令和3年5月21日 | 令03-35033-300512号 | 023-655-2385 | http://www.uvo.ac.jp/ |
| 郡山女子大学短期大学部 | 【選択必修】組織的対応の必要性・危機管理上の課題 | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | 園内外の各種問題に対する組織的対応策及び危機管理上の課題について実践例をもとに理解を深めることを目指します。 | 安斉 悦子(大槻中央幼稚園 園長) 賀門 康博(郡山女子大学附属幼稚園 園長) | 福島県郡山市 | 6時間 | 令和3年8月3日 | 幼稚園 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月5日～ 令和3年4月16日 | 令03-35036-300536号 | 024-932-4848 | http://www.koriyama-kkc.ac.jp/ |
| 郡山女子大学短期大学部 | 【選択必修】保育相談支援 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | ①教育相談の最新の研究成果を学びます。コラージュなどのアセスメントの方法と事例、解決志向ブリーフ・セラピーの具体的な面接技法、危機対応の方法について具体的な説明をします。②保育現場では障がい児の将来像をイメージした支援が望ましいが、就学先との連携は難しい状況にあります。本講習では特別支援学級における教育および地域支援の実践事例から、障がい児の将来を見通したヒントを導き出します。 | 富士盛 公年(幼児教育学科教授) 小林 徹(幼児教育学科教授) | 福島県郡山市 | 6時間 | 令和3年8月3日 | 幼稚園 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 50人 | 令和3年4月5日～ 令和3年4月16日 | 令03-35036-300537号 | 024-932-4848 | http://www.koriyama-kkc.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|-----------------|---|---|---|------------------------------------|---------|-----|---------------------|-------------------------------------|----------|--------------|--------|------|--|-------------------|----------------------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 共愛学園前橋国際大学短期大学部 | 【選択必修】教育新方法論Ⅰ | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 幼稚園教諭・保育教諭を主な対象にし、「要領の変遷や改訂」「保育の基本」「育みたい資質・能力」「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」等について考え、保育の質的向上を図るための指導法の工夫及び改善について探る。 | 横坂 好枝(生活学科教授) | 群馬県前橋市 | 6時間 | 令和3年8月3日 | 幼稚園 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 80人 | 令和3年3月16日～令和3年4月30日 (備考 3月16日～3月31日は、昨年度申し込んだ方先行募集期間) | 令03-35055-300380号 | 027-231-8286 (内線: 121) | https://www.hirakatagaku.ac.jp/ |
| 共愛学園前橋国際大学短期大学部 | 【選択必修】教育新方法論Ⅱ | 学習指導要領の改訂の動向等 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 小・中・高教諭を主な対象にし、「学習指導要領の改訂の動向等」や「様々な問題に対する組織的対応の必要性」について最新の知識や情報を提供するとともに、教育現場における今日的課題を取り上げ、教育の質的向上を図るための取り組みについて考える。 | 金井 尚之(生活学科教授) 伊藤 恭滋(生活学科教授) | 群馬県前橋市 | 6時間 | 令和3年8月3日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年3月16日～令和3年4月30日 (備考 3月16日～3月31日は、昨年度申し込んだ方先行募集期間) | 令03-35055-300381号 | 027-231-8286 (内線: 121) | https://www.hirakatagaku.ac.jp/ |
| 共愛学園前橋国際大学短期大学部 | 【選択必修】教育新方法論Ⅰ | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | 幼稚園教諭・保育教諭を主な対象にし、「要領の変遷や改訂」「保育の基本」「育みたい資質・能力」「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」等について考え、保育の質的向上を図るための指導法の工夫及び改善について探る。 | 横坂 好枝(生活学科教授) | 群馬県前橋市 | 6時間 | 令和3年8月17日 | 幼稚園 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 80人 | 令和3年3月16日～令和3年4月30日 (備考 3月16日～3月31日は、昨年度申し込んだ方先行募集期間) | 令03-35055-300382号 | 027-231-8286 (内線: 121) | https://www.hirakatagaku.ac.jp/ |
| 共愛学園前橋国際大学短期大学部 | 【選択必修】教育新方法論Ⅱ | 学習指導要領の改訂の動向等 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 小・中・高教諭を主な対象にし、「学習指導要領の改訂の動向等」や「様々な問題に対する組織的対応の必要性」について最新の知識や情報を提供するとともに、教育現場における今日的課題を取り上げ、教育の質的向上を図るための取り組みについて考える。 | 金井 尚之(生活学科教授) 伊藤 恭滋(生活学科教授) | 群馬県前橋市 | 6時間 | 令和3年8月17日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年3月16日～令和3年4月30日 (備考 3月16日～3月31日は、昨年度申し込んだ方先行募集期間) | 令03-35055-300383号 | 027-231-8286 (内線: 121) | https://www.hirakatagaku.ac.jp/ |
| 清和大学短期大学部 | 【選択必修】学校における教育相談 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 学校における教育相談について、1)教育相談活動の基本、2)現在の子どもの特徴(①感情の調整、②アタッチメント)を中心に講義し、演習を行う。これらを通して、学校種別に共通した相談や対応についての基本的な考え方を確認し、現場で求められる教育相談の在り方について理解を深める。 | 井上 美鈴(こども学科 専任講師) | 千葉県木更津市 | 6時間 | 令和3年7月24日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 主に初任者～中堅教員向け | 6,000円 | 80人 | 令和3年5月26日～令和3年6月23日 | 令03-35072-300515号 | 0438-30-5565 | http://www.seiwa-ic.ac.jp/ |
| 仁愛女子短期大学 | 【選択必修】幼稚園教育要領等の理解および幼小接続の現状と課題 | 学習指導要領の改訂の動向等 法令改正及び国の審議会の状況等 | 「幼稚園教育要領等の理解」では、幼稚園教育要領等の内容の理解及び幼稚園教諭等に求められる最新の知識の習得と今日的な教育課題について理解を深める。また、「幼小接続の現状と課題」では、幼小接続についての教員に求められる最新の知識の修得と今日的な教育課題についての理解が深まることを目指すとともに、福井県の幼小接続の取り組みの実情について理解する。 ※オンデマンド型で実施。 | 松川 恵子(幼児教育学科教授) 江端 佳代(幼児教育学科講師) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月16日～令和3年7月19日 | 幼稚園 | 幼稚園教諭向け | 特定しない | 6,500円 | 160人 | 令和3年4月1日～令和3年4月28日 | 令03-35141-300548号 | 0776-56-1133 (内線: 2805) | http://www.iin-ai.ac.jp/ |
| 仁愛女子短期大学 | 【選択必修】幼児期における英語教育 | 英語教育 | 「外国語としての英語教育の理論」と「幼児英語教育の実践演習」について、教員に求められる最新の知識・技能を修得し、今日的な教育課題について理解する。英語教育の基礎として「第二言語習得論から英語教育入門」や、子どもに英語を教える際に役立つ基本的なフレーズ、英語の歌、ゲーム等について学び、活動を行う際の留意点や子どもたちが積極的に取り組むための工夫について学ぶ。 ※オンデマンド型で実施。 | 野本 尚美(生活科学学科准教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月16日～令和3年7月19日 | 幼稚園 | 幼稚園教諭向け | 初任者～中堅教諭向け | 6,500円 | 100人 | 令和3年4月1日～令和3年4月28日 | 令03-35141-300549号 | 0776-56-1133 (内線: 2805) | http://www.iin-ai.ac.jp/ |
| 仁愛女子短期大学 | 【選択必修】教育の情報化(幼稚園編) | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 主体的・対話的に思考力・判断力・表現力を活かし、幼稚園での「教育の情報化」に関して、シナリオを用いたグループディスカッションにより情報倫理や情報セキュリティを理解し、幼稚園の情報セキュリティポリシー(方針)を設計できるようにする。また、幼稚園におけるICT活用例を理解し、幼稚園での視聴覚教育を設計できるようにする。 ※同時双方向型で実施。 | 田中 洋一(生活科学学科教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月25日 | 幼稚園 | 幼稚園教諭向け | 初任者～中堅教諭向け | 6,500円 | 48人 | 令和3年4月1日～令和3年4月28日 | 令03-35141-300550号 | 0776-56-1133 (内線: 2805) | http://www.iin-ai.ac.jp/ |
| 仁愛女子短期大学 | 【選択必修】安心安全な園づくりのために(危機管理上の課題と組織的対応の必要性) | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | 園を取り巻く「危機管理上の課題」および「組織的対応の必要性」について「学校保健安全法」にも触れながら考察する。具体的には、大規模災害や大規模感染症に対する危機管理およびリスクマネジメントについて理解を深めるとともに、園での事故・ケガのリスクを軽減する方策について話し合う。また、「安全安全な園づくり」のために保育者には何が求められるのか、についても考える。 ※同時双方向型で実施。 | 増田 翼(幼児教育学科准教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年11月14日 | 幼稚園 | 幼稚園教諭向け | 特定しない | 6,500円 | 50人 | 令和3年9月13日～令和3年9月30日 | 令03-35141-300551号 | 0776-56-1133 (内線: 2805) | http://www.iin-ai.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|---------------|------------------------------------|---|--|---|---------|-----|----------------------------------|------------------------------|------------------|-------|--------|------|--|-------------------|------------------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 岐阜聖徳学園大学短期大学部 | 【選択必修】幼稚園におけるICT活用と保育・教育実践 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 教育の多様な場面で情報通信技術(ICT)が積極的に活用され、情報環境の整備が進められている。保育や幼児教育の現場においても業務効率化のためのICT活用が求められ、また幼児教育や保育実践への活用も行われている。本講座は、就学以前におけるICT活用の現状を概観し、業務効率化や幼児期の教育へのICT活用における課題と必要となるリテラシー(情報モラルを含む)について理解することを目的とする。 | 糟谷 咲子(幼児教育学科教授) | 岐阜県岐阜市 | 6時間 | 令和3年8月18日 | 幼稚園 | 教諭 | 特定しない | 6,000円 | 20人 | 令和3年4月2日～令和3年5月6日 | 令03-35154-300507号 | 058-278-0731(内線: 203) | http://www.kmk-gifu.jp/ |
| 浜松学院大学短期大学部 | 【選択必修】教育相談 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 様々な症例(架空事例)を通して、いじめや不登校、そして、子どもに関わる不適応行動を知り、同時に、その背景にある家族力動や心理メカニズムについて学ぶ。また、もし様々な相談事例に対応した時に使える実践的なカウンセリング技術や傾聴の仕方等を体験的に習得する。 | 志村 浩二(教授) | 静岡県浜松市 | 6時間 | 令和3年7月26日 | 幼稚園 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 120人 | 令和3年4月5日～令和3年4月16日 | 令03-35166-300275号 | 053-473-6100 | http://www.hamagaku.ac.jp/hamatan/ |
| 浜松学院大学短期大学部 | 【選択必修】教育相談 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 様々な症例(架空事例)を通して、いじめや不登校、そして、子どもに関わる不適応行動を知り、同時に、その背景にある家族力動や心理メカニズムについて学ぶ。また、もし様々な相談事例に対応した時に使える実践的なカウンセリング技術や傾聴の仕方等を体験的に習得する。 | 志村 浩二(教授) | 静岡県浜松市 | 6時間 | 令和3年7月27日 | 幼稚園 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 100人 | 令和3年4月5日～令和3年4月16日 | 令03-35166-300276号 | 053-473-6100 | http://www.hamagaku.ac.jp/hamatan/ |
| 千葉県教育委員会 | 【選択必修】教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 「教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。)」について、教員に求められる最新の知識・技能の習得と今日的な教育課題についての理解を深める。 | 森 裕嗣(教育振興部児童生徒課生徒指導・いじめ対策室 主席指導主事) 見富 浩章(子どもと親のサポートセンター教育相談部 研究指導主事) | 通信教育 | 6時間 | 令和3年7月16日～令和3年8月5日、 令和3年8月18日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 0円 | 500人 | 令和3年4月2日～令和3年4月23日 (備考 基本研修として実施のため、一般募集は行いません) | 令03-50230-300278号 | 043-276-1185(内線: 1542) | https://www.ice.or.jp/n/ |
| 柏市教育委員会 | 【選択必修】柏市キャリアアップ研修(免許状更新講習) | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 複雑化・多様化する学校教育に対応できるよう、いじめや不登校、特別支援教育の実情を知ると共に、児童生徒及び保護者に対してのより適切な対応や支援の方法について学ぶ。 | 松山 美香(指導主事) | 千葉県柏市 | 6時間 | 令和3年6月5日、 令和3年6月19日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 0円 | 50人 | 令和3年4月1日～令和3年4月16日 (備考 柏市教職員が対象のため、一般募集は行いません) | 令03-50241-300500号 | 04-7191-7387(内線: 827) | http://www.city.kashiwa.boe/ |
| 柏市教育委員会 | 【選択必修】柏市キャリアアップ研修(免許状更新講習) | 免許法施行規則第2条第1項の表備考第5号に規定するカリキュラム・マネジメント | 教育課程に基づき組織的かつ計画的に学校教育の質の向上を図っていくためには、児童又は生徒、学校及び地域の実態を適切に把握し、必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていくこと等が求められる。本講座では、実施に必要な体制を確保するとともにその改善を図っていくことを狙いとし、カリキュラムマネジメントの実践について学ぶ。 | 松山 美香(指導主事) | 千葉県柏市 | 6時間 | 令和3年8月23日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 0円 | 80人 | 令和3年4月1日～令和3年4月16日 (備考 柏市教職員が対象のため、一般募集は行いません) | 令03-50241-300501号 | 04-7191-7387(内線: 827) | http://www.city.kashiwa.boe/ |
| 柏市教育委員会 | 【選択必修】柏市キャリアアップ研修(免許状更新講習) | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 学校現場で生かせるICT活用や情報モラル、学校セキュリティの最新情報に触れながら、情報活用能力を育成するための実践的な方法を受講者に教授する。 | 松山 美香(指導主事) | 千葉県柏市 | 6時間 | 令和3年8月5日 | 小学校 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 0円 | 20人 | 令和3年4月1日～令和3年4月16日 (備考 柏市教職員が対象のため、一般募集は行いません) | 令03-50241-300502号 | 04-7191-7387(内線: 827) | http://www.city.kashiwa.boe/ |
| 浜松市教育委員会 | 【選択必修】「組織マネジメント」と「モチベーションとリーダーシップ」 | 学校を巡る近年の状況の変化 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 【オンデマンド型】子どもの主体的な学びと生活の安定を生み出す「効果のある指導」を子どもの意識と行動の構造を根拠に明示する。この「効果のある指導」を組織的に展開した実践事例を紹介し、子どもの変容等の効果を明示する。また、「マネジメント」の主要概念である、「モチベーション」と「リーダーシップ」について学び、組織のメンバーとして、リーダーシップを機能させてモチベーションを喚起すること、またそれを維持することについて、考察を深める。 | 久我 直人(鳴門教育大学大学院 高度学校教育実践専攻 教授) 櫻木 晃裕(宮城大学 事業構想学群 教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月22日～ 令和3年9月30日 | 幼稚園 小学校 中学校 | 教諭、養護教諭、 栄養教諭 | 特定しない | 4,400円 | 140人 | 令和3年3月29日～ 令和3年5月7日 | 令03-50432-300508号 | 053-439-3140 | http://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/hamakyo-c/ |
| 浜松市教育委員会 | 【選択必修】「ストレスマネジメント」と「教育相談」 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 【オンデマンド型】ストレスマネジメントについての講義や様々なワークの実践を通して、ストレスや関連する不登校やいじめなどの諸問題について取り上げ、児童のストレス対処能力を育成、向上させるために必要な理論や技法について学ぶ。また、教育相談には、予防的教育相談と解決的教育相談がある。いじめや不登校の予防のために学校や学級で何ができるのか、そして、それらに苦しむ子供たちを支えるために何ができるのか、解決のための方法を講じる。 | 佐瀬 竜一(常葉大学 教育学部 教授) 諸富 祥彦(明治大学 文学部 教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月22日～ 令和3年9月30日 | 幼稚園 小学校 中学校 | 教諭、養護教諭、 栄養教諭 | 特定しない | 4,400円 | 140人 | 令和3年3月29日～ 令和3年5月7日 | 令03-50432-300509号 | 053-439-3140 | http://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/hamakyo-c/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|----------|--------------------------------|---|---|--|---------|-----|-------------------------|----------------------|-----------------------|-------|--------|------|------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 浜松市教育委員会 | 【選択必修】「地域とともにある学校とコミュニティ・スクール」 | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 【オンデマンド型】コミュニティ・スクールは、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校づくり」への転換を図るための仕組みである。今日、全国的に増えつつあり、浜松市で導入されているコミュニティ・スクールを切り口にして、信頼・協働を基盤とした開かれた学校や地域とともにある学校をどのように実現するかを考える。また、国や本市のCSの仕組みを比較したり、本市のCS導入校の取組を紹介したりしながら、受講者にとってコミュニティ・スクールを導入したときにもたらされるメリットについて考えることができる研修を行う。 | 堀井 啓幸(常葉大学 教育学部 教授) 藤岡 政哉(教育総務課 指導主事) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月22日～ 令和3年9月30日 | 幼稚園 小学校 中学校 | 教諭、養護教諭、 栄養教諭 | 特定しない | 4,400円 | 140人 | 令和3年3月29日～ 令和3年5月7日 | 令03-50432-300510号 | 053-439-3140 | http://www.city.hamamatsu-ed.jp/hamakvo-c/ |
| 豊田市教育委員会 | 【選択必修】最新の教育事情③ | 学校を巡る近年の状況の変化 学習指導要領の改訂の動向等 | 「学校を巡る近年の状況の変化」「学習指導要領改訂の動向等」の事項について、教員に求められる最新の知識・技能の習得と今日的な教育課題について理解を深めることをめざす。豊田市立小・中・特別支援学校の教諭(養護教諭・栄養教諭を含む)を対象とする。 | 堀川 政俊(学校教育課指導主事) 清水 康博(学校教育課指導主事) | 愛知県豊田市 | 6時間 | 令和3年7月26日 | 小学校 中学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 600円 | 100人 | 令和3年4月8日～ 令和3年4月22日 | 令03-50462-300674号 | 0565-48-2051 | https://www.city.toyota.aichi.jp/kurashi/gakkou/index.html |
| 豊田市教育委員会 | 【選択必修】最新の教育事情④ | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 人権教育やいじめや不登校問題に対する理解、子どもの変化に対する理解、児童虐待の防止や関係機関との連携など、今日的な課題を取り上げ、教育相談の対象となる諸問題を中心に講義を進める。カウンセリングの技法を生かした子ども・保護者への関わり方、学級経営に生かす教育相談活動の進め方、教育相談体制づくりに関する講義及び演習を行う。また、こども園と小学校との連携についても考える。 | 青木 美鈴(豊田市子ども部保育課指導主事) | 愛知県豊田市 | 6時間 | 令和3年7月28日 | 幼稚園 | 幼稚園教諭・幼保連携型認定こども園教諭向け | 特定しない | 600円 | 160人 | 令和3年4月8日～ 令和3年4月22日 | 令03-50462-300675号 | 0565-48-2051 | https://www.city.toyota.aichi.jp/kurashi/gakkou/index.html |
| 豊田市教育委員会 | 【選択必修】道徳教育 | 道徳教育 | 「特別の教科 道徳」について、三つの観点と三つの段階に整理して考察するとともに、具体的な指導事例をもとに、子どもの心におちる道徳授業の進め方や支援の仕方について研修し、学習指導要領の求める道徳授業について学ぶ。 | 安井 新弘(学校教育課指導主事) | 愛知県豊田市 | 6時間 | 令和3年7月28日 | 小学校 中学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 600円 | 120人 | 令和3年4月8日～ 令和3年4月22日 | 令03-50462-300676号 | 0565-48-2051 | https://www.city.toyota.aichi.jp/kurashi/gakkou/index.html |
| 豊田市教育委員会 | 【選択必修】ICT教育 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | 教育の情報化が果たす役割、学びの場における情報通信技術の活用、学校における情報セキュリティの推進等に関する最新の情報提供と、情報モラル教育を含む授業におけるICT活用の具体的な事例について学ぶ。また、養護教諭や栄養教諭が保健及び食育に関する集会や授業等でICTをどのように活用できるかを学ぶ。 | 大村 斎人(学校教育課指導主事) | 愛知県豊田市 | 6時間 | 令和3年8月2日 | 小学校 中学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 600円 | 20人 | 令和3年4月8日～ 令和3年4月22日 | 令03-50462-300677号 | 0565-48-2051 | https://www.city.toyota.aichi.jp/kurashi/gakkou/index.html |
| 豊田市教育委員会 | 【選択必修】特別支援教育(小・中・特) | 学校を巡る近年の状況の変化 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 豊田市における障がいのある児童生徒の現状と特別支援教育の体制整備状況を知るとともに、障がいのある児童生徒への優れた指導・支援の事例を学ぶ。小・中学校での合理的配慮の実践について学ぶ。 | 佐伯 裕司(学校教育課指導主事) | 愛知県豊田市 | 6時間 | 令和3年7月26日 | 小学校 中学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 600円 | 100人 | 令和3年4月8日～ 令和3年4月22日 | 令03-50462-300678号 | 0565-48-2051 | https://www.city.toyota.aichi.jp/kurashi/gakkou/index.html |
| 豊田市教育委員会 | 【選択必修】特別支援教育(幼) | 学校を巡る近年の状況の変化 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 豊田市における障がいのある子どもの現状と特別支援教育の体制整備状況を知るとともに、障がいのある子どもへの支援の事例を学ぶ。また、こども園での合理的配慮の実践について学ぶ。 | 青木 美鈴(豊田市子ども部保育課指導主事) | 愛知県豊田市 | 6時間 | 令和3年7月29日 | 幼稚園 | 幼稚園、幼保連携型認定こども園教諭向け | 特定しない | 600円 | 160人 | 令和3年4月8日～ 令和3年4月22日 | 令03-50462-300679号 | 0565-48-2051 | https://www.city.toyota.aichi.jp/kurashi/gakkou/index.html |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|----------|--------------------------|-------------------------------------|---|---|-----------|-----|--------------------------|------------|----------|--------------------------------------|-----|------|---|-------------------|---------------------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 大阪府教育委員会 | 【選択必修】組織的対応(中堅教諭等資質向上研修) | 学校を巡る近年の状況の変化 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 学校をめぐる近年の状況の変化をふまえた、様々な課題に対する組織的対応の必要性とその具体的な手法について学ぶ。 また、7/14から7/27にチームビルディング【理論】を3時間、オンデマンド型で実施する。 | 中堂 寿美代(大阪府教育センター企画室 首席指導主事)、浅浦 明雄(大阪府教育センター企画室 首席指導主事)、河野 雄(大阪府教育センター企画室 指導主事)、藪内 純子(大阪府教育センター企画室 主任指導主事)、大石 恵理(大阪府教育センター企画室 指導主事)、粉生 英明(大阪府教育センター企画室 指導主事)、磯田 尚吾(大阪府教育センター企画室 指導主事)、富田 昌司(大阪府教育センター企画室 指導主事)、中西 いづ子(大阪府教育センター企画室 指導主事)、栗野 達也(大阪府教育センター企画室 指導主事)、田中 宏樹(大阪府教育センター企画室 指導主事)、加藤 光(大阪府教育センター学校経営研究室 首席指導主事)、松永 淳子(大阪府教育センター学校経営研究室 首席指導主事)、山崎 愛子(大阪府教育センター企画室 指導主事)、的場 亮介(大阪府教育センター学校経営研究室 主任指導主事)、野村 佳津(大阪府教育センター学校経営研究室 指導主事)、西川 知秀(大阪府教育センター学校経営研究室 指導主事)、鈴木 章弘(大阪府教育センター学校経営研究室 指導主事) | 大阪府大阪市住吉区 | 6時間 | 令和3年11月19日、 令和3年12月1日 | 小学校 中学校 | 教諭 | 大阪府教育委員会が実施する令和3年度中堅教諭等資質向上研修を受講する教諭 | 0円 | 90人 | 令和3年3月16日～ 令和3年4月5日 (備考 大阪府の中堅教諭等資質向上研修受講対象者のため一般募集は行わない) | 令03-50530-300409号 | 06-6692-1882 (内線: 302) | http://www.pref.osaka.lg.jp/kyoikusomu/homepage/index.html |
| 大阪府教育委員会 | 【選択必修】組織的対応(中堅教諭等資質向上研修) | 学校を巡る近年の状況の変化 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 学校をめぐる近年の状況の変化をふまえた、様々な課題に対する組織的対応の必要性とその具体的な手法について学ぶ。 また、7/14～7/27にチームビルディング【理論】を3時間、オンデマンド型にて実施する。 | 中堂 寿美代(大阪府教育センター企画室 首席指導主事)、浅浦 明雄(大阪府教育センター企画室 首席指導主事)、河野 雄(大阪府教育センター企画室 指導主事)、藪内 純子(大阪府教育センター企画室 主任指導主事)、大石 恵理(大阪府教育センター企画室 指導主事)、粉生 英明(大阪府教育センター企画室 指導主事)、磯田 尚吾(大阪府教育センター企画室 指導主事)、富田 昌司(大阪府教育センター企画室 指導主事)、中西 いづ子(大阪府教育センター企画室 指導主事)、栗野 達也(大阪府教育センター企画室 指導主事)、田中 宏樹(大阪府教育センター企画室 指導主事)、加藤 光(大阪府教育センター学校経営研究室 首席指導主事)、松永 淳子(大阪府教育センター学校経営研究室 首席指導主事)、山崎 愛子(大阪府教育センター企画室 指導主事)、的場 亮介(大阪府教育センター学校経営研究室 主任指導主事)、野村 佳津(大阪府教育センター学校経営研究室 指導主事)、西川 知秀(大阪府教育センター学校経営研究室 指導主事)、鈴木 章弘(大阪府教育センター学校経営研究室 指導主事) | 大阪府大阪市住吉区 | 6時間 | 令和3年11月26日、 令和3年12月8日 | 小学校 中学校 | 教諭 | 大阪府教育委員会が実施する令和3年度中堅教諭等資質向上研修を受講する教諭 | 0円 | 90人 | 令和3年3月16日～ 令和3年4月5日 (備考 大阪府教育委員会が実施する令和3年度中堅教諭等資質向上研修受講対象者のため一般募集は行わない) | 令03-50530-300410号 | 06-6692-1882 (内線: 302) | http://www.pref.osaka.lg.jp/kyoikusomu/homepage/index.html |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類又は教育職員の経験に及び、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|-----------|--------------------------|---------------------------------------|---|--|----------|-----|--|------------------------------|----------|--|-----|------|---|-------------------|---------------------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 大阪府教育委員会 | 【選択必修】組織的対応(中堅教諭等資質向上研修) | 学校を巡る近年の状況の変化 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 学校をめぐる近年の状況の変化をふまえた、様々な課題に対する組織的対応の必要性とその具体的な手法について学ぶ、また初任期教員の支援につながる人材育成の手法にも触れ、OJTの担い手としての能力育成を図る。具体的には一人ひとりの能力や強みを生かした組織づくりの在り方や初任期教員のキャリアを援助するメンタリング手法を講義・演習する。 オンデマンド型にて実施する。 | 中堂 寿美代(大阪府教育センター企画室 首席指導主事)、浅浦 明雄(大阪府教育センター企画室 首席指導主事)、河野 雄(大阪府教育センター企画室 指導主事)、藪内 純子(大阪府教育センター企画室 主任指導主事)、大石 恵理(大阪府教育センター企画室 指導主事)、粉生 英明(大阪府教育センター企画室 指導主事)、磯田 尚吾(大阪府教育センター企画室 指導主事)、富田 昌司(大阪府教育センター企画室 指導主事)、中西 いつ子(大阪府教育センター企画室 指導主事)、栗野 達也(大阪府教育センター企画室 指導主事)、田中 宏樹(大阪府教育センター企画室 指導主事)、加藤 光(大阪府教育センター企画室 指導主事)、山崎 愛子(大阪府教育センター企画室 指導主事)、大石 賢一(大阪府教育センター学校経営研究室 首席指導主事)、松永 淳子(大阪府教育センター学校経営研究室 首席指導主事)、的場 亮介(大阪府教育センター学校経営研究室 主任指導主事)、野村 佳津(大阪府教育センター学校経営研究室 指導主事)、西川 知秀(大阪府教育センター学校経営研究室 指導主事)、鈴木 章弘(大阪府教育センター学校経営研究室 指導主事) | インターネット | 6時間 | 令和3年6月9日～ 令和3年6月23日、 令和3年7月14日～ 令和3年7月27日、 令和3年11月17日、 令和3年11月24日 | 高等学校 特別支援学校 | 教諭 | 大阪府教育委員会 が実施する令和3年度中堅教諭等資質向上研修を受講する教諭 | 0円 | 110人 | 令和3年3月16日～ 令和3年4月5日 (備考 大阪府教育委員会 が実施する令和3年度中堅教諭等資質向上研修受講対象者のため一般募集は行わない) | 令03-50530-300411号 | 06-6692-1882 (内線: 302) | http://www.pref.osaka.lg.jp/kvoikusomu/homepage/index.html |
| 福岡市教育委員会 | 【選択必修】福岡市立学校教員講習(選択必修領域) | 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題 | 福岡市立学校教諭・養護教諭・栄養教諭を対象に、教育公務員としての専門性の向上をねらいとして、「様々な問題に対する組織的対応の必要性」「及び「学校における危機管理」に関する最新の情報を「オンデマンド型(インターネット配信方式)」によって提供する。 | 武部 愛子(福岡こども短期大学 教授) 小泉 令三(福岡教育大学 教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年7月3日～ 令和3年7月11日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 0円 | 900人 | 令和3年4月2日～ 令和3年5月14日 (備考 本市教員研修のため一般募集は行わない) | 令03-50792-300513号 | 092-822-2875 | http://www.fuku-c.ed.jp/center/index.htm |
| 鹿児島県教育委員会 | 【選択必修】教育の最新事情2 | 法令改正及び国の審議会の状況等 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 鹿児島県のパワーアップ研修(中堅教諭等資質向上研修)該当者及び本県の離島に現在勤務する職員(小学校教諭、特別支援学校教諭、養護教諭、栄養教諭)のうち、希望する者に対して「教育法令」や「組織的対応」の事項について講義や演習を行い、教員に求められる最新の知識・技能の習得についての理解を深める。 | 野村 義文(鹿児島県総合教育センター所長)、大重 満明(鹿児島県総合教育センター教職研修課長)、坂中 裕一(教職員課主任兼職員係長)、宮内 隆靖(鹿児島県総合教育センター企画課研究主事)、松永 英一(鹿児島県総合教育センター教科教育研修課義務教育係長(指導主事))、植元 裕次(鹿児島県総合教育センター教科教育研修課研究主事)、大原 暁子(鹿児島県総合教育センター教職研修課研究主事)、福森 真一(鹿児島県総合教育センター教職研修課研究主事)、中山 拓郎(鹿児島県総合教育センター教職研修課研究主事)、程所 篤代(鹿児島県総合教育センター教職研修課研究主事)、才川 文秋(鹿児島県総合教育センター教科教育研修課研究主事)、加藤 淳一(鹿児島県総合教育センター教科教育研修課研究主事)、古村 洋助(鹿児島県総合教育センター特別支援教育研修課研究主事)、古定 周(鹿児島県総合教育センター教職研修課研究主事)、湯之前 学(鹿児島県総合教育センター教職研修係長(指導主事)) | 鹿児島県鹿児島市 | 6時間 | 令和3年7月27日 | 小学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 0円 | 100人 | 令和3年4月26日～ 令和3年5月18日 | 令03-50910-300239号 | 099-286-5298 | http://www.pref.kagoshima.jp/kvoiku/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------------------------|-----------------|---------------------------------------|---|--|----------|-----|-----------|-------------|----------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 鹿児島県教育委員会 | 【選択必修】教育の最新事情2 | 法令改正及び国の審議会の状況等 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 鹿児島県のパワーアップ研修(中堅教諭等資質向上研修)該当者及び本県の離島に現在勤務する職員(中学校教諭、高等学校教諭)のうち、希望する者に対して「教育法令」や「組織的対応」の事項について講義や演習を行い、教員に求められる最新の知識・技能の習得についての理解を深める。 | 野村 義文(鹿児島県総合教育センター所長)、松本 真一(教職員課主幹)、眞正 基道(鹿児島県総合教育センター教科教育研修課研究主事)、内 祥一郎(鹿児島県総合教育センター教科教育研修課研究主事)、尻無瀬 正和(鹿児島県総合教育センター教科教育研修課研究主事)、中山 拓郎(鹿児島県総合教育センター教職研修課研究主事)、大原 暁子(鹿児島県総合教育センター教職研修課研究主事)、水迫 慎也(鹿児島県総合教育センター教科教育研修課研究主事)、古澤 聖子(鹿児島県総合教育センター企画課研究主事)、福森 真一(鹿児島県総合教育センター教職研修課研究主事)、湯之前 学(鹿児島県総合教育センター教職研修係長(指導主事))、松永 英一(鹿児島県総合教育センター教科教育研修課義務教育係長(指導主事))、古定 周(鹿児島県総合教育センター教職研修課研究主事)、瀬戸口 忍(鹿児島県総合教育センター教科教育研修課高校教育研修係長(指導主事))、田子山 ゆかり(鹿児島県総合教育センター教職研修課研究主事)、上西 由美子(鹿児島県総合教育センター教育相談係長(指導主事))、齋 大輝(鹿児島県総合教育センター教科教育研修課研究主事)、大重 満明(鹿児島県総合教育センター教職研修係長) | 鹿児島県鹿児島市 | 6時間 | 令和3年8月3日 | 中学校 高等学校 | 特定しない | 特定しない | 0円 | 100人 | 令和3年4月26日～ 令和3年5月18日 | 令03-50910-300240号 | 099-286-5298 | http://www.pref.kagoshima.jp/kyoiku/ |
| 公益財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構 | 【選択必修】教育の最新事情情報 | 学校を巡る近年の状況の変化 学習指導要領の改訂の動向等 | 『学校内外における連携協力および教育動向についての理解』をテーマとする講習にする。特に、「学校を巡る近年の状況の変化」「学習指導要領の改訂の動向等」について、教員に求められる最新の知識・技能の習得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習は7月29日開催の必修講習と連続して行うものである。 | 東 重満(札幌国際大学 人文学部心理学科特任教授) 田中 雅道(学校法人光明学園光明幼稚園 園長) | 静岡県静岡市 | 6時間 | 令和3年7月30日 | 幼稚園 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 220人 | 令和3年4月12日～ 令和3年5月28日 | 令03-80011-300708号 | 03-3237-1957 | https://youchien.com/ |
| 公益財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構 | 【選択必修】教育の最新事情情報 | 学校を巡る近年の状況の変化 学習指導要領の改訂の動向等 | 「学校を巡る近年の状況の変化」「学習指導要領の改訂の動向等」について、教員に求められる最新の知識・技能の習得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習は8月6日開催の必修講習と連続して行う。 | 安達 謙(大阪教育大学 非常勤講師) | 石川県金沢市 | 6時間 | 令和3年7月30日 | 幼稚園 | 特定しない | 特定しない | 8,000円 | 80人 | 令和3年4月1日～ 令和3年5月8日 | 令03-80011-300709号 | 03-3237-1957 | https://youchien.com/ |
| 公益財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構 | 【選択必修】教育の最新事情情報 | 学校を巡る近年の状況の変化 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 「学校を巡る近年の状況の変化」「様々な問題に対する組織的対応の必要性」の2項目について、幼稚園教諭に求められる最新の知識の修得と今日的な教育的課題についての理解を深めることを目指す。また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。なお、本講習は4月17日開催の必修講習と連続して行うものです。 | 佐藤 公文(北海道教育大学旭川校 非常勤講師) 吉田 耕一郎(北翔大学 非常勤講師) | 北海道札幌市 | 6時間 | 令和3年4月18日 | 幼稚園 | 特定しない | 特定しない | 9,000円 | 50人 | 令和3年3月16日～ 令和3年3月19日 | 令03-80011-300710号 | 03-3237-1957 | https://youchien.com/ |
| 公益財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構 | 【選択必修】教育の最新事情情報 | 学校を巡る近年の状況の変化 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 「学校を巡る近年の状況の変化」「様々な問題に対する組織的対応の必要性」の2項目について、幼稚園教諭に求められる最新の知識の修得と今日的な教育的課題についての理解を深めることを目指す。また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。なお、本講習は4月17日開催の必修講習と連続して行うものです。 | 佐藤 公文(北海道教育大学旭川校 非常勤講師) 吉田 耕一郎(北翔大学 非常勤講師) | 北海道帯広市 | 6時間 | 令和3年4月18日 | 幼稚園 | 特定しない | 特定しない | 9,000円 | 50人 | 令和3年3月16日～ 令和3年3月19日 | 令03-80011-300711号 | 03-3237-1957 | https://youchien.com/ |
| 公益財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構 | 【選択必修】教育の最新事情情報 | 学校を巡る近年の状況の変化 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 「学校を巡る近年の状況の変化」「様々な問題に対する組織的対応の必要性」の2項目について、幼稚園教諭に求められる最新の知識の修得と今日的な教育的課題についての理解を深めることを目指す。また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。なお、本講習は4月17日開催の必修講習と連続して行うものです。 | 佐藤 公文(北海道教育大学旭川校 非常勤講師) 吉田 耕一郎(北翔大学 非常勤講師) | 北海道旭川市 | 6時間 | 令和3年4月18日 | 幼稚園 | 特定しない | 特定しない | 9,000円 | 60人 | 令和3年3月16日～ 令和3年3月19日 | 令03-80011-300712号 | 03-3237-1957 | https://youchien.com/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------------------|----------------------------------|--|---|---|---------|-----|-----------------------|-------------------------------------|--------------|-------|--------|------|----------------------|-------------------|--------------------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 一般財団法人日本私学教育研究所 | 【選択必修】夏季 私立学校のカリキュラム・マネジメント(2-1) | 免許法施行規則第2条第1項の表備考第5号に規定するカリキュラム・マネジメント | オンデマンドの講義動画の視聴と同時双方向型の講義を併用する。事前に配信されたオンデマンドの講義動画を講習前日までに視聴した上で、講習当日は同時双方向型の講義とワーク、履修認定試験を行う。 ※オンデマンド受講期間:2021/06/26~2021/07/09 ※同時双方向型講義・ワーク・履修認定試験実施日:2021/07/10 ※オンデマンド型:80分+同時双方向型:280分(合計360分=6時間) 本講習では、「主体的・対話的で深い学び」を実現して私立学校教育の充実を図るために、講義やグループワークを通じてカリキュラム・マネジメントについて考察する。 | 広石 英記(東京電機大学 人間科学系・教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年6月26日～令和3年7月10日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年3月16日～令和3年6月25日 | 令03-80015-300272号 | 03-3222-1621 | https://www.shigaku.or.jp/ |
| 一般財団法人日本私学教育研究所 | 【選択必修】秋季 私立学校のカリキュラム・マネジメント(2-2) | 免許法施行規則第2条第1項の表備考第5号に規定するカリキュラム・マネジメント | オンデマンドの講義動画の視聴と同時双方向型の講義を併用する。事前に配信されたオンデマンドの講義動画を講習前日までに視聴した上で、講習当日は同時双方向型の講義とワーク、履修認定試験を行う。 ※オンデマンド受講期間:2021/09/04~2021/09/17 ※同時双方向型講義・ワーク・履修認定試験実施日:2021/09/18 ※オンデマンド型:80分+同時双方向型:280分(合計360分=6時間) 本講習では、「主体的・対話的で深い学び」を実現して私立学校教育の充実を図るために、講義やグループワークを通じてカリキュラム・マネジメントについて考察する。 | 広石 英記(東京電機大学 人間科学系・教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年9月4日～令和3年9月18日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年3月16日～令和3年9月3日 | 令03-80015-300273号 | 03-3222-1621 | https://www.shigaku.or.jp/ |
| 一般財団法人日本私学教育研究所 | 【選択必修】冬季 私立学校のカリキュラム・マネジメント(2-3) | 免許法施行規則第2条第1項の表備考第5号に規定するカリキュラム・マネジメント | オンデマンドの講義動画の視聴と同時双方向型の講義を併用する。事前に配信されたオンデマンドの講義動画を講習前日までに視聴した上で、講習当日は同時双方向型の講義とワーク、履修認定試験を行う。 ※オンデマンド受講期間:2021/12/11~2021/12/24 ※同時双方向型講義・ワーク・履修認定試験実施日:2021/12/25 ※オンデマンド型:80分+同時双方向型:280分(合計360分=6時間)「主体的・対話的で深い学び」を実現して私立学校教育の充実を図るために、講義やグループワークを通じてカリキュラム・マネジメントについて考察する。 | 広石 英記(東京電機大学 人間科学系・教授) | インターネット | 6時間 | 令和3年12月11日～令和3年12月25日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年3月16日～令和3年12月10日 | 令03-80015-300274号 | 03-3222-1621 | https://www.shigaku.or.jp/ |
| 安田女子大学・安田女子短期大学 | 【選択必修】幼稚園を巡る近年の状況変化 | 学校を巡る近年の状況の変化 学校における危機管理上の課題 | 1. 幼稚園における危機管理上の課題:不審者対策、避難訓練、感染症などの危機管理対策と組織的な対応 2. 幼稚園教育要領の改定のポイントや小学校と連携したアプローチカリキュラム(幼小連携の必要性とアプローチカリキュラム作成)を含む近年の状況変化 | 西川 ひろ子(教育学部教授) 新沼 正子(心理学部教授) | 広島県広島市 | 6時間 | 令和3年8月4日 | 幼稚園 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年3月29日～令和3年4月14日 | 令03-90023-300299号 | 082-878-8178 | https://www.vasuda-u.ac.jp/ |
| 安田女子大学・安田女子短期大学 | 【選択必修】教育相談 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | 1. 児童虐待:①関連法令②児童虐待の種類、発生要因、子どもに及ぼす心身への影響③通告と対応④在宅支援 2. 発達障害:最近の動向を踏まえ、臨床発達心理学の視点から発達障害について概説 3. 教育相談:いじめ及び不登校への対応 4. カウンセリングマインド:①保護者支援の必要性②カウンセリングマインドの概説③カウンセリングマインドが目指すもの | 山田 修三(教育学部教授) 新沼 正子(心理学部教授) | 広島県広島市 | 6時間 | 令和3年8月4日 | 幼稚園 | 特定しない | 特定しない | 6,000円 | 60人 | 令和3年3月29日～令和3年4月14日 | 令03-90023-300300号 | 082-878-8178 | https://www.vasuda-u.ac.jp/ |
| 西九州大学・西九州大学短期大学部 | 【選択必修】多様化する保育ニーズへの対応と保育者支援 | 学校を巡る近年の状況の変化 様々な問題に対する組織的対応の必要性 | 幼児教育に対する関心や要求が高まっている。保育者は、社会からの様々な要望に応えながら、子どもにとってよりよい環境づくりを行い、説明責任を果たしていくことが求められている。本講座では、園に求められている子育て支援に関するニーズとその対応、また、保育ニーズへの対応やよりよい保育の根幹となる保育者の精神的健康の問題について講義をしていく。 | 大河原 淑雄(西九州大学短期大学部講師) 清水 陽香(西九州大学短期大学部講師) | 佐賀県佐賀市 | 6時間 | 令和3年8月9日 | 幼稚園 | 教諭、養護教諭、栄養教諭 | 特定しない | 6,000円 | 70人 | 令和3年3月16日～令和3年4月23日 | 令03-90027-300588号 | 0952-37-9206 (内線:126) | http://www.nisikvu-u.ac.jp/ |

令和3年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称 | 取り扱う事項 | 講習の概要 | 担当講師 | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間 | 主な受講対象者 | | | 受講料 | 受講人数 | 受講者募集期間 | 認定番号 | 電話番号 | URL |
|------------------|-------------------------------------|---|---|---|--------|-----|-----------|-------------------------------------|------------------|-------|--------|------|-------------------------|-------------------|--------------------------|---|
| | | | | | | | | 学校種 | 免許職種、教科等 | 職務経験等 | | | | | | |
| 西九州大学・西九州大学短期大学部 | 【選択必修】地域とともにある学校—子どもの貧困対策のプラットフォーム— | 学校、家庭及び地域の連携及び協働 | 子どもの貧困の実態および貧困問題の本質について理解を深めながら、地域と学校の連携・協働の中で、教員として何ができるのかについて考察する。また、わが国における子どもの貧困対策の推進に関する法律に依拠する都道府県の施策の概要について講じ、子どもの貧困対策の鍵を握る学校等の役割と機能に焦点化して、学校等の現場における幼児児童生徒の多様なリスクの実態とその改善のうえで緊要な学校等と地域・家庭の協働について検討する。 | 植田 啓嗣(西九州大学健康福祉学部講師) 井手 和憲(嬉野市教育委員会 嬉野市立嬉野中学校 初任者研修担当講師) | 佐賀県佐賀市 | 6時間 | 令和3年8月10日 | 幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭、養護教諭、 栄養教諭 | 特定しない | 6,000円 | 40人 | 令和3年3月16日～ 令和3年4月23日 | 令03-90027-300589号 | 0952-37-9206 (内線：126) | http://www.nisikyu-u.ac.jp/ |
| 西九州大学・西九州大学短期大学部 | 【選択必修】これからの学校教育におけるICT活用 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。)等) | 学習指導要領の改訂が公示され、コンピュータ等を活用した学習活動の充実やプログラミング的思考の育成等情報活用能力について重要事項として明記された。そこで、ICTを活用した教育の推進について、国及び県の動向を踏まえ、学校教育における教育の情報化等の基本的事項について講義する。また、これからの学校教育に求められる、ICTを活用した授業デザインの具現化について考える。 | 松本 大輔(西九州大学子ども学部准教授) 草場 聡宏(西九州大学子ども学部准教授) | 佐賀県佐賀市 | 6時間 | 令和3年8月10日 | 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 | 教諭、養護教諭、 栄養教諭 | 特定しない | 6,000円 | 30人 | 令和3年3月16日～ 令和3年4月23日 | 令03-90027-300590号 | 0952-37-9206 (内線：126) | http://www.nisikyu-u.ac.jp/ |